取扱説明書

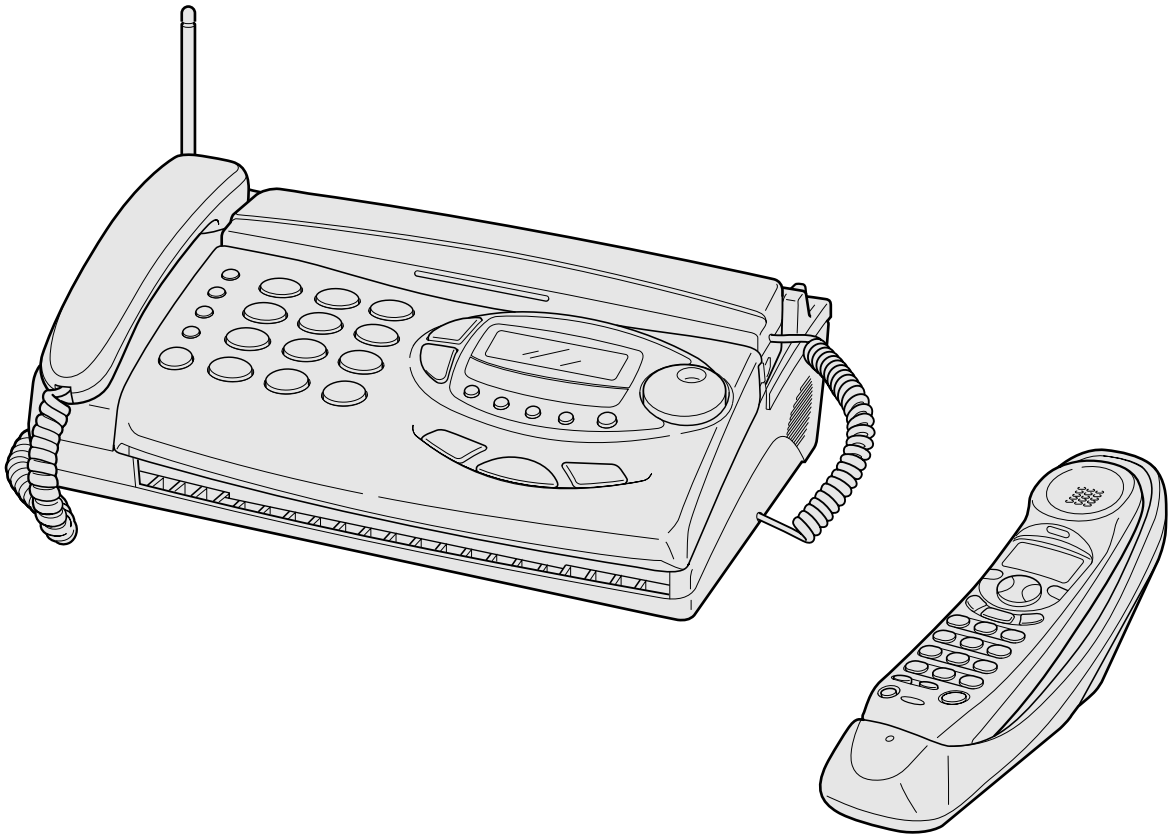
SANYO

ファクシミリ
品番 SFX-85CL

このたびは、サンヨーファクシミリをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ファクシミリをご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
特に5〜13ページは必ずお読みください。また、お読みになられたあとも後々のため
保証書とともに大切に保管してください。

iDナンバー・ディスプレイ対応

ナンバー・ディスプレイとは、かけた人の電話番号が
受ける人の電話機などのディスプレイに表示される
サービスです。
<NTTとの契約が必要です>



Ni-Cd

この商品にはニカド電池を使用しています。
ニカド電池のリサイクルにご協力ください。

ニカド電池はリサイクルへ

※本文中のバッテリーとは、ニカド電池のことです。

取扱説明書、本体、定格銘板には色記号の表示を省略しています。
外装箱に表示している品番の（ ）内の記号が色記号です。

目次

目次 ……1
特長 ……3
付属品の確認 ……4
必ずお読みください（安全上のご注意） ……5
必ずお読みください（使用上のご注意） ……10

お使いになる前に

各部の名前とはたらき ……14
接続する ……19
自分で電話回線の種類を合わせる ……20
記録紙を入れる ……21
子機を充電する ……23
子機を壁に掛けて使う ……24
ロータリーを使ってできる機能一覧表 ……25
メニューボタンを使ってできる機能一覧表 …26
日付けと時刻を合わせる ……27
あなたの名前と電話番号を登録する
（自局登録） …28
文字入力のしかた ……29
親機の電話帳を登録する ……31
子機の電話帳を登録する ……33

ファクス機能

原稿をセットする ……34
原稿の画質を選ぶ ……35
コピーをする ……36
ファクスを送る ……37
自動でファクスを送る（自動送信） ……37
通話後ファクスを送る（手動送信） ……38
親機の電話帳でファクスを送る ……39
ファクスを受ける ……40
ファクスの受け方を選ぶ ……40
電話モードで受ける ……41
ファクスモードで受ける ……42
留守モードで受ける ……43
子機でファクスを受ける（リモート受信）…44

電話機能

電話をかける ……45
親機／子機で電話をかける ……45
受話器／子機を置いたまま電話をかける
（テブラ通話） ……46
親機の電話帳で電話をかける ……47
子機の電話帳で電話をかける ……48
電話をかけ直す（再ダイヤル） ……49
電話を受ける ……50
親機／子機で電話を受ける ……50
受話器／子機を置いたまま電話を受ける
（テブラ通話） ……51
電話の相手に待っていただく（保留） ……52
音量をかえる ……53
音質をかえる ……54
親機と子機で通話する（内線通話） ……55
外からかかってきた電話をまわす
（保留転送） …57
子機から他の子機に電話をまわす
（子機間転送） …59

留守番電話

留守番電話について ……60
外出する前に（留守モードの設定） ……61
応答メッセージを録音する ……62
帰宅後、用件を聞く ……63
用件を消去する ……64
子機からのリモート操作について
（子機リモート） ……65
外出先からの操作について（リモート操作）…66
暗証番号を登録する ……66
外出先から録音された用件を聞く ……67
外出先から留守モードに設定する ……68
決めた時刻に留守モードを設定する
（タイマー留守録） ……69
応答メッセージをとばして用件を
録音する（スキップ録音） …70
相手を確かめてから電話に出る
（居留守モニター） ……70

ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイについて ……71
ナンバー・ディスプレイを契約すると ……71
ナンバー・ディスプレイの設定をする ……72
着信番号履歴から電話をかける
（コールバック） …73
非通知ガード機能を設定する ……75
発信／着信番号履歴から電話帳に登録する…76
親機のてきちゅうコールを設定する ……77
親機のすき・すきコールを設定する ……78
子機のすき・すきコールを設定する ……80
着信おことわり機能を登録する ……81
通知・非通知を設定する ……83

便利な使い方

＜ファクス機能＞

通信結果を確認する ……84
記録紙を節約してファクスを受ける（ペーパーセーブ） ……85
海外へファクスを送る（国際送信モード） …86
ハンドコピーを使う ……87
ハンドコピーを使ってコピーをする ……89
ハンドコピーで読み取った原稿を送信する …90
メモ用紙を印刷する ……91
こちら側の操作でファクスを受ける（ポーリング受信） ……91
電話回線からファクシミリ通信網（Fネット）に接続しサービスを利用する ……92
登録した内容を確認する ……93
いろいろなファクス機能を設定する（メモリースイッチ） ……95
メモリースイッチ一覧表 ……96

＜電話機能＞

電話の相手との通話内容を録音する（通話録音） ……97
キャッチホン／プッシュホンサービスを利用する ……98
内線の呼び出し方法をかえる ……99
子機の名前を登録する ……100
モーニングコール機能を設定する（子機）…101
子機の縦倍角表示について ……102
クイック通話を設定する（子機）……103

＜留守番電話＞

用件を録音する（在宅用件録音）……104
録音機能を切り替える ……105
マルチ転送機能について ……106
転送先の番号を登録する ……107
オート消去機能を設定する ……109
録音された日時を知る（タイムスタンプ）…110
留守番電話が応答するまでの呼び出し音の回数をかえる（トールセーバー）……111
呼び出し音や相手の声で起こされたくないときは（おやすみモード）……112
留守番機能を初めの設定に戻す ……113

＜オンリーコール＞

オンリーコール機能について ……114
オンリーコール機能を利用する ……115

スーパーACR

スーパーACRについて ……117
スーパーACRを申し込む ……118
スーパーACRを利用する ……119
インターネットダイヤルサービスについて ……120
国際ファクスを送る ……121
国際電話をかける ……122
呼出音メロディーサービスを利用する ……123
メロディーを設定するには ……124
メロディーを変更するには ……125
地域系新電電の市内回線を利用する……126
0041国際電話を利用する……127
ファクスを送る ……127
電話をかける ……127
スーパーACR初期設定のしかた ……128
スーパーACRのデータメンテナンスについて …129

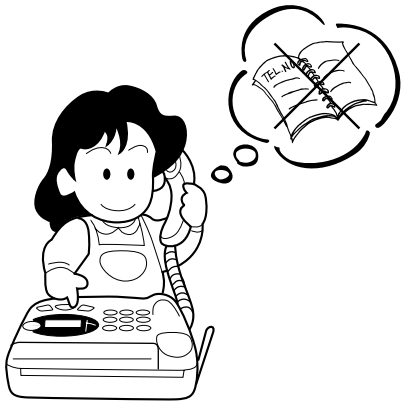
ご参考

別売品について ……130
ドアホンを接続したとき ……131
子機の警告音について ……133
お手入れのしかたについて ……134
送信（コピー）した記録紙に黒い線が入るときは …135
原稿がつまったとき ……136
記録紙がつまったとき ……137
バッテリーについて ……138
故障かな？と思ったら ……139
構内交換機に接続して使う ……142
停電のとき ……143
停電時に電話をかける／受ける ……144
お客さまご相談窓口 ……145
アフターサービスについて ……147
さくいん ……148
リモート操作カード ……152
主な仕様 ……154

特長

電話帳（100件）

よくかける相手先を登録しておけば、簡単に電話をかけることができます。（31～33ページ）



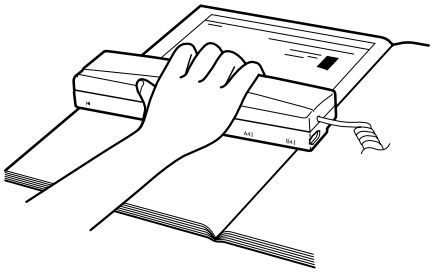
ナンバー・ディスプレイ

電話がかかってくると、ディスプレイに相手先の電話番号が表示されます。相手を確認でき安心して電話に出ることができます。

（71～83ページ）

ハンドコピー

雑誌やノートなど、簡単にコピーすることができます。（87～90ページ）



テブラ機能

（デ・ブ・ラ・ボタン）（子機は ）を押すだけで、受話器や子機を持たずに話をすることができます。

（46,51ページ）

スーパーACR機能

普通にダイヤルするだけで日本テレコム（JT）とNTTや他の新電電各社の中からおトクな電話会社を自動的に選びます。また、気になる電話料金をディスプレイに表示します。（117ページ）

注意）「スーパーACR」は「スーパーLCR」の名称が変更されたものであり、機能的には同等です。

てきちゅうコール機能

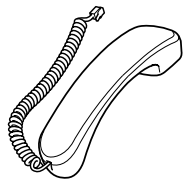
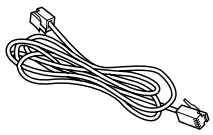
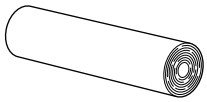
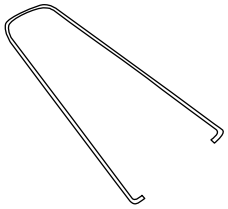
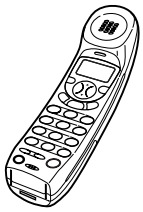
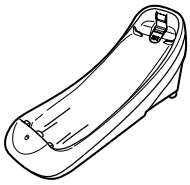
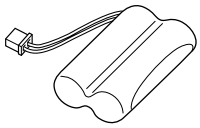
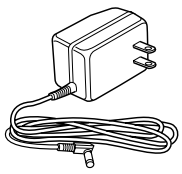
電話帳に登録してある相手先から電話がかかってくると、指定したＦＡＸまたは親機、子機のみの呼び出し音が鳴り、他の部屋にいる家族に電話を取られることがなくなります。

ナンバー・ディスプレイを契約後、利用できます。

（77ページ）

付属品の確認

付属品を確認してください。もし足りない場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

<table>
<tr><td> 
受話器（カールコード付き）… 1 台</td><td> 
電話回線コード… 1 本</td><td> 
B4サイズ感熱記録紙… 1 巻（※-1）</td></tr>
<tr><td> 
原稿台… 1 台</td><td> 
子機… 1 台</td><td> 
充電器… 1 台</td></tr>
<tr><td> 
バッテリー（子機）… 1 個</td><td>
バッテリーブタ（子機）… 1 個</td><td> 
充電器専用ACアダプター… 1 個</td></tr>
<tr><td>
充電器専用壁掛け用ネジ…2本</td><td colspan="2">取扱説明書…1冊
設置マニュアル…1冊
スーパーACR・インターネットダイヤル申込書…1枚
スーパーACR・インターネットダイヤル申込ハガキ…1枚
インターネットダイヤルサービス料金表…1枚</td></tr>
</table>

（※-1）：付属の記録紙は、テスト用ですので、別売品の記録紙とは異なります。

必ずお読みください（安全上のご注意）

この「安全上のご注意」は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、注意事項を絵表示しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる程度を「危険」、「警告」、「注意」の３つに区分しています。
安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

危害・損害の程度とその表示

⚠ 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

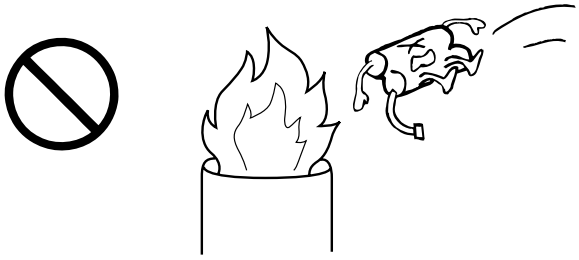
絵表示の例

	△記号は警告・注意を促す内容です。 左図の場合は一般的な注意の表示です。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 左図の場合は分解禁止の表示です。
	●記号は必ず実行していただきたい内容を告げるものです。 左図の場合は必ず電源プラグを抜いてほしい表示です。

⚠ 危険

バッテリーを火の中に投げ入れない

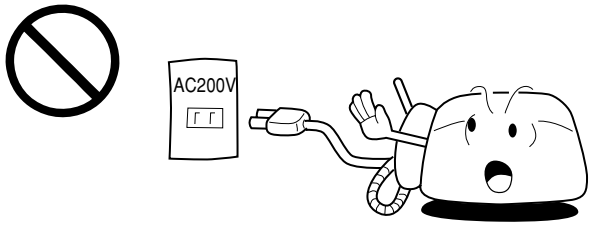
爆発すると、火災・けがの原因となります。



⚠ 警告

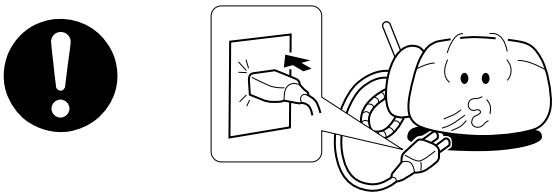
表示された電源電圧（AC100V）以外の電圧で使用しない

火災・感電・故障の原因となります。



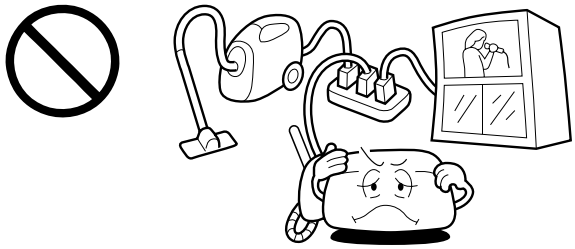
電源プラグは、刃にほこりが付着していないか確認し、刃の根元まで確実に差し込む

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、火災・感電の原因となります。



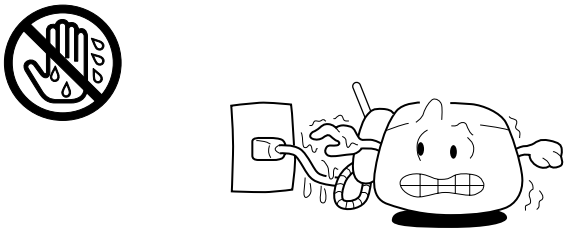
タコ足配線はしない

火災・過熱の原因となります。



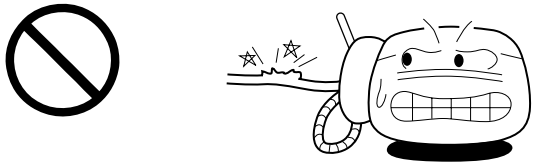
濡れた手で電源プラグにさわらない

感電の原因となります。



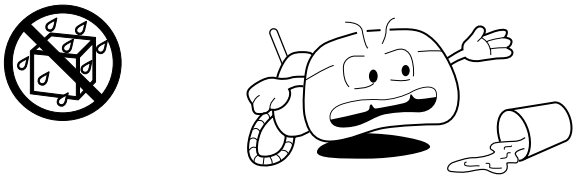
電源コードを傷つけない

コードを無理に曲げたり、引っぱったり、コードの上に重いものをのせたりしないでください。万一、コードが傷んだときは、販売店に交換を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



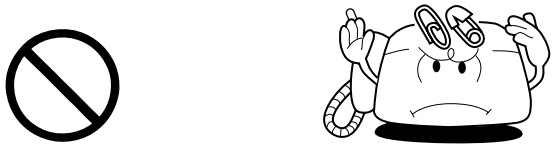
水で濡らさない

水滴がついたときは乾いた布で拭きとってください。万一、内部に水が入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。



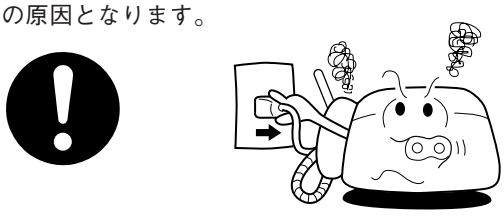
金属類を差し込まない

本機の開口部（原稿挿入口、原稿排出口、記録紙排出口等）から内部に金属類を差し込んだりしないでください。万一、異物が入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



異常が起きたときは

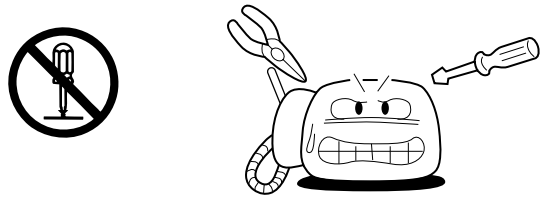
万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のときは、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。



⚠ 警告

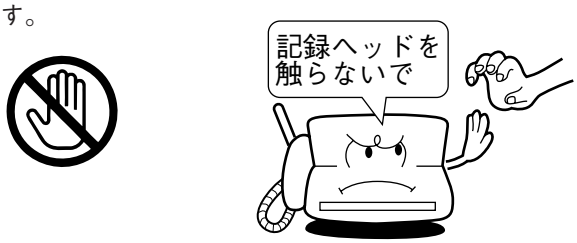
分解・改造はしない

火災・感電・故障の原因となります。



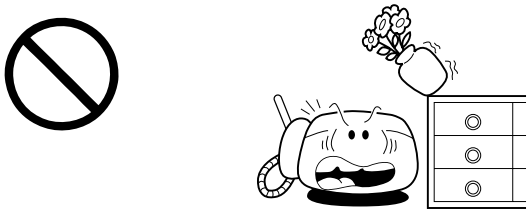
本機内部の記録ヘッドにさわらない

記録ヘッドとその周辺は高温になっていますので、手を触れないようにご注意ください。火傷する場合があります。



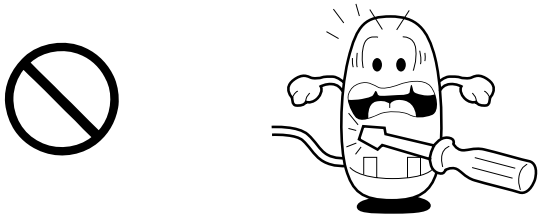
上にものを置かない

本機の上や近くに水などの入った容器や金属物を置かないでください。落下したり、こぼれたり中に入ったりすると火災・感電・故障の原因となります。



充電端子を金属でショートさせない

火災・感電・故障の原因となります。



充電端子に水滴がついたまま充電しない

火災・感電・故障の原因となります。

雷が激しいときは、電源プラグ・電話回線コードにさわらない

感電の原因となります。

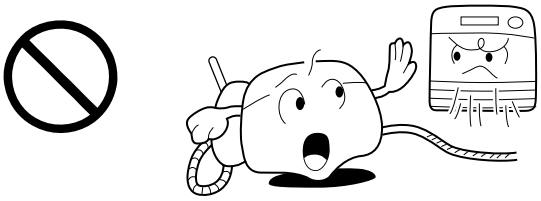
バッテリーの外装チューブをはがしたり、傷をつけない

漏液・発熱・破裂の原因となります。

⚠ 注意

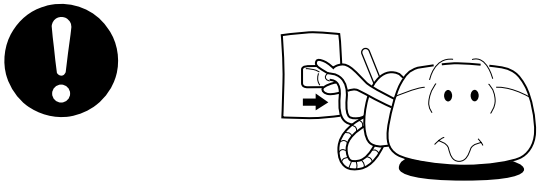
電源コードを熱器具に近づけない

コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



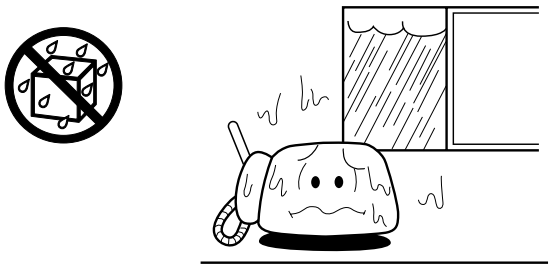
電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部を持って抜く

コードを引っぱると、コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



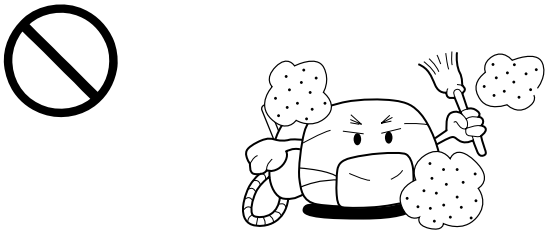
湿気の多い場所に置かない

火災・感電・故障の原因となることがあります。



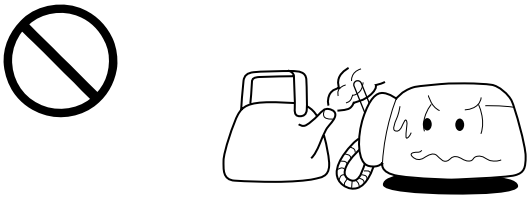
ほこりの多い場所に置かない

火災・感電・故障の原因となることがあります。



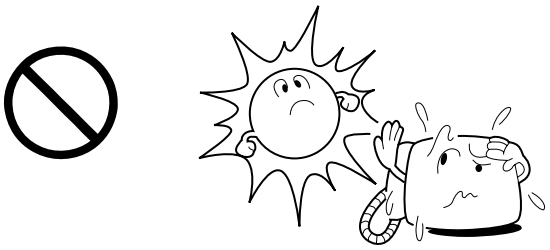
油煙や湯気が当たる場所に置かない

調理台や加湿器のそばなどに置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。



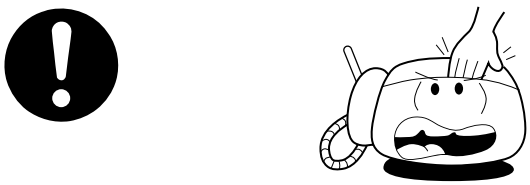
直射日光の当たる場所に置かない

内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



指を挟まないように注意

操作パネルを開け閉め（記録紙交換時など）したとき指を挟まないようご注意ください。けがの原因となることがあります。



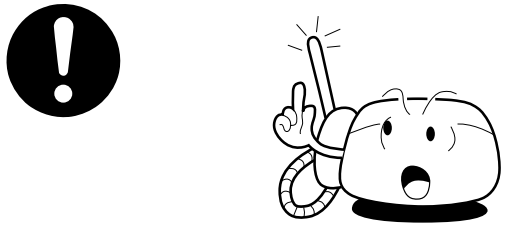
移動させるときは電源プラグと電話回線コードを抜く

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

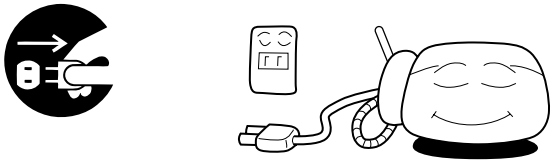
アンテナに注意

誤って目に触れると、けがの原因となることがあります。



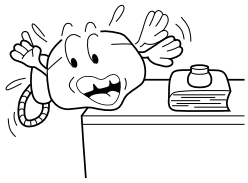
長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



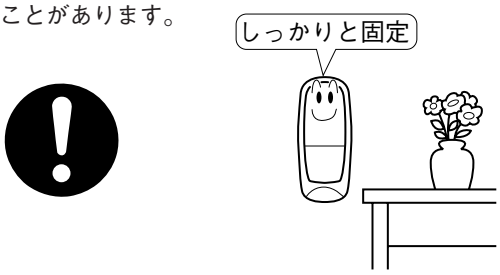
不安定な場所や振動の多い場所には置かない

落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因になることがあります。万一、本機の一部が破損したときは、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となることがあります。



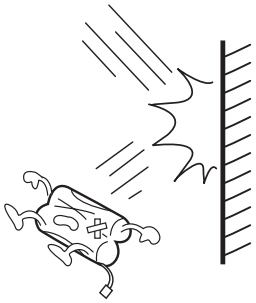
充電器を壁に取り付けるときはしっかり固定する

落下しないよう、柱など十分に固定できるところに取り付けてください。落下すると、けが・故障の原因となることがあります。



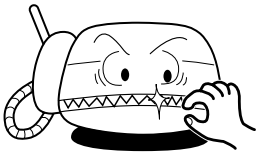
バッテリーに強い衝撃を与えたり、投げつけない

漏液・発熱・破裂の原因となることがあります。



カッターの刃の部分にさわらない

つまった記録紙を取り除くときやお手入れのときなどにカッターの刃の部分に指が触れないように注意してください。けがの原因となることがあります。



必ずお読みください（使用上のご注意）

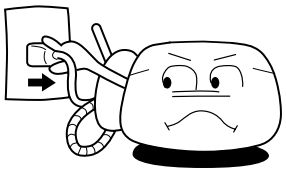
この「使用上のご注意」では、本機をお使いになるうえでの注意事項を説明しています。
内容をよく理解していただき、正しくお使いください。

セットした原稿やつまった原稿を無理に引き抜かないでください。

無理に引き抜くと原稿が破れたり、故障の原因となることがあります。

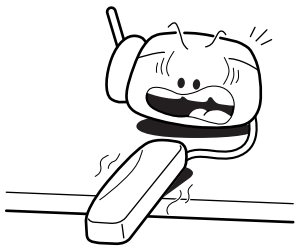
操作を受け付けなくなったときは、一度電源プラブを抜いてください。

もし、操作を間違えるなどして、操作を受け付けなくなったときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。2～3秒たってから再び電源コンセントに差し込んでください。



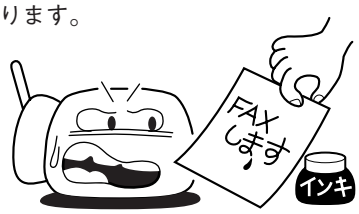
ハンドコピーを落としたり、ぶつけたりしないでください。

ガラス等が割れ、けがや故障の原因となることがあります。



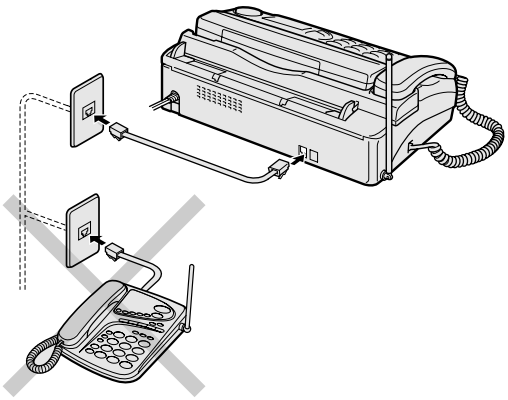
のりやインク、修正液、印肉を使用した原稿は完全に乾かしてからセットしてください。

乾かない状態で送信やコピーをすると、ハンドコピーのガラス面が汚れ、相手先の記録紙やコピーした記録紙に黒い線が入ったり、故障の原因となることがあります。



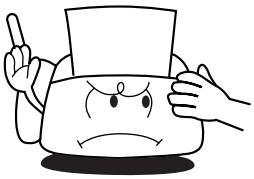
同じ回線に他の電話機を接続（ブランチ接続）しないでください。

本機の機能が使えなくなったり、正常に動作しなくなることがあります。



送信中や受信中は、ハンドコピーを取り外したり操作パネルを開けないでください。

送信や受信が中断したり故障の原因となることがあります。



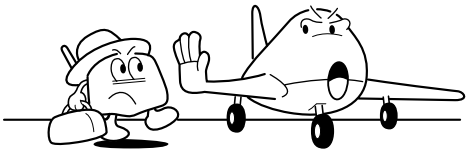
操作パネルを開けるときには突起物にご注意ください。

引っかけてけがの原因となることがあります。

必ずお読みください（使用上のご注意）

本機は国内専用機です。海外ではご使用になれません。

This facsimile is designed for use in Japan only, and can not be used in any other country.

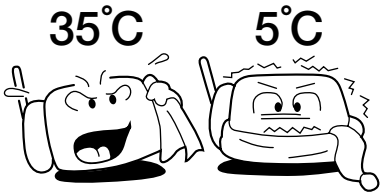


この装置は、クラスB情報装置（住宅地域またはその隣接した地域において使用されるべき情報装置）で住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）基準に適合しております。

しかし、本装置をラジオ、テレビジョン受信機に近接してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。

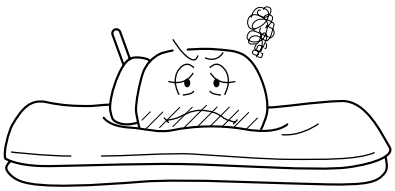
暑い場所や寒い場所には置かないでください。

35℃以上5℃以下では、誤動作・変形・故障の原因となることがあります。



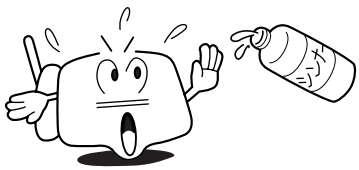
じゅうたん・布団・高級家具の上に置かないでください。

発熱により、変色や故障の原因となることがあります。



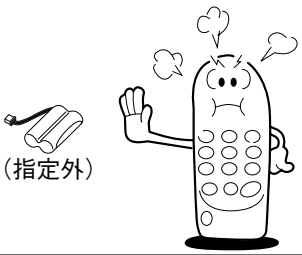
お手入れの際に、ベンジン、シンナー、アルコールなどを使用しないでください。

表面の仕上げをいため、変色・変形の原因となることがあります。



子機とハンドコピーのバッテリーを交換の際には当社指定のバッテリーをお使いください。

誤動作・故障の原因となることがあります。



ご使用にあたってのお願い

本機をご使用にあたって、ＮＴＴのレンタル電話機が不要となる場合は、ＮＴＴへご連絡ください。
詳しくは、局番なしの１１６番（無料）へお問い合わせください。

■ナンバー・ディスプレイを利用するには

ナンバー・ディスプレイとは、かけた人の電話番号が受ける人の電話機などのディスプレイに表示されるサービスです。このサービスを利用するためには、NTTとの契約が必要です。（有料）

■親機から約12時間ごと（午前8時頃と午後8時頃）に「グー」という音がします。

これは親機が自動的に動作チェックを行なっている音です。
故障ではありませんのでそのままご使用ください。

■電源プラブを電源コンセントに差し込むと、本体は暖かくなりますが故障ではありません。

■ディスプレイに「ヘッド コウオン！」と表示されたときには

コピーや受信を長時間連続して行なうと、記録ヘッドとその周辺が高温になり、機械保護のため一時的にコピーや受信ができなくなることがあります。
しばらく時間をおき、表示が消えたのを確認してからコピーや受信を行なってください。

■1枚の原稿で送信が30分以上かかるときは、機械保護のため自動的に送信を停止し、原稿が排出されます。ディスプレイに「コウシン エラー！」と表示されますので、ストップを押して表示を消してください。

コピーについてのご注意

コピーをする場合、何でもコピーしてもよいと言うことはありません。特に法規によってそのコピーをとるだけでも罰せられることがありますので、次の点に注意してください。

■法規により禁止されているもの

- ●紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、地方債証券はコピーすることを禁止されています。たとえ見本の印が押してあってもコピーはできません。
- ●外国で流通する紙幣、貨幣、証券類のコピーも禁止されています。
- ●政府発行の模造許可をとらない限り、未使用郵便切手、官製はがき類はコピーすることを禁止されています。
- ●政府発行の印紙、酒税法や物品税法で規定されている証券類のコピーも禁止されています。

■コピーに注意を要するもの

- ●政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、許可証、身分証明書や通行券、食券などの切符類も勝手にコピーしないほうがよいと考えられます。
- ●民間発行の有価証券（株券、小切手、手形類）、定期券、回数券などは、事業所が業務に供するための最低必要部数をコピーする以外は、政府の指導によって注意を呼びかけています。

■著作権にも注意してください。

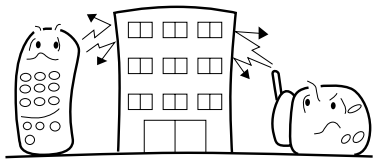
- ●著作権の対象となる書籍、絵画、写真、図画、地図、楽譜などの著作物は個人的に、または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する場合を除いてコピーは禁止されています。

コードレス電話機について

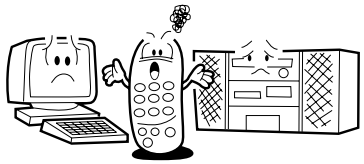
●親機と子機の電波の届く距離は、**半径約１００m**です。
しかし、コンクリート壁や金属性の扉など周囲の環境によって電波の届く距離が短くなることがありますので、お使いになる前に内線通話をして、通話できる範囲を確かめてください。
●近くを車やバイクが通ると、雑音が入ったり、通話が切れることがあります。
●蛍光灯やブレーカーの入／切で通話がとぎれることがあります。
●子機での通話は、電波を使用しているため第三者に盗聴される恐れがあります。機密を要する重要な通話には、親機をお使いになることをおすすめします。

●次のようなところでは使用しないでください。

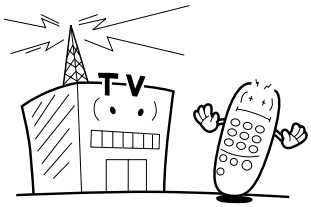
親機と子機間の見通しの悪いところ
（雑音が入ったり、通話が切れることがあります）



ＣＤプレイヤーなどの電気製品やＯＡ機器の近く
（雑音が入ったり、通話が切れることがあります）



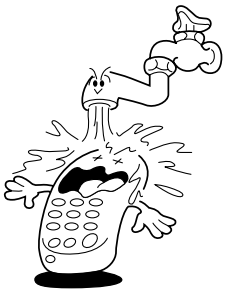
放送局の近くや電波の強いところ
（誤動作や混信の恐れがあります）



●放送局の近くでお使いの場合、ラジオ放送などが混信するときは、お買い上げの販売店、または145ページの「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

●子機は、次のことにご注意ください。

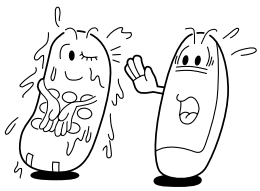
流水にあてない



水の中につけない

濡れたまま放置しない

水滴がついたまま充電器に乗せない

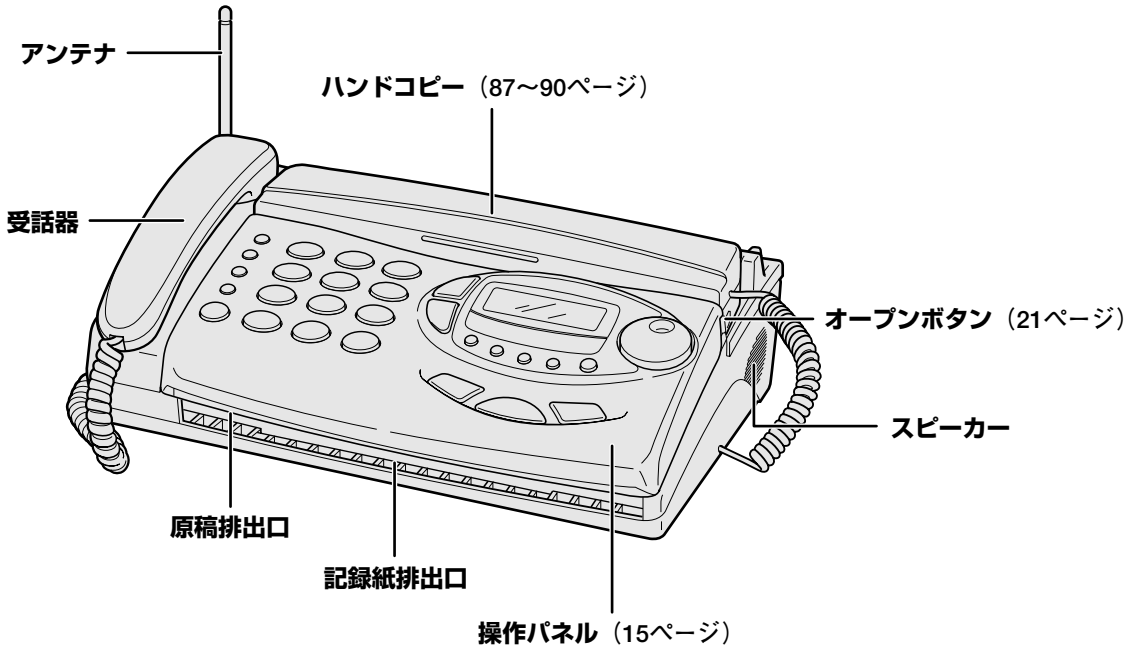


●濡れたとき、または水滴がついたときは、なるべく早く乾いた布などで拭き取ってください。
●シャンプー、中性洗剤などのついた手でさわると、変色等の原因になります。

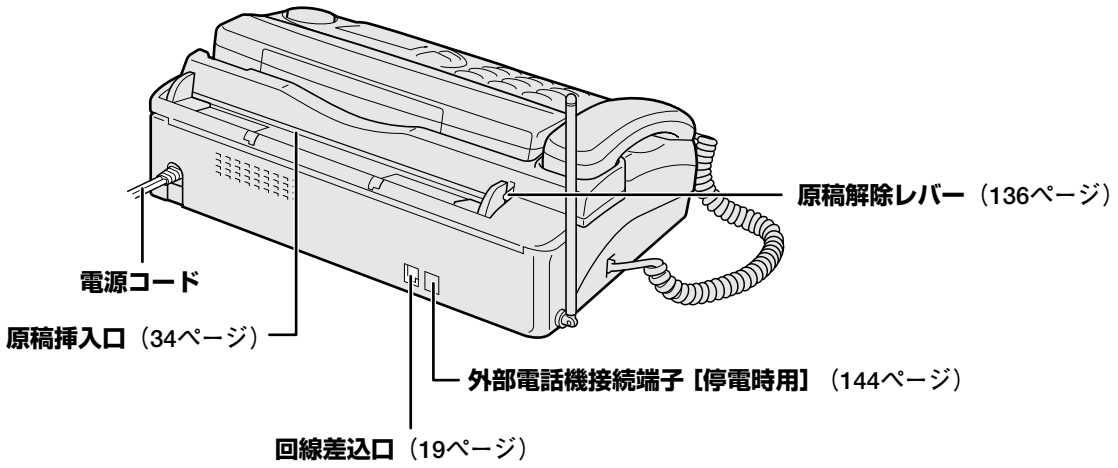
各部の名前とはたらき

親　機

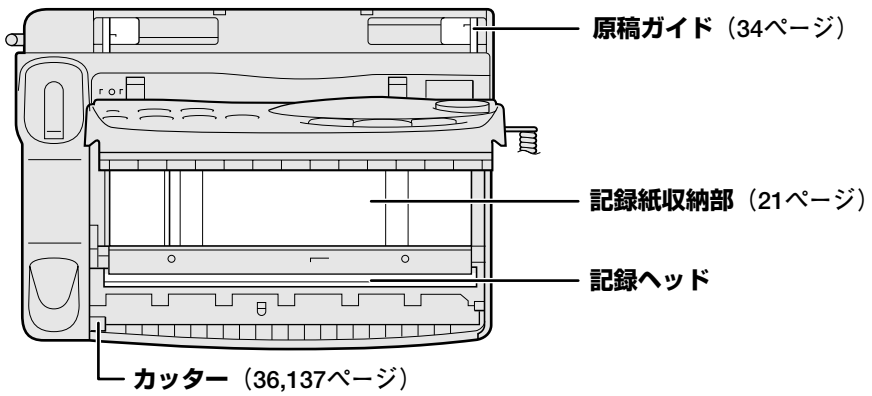
■前面と右側面



■背面と左側面



■内部



各部の名前とはたらき

■操作パネル

内線
（内線ボタン）
子機を呼び出すときやドアホン通話をするときに使います。（55,57,132ページ）

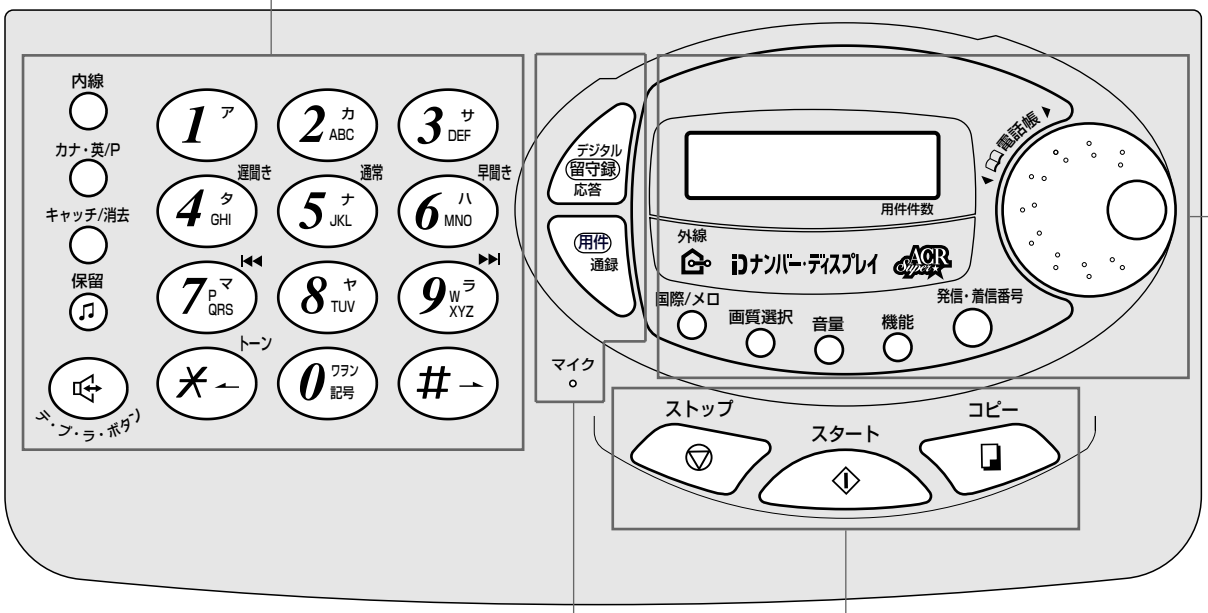
カナ・英/P
（カナ・英/Pボタン）
・文字を入力するときや電話帳を検索するときに使います。（29,39,47ページ）
・海外へファクス送信するときなどにポーズ（待ち時間）を入れるときに使います。（86ページ）

キャッチ/消去
（キャッチ/消去ボタン）
・キャッチホンサービスを利用するときや、構内交換機に接続しているときに使います。（98,142ページ）
・文字、登録した内容、発信・着信番号、用件を消去するときなどに使います。（28,29,49,64,73ページ）

保留
（保留ボタン）
通話を保留にするときに使います。（52ページ）

（テブラボタン［ランプ］）
テブラ通話をするときに使います。（46,51ページ）

ダイヤルボタン
電話をかけたり、文字を入力するときに使います。（29,45ページ）
・4 5 6 は、聞いている用件の再生速度を切り替えるときに使います。（63ページ）
・7 8 9 は、聞いている用件を飛びこしたり応答メッセージを切り替えるときに使います。（61,63ページ）
・＊（トーンボタン）は、ダイヤル回線を使用している場合、プッシュホンサービスを利用するときに使います。（98ページ）



（留守録／応答ボタン［ランプ］）
留守モード、おやすみモードに設定するときや応答メッセージを録音するときに使います。（60～62ページ）

（用件／通録ボタン［ランプ］）
用件や通話録音を再生するときに使います。（60,63,97,104ページ）

マイク
テブラ通話するときや用件録音、応答メッセージを録音するときに使います。（46,51,62,104ページ）

ストップ
（ストップボタン）
ファクスの送信やコピーを停止するときなどに使います。

スタート
（スタートボタン）
ファクスの送受信やコピーするときに使います。

コピー
（コピーボタン）
コピーをするときやリスト、メモ用紙を印刷するときに使います。（36,89,91,93,94ページ）

外線
（外線ランプ）

ファクスを送ったり、電話をかけたときや通話中は点灯し電話がかかってきたときや保留中は点滅します。

（スーパーACRランプ）

スーパーACRが利用できるときは緑色点灯し、新電電が選ばれると緑色点滅します。

（118,119,121～123,128,129ページ）

国際/メロ
（国際/メロボタン）

日本テレコムのサービス（国際電話／インターネットダイヤル／呼出音メロディーサービス／スーパーACR）を受けるときに使います。

（121,122,124,125,127～129ページ）

画質選択
（画質選択ボタン）

原稿の文字の大きさに合ったモードを選ぶときに使います。

（35ページ）

音量
（音量ボタン）

音量を変更するときに使います。（53ページ）

機能
（機能ボタン）

機能を設定・登録するときに使います。

発信・着信番号
（発信・着信番号ボタン）

電話をかけ直すときや、かかってきた電話の相手先へかけ直すときに使います。（49,73,76,81ページ）

（ロータリー）

機能を選ぶときや電話帳の検索に使います。

（25,39,47ページ）

本文の「メモ」「お知らせ」「お願い」の記載内容について

メモ

操作手順説明に関連した事項や、操作方法などを説明しています。

お知らせ

本機を取り扱う上で知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明をしています。

お願い

本機を取り扱う上の注意事項を説明しています。

各部の名前とはたらき

子　機

■前面

ディスプレイ

内線（内線ボタン）
内線通話をするときや機能を設定するときに使います。（56,58ページ）

音量消去（音量・消去ボタン）
音量や音質を調節するときや登録した内容を消去するときに使います。
（33,53,54,74ページ）

▲ ▼（メニューボタン）
機能を選ぶときや電話帳の検索に使います。（26ページ）

機能（機能ボタン）
登録や設定をするときに使います。

ファクス（ファクスボタン）
ファクスを受信するときや機能を解除するときに使います。（44ページ）

カナ・英／Pボタン
・文字を入力するときに使います。
（29ページ）
・ポーズ（待ち時間）を入れるときに使います。（33ページ）

発信・着信番号ボタン
電話をかけ直すときや、かかってきた電話の相手先へかけ直すときに使います。（49,74,76ページ）

マイク

保留（保留ボタン）
通話を保留するときに使います。
（52ページ）

外線（外線ボタン［ランプ］）
電話をかけるときや受けるときに使います。（45,50ページ）

切（切ボタン）
電話を切るときなどに使います。

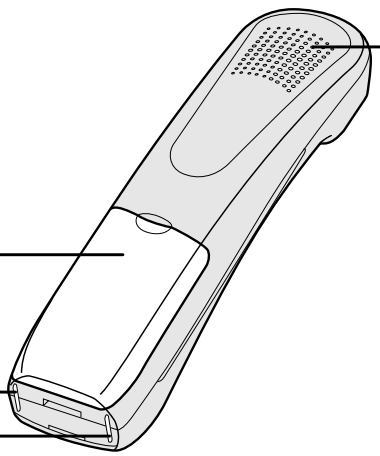
ダイヤルボタン
電話をかけるときなどに使います。

（トーンボタン）
ダイヤル回線を使用している場合プッシュホンサービスを利用するときに使います。（98ページ）

（テブラボタン［ランプ］）
テブラ通話をするときに使います。
（46,51ページ）

キャッチ/クリアボタン
・キャッチホンサービスを利用するときに使います。（98ページ）
・入力した文字を消去するときに使います。（29ページ）

■背面

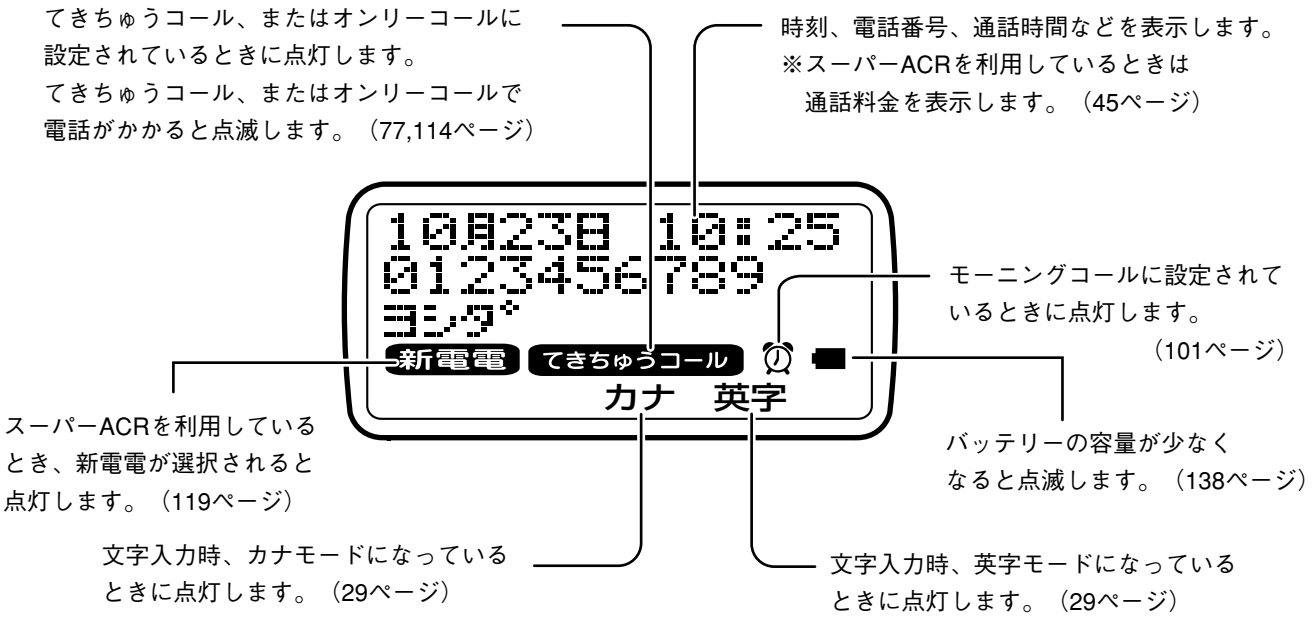


スピーカー

バッテリーブタ
（4,23,138ページ）

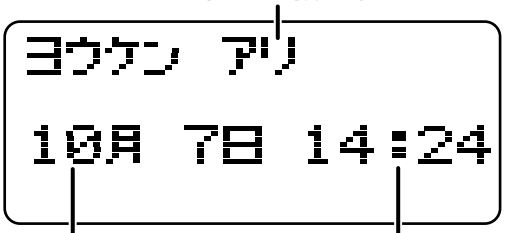
充電端子
（134ページ）

■ディスプレイ



表示のしかた

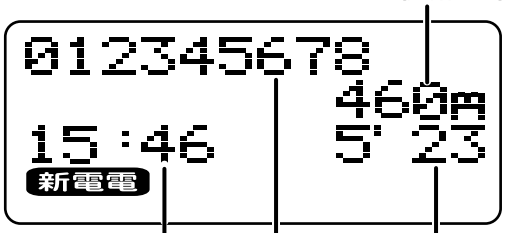
＜通常＞　（親機に用件が録音されているとき）



（日　付）　（時　刻）

※時刻(27ページ)を合わせていないときは、ディスプレイに日付と時刻が点滅しています。

＜通話終了後 約5秒間＞　（通話料金）

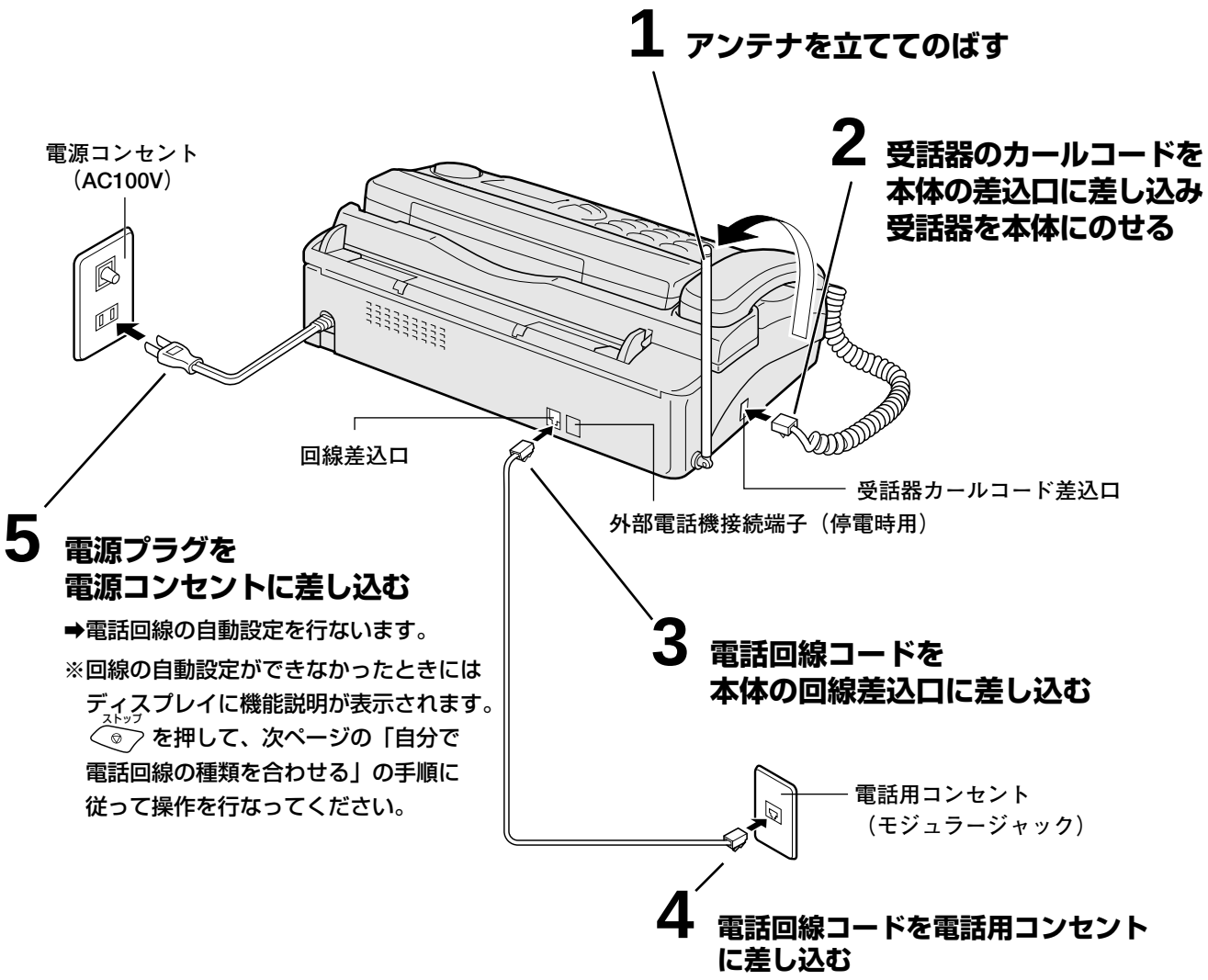


（時　刻）（電話番号）　（通話時間）

※スーパーACR（119ページ）を利用していないときは、通話料金は表示されません。

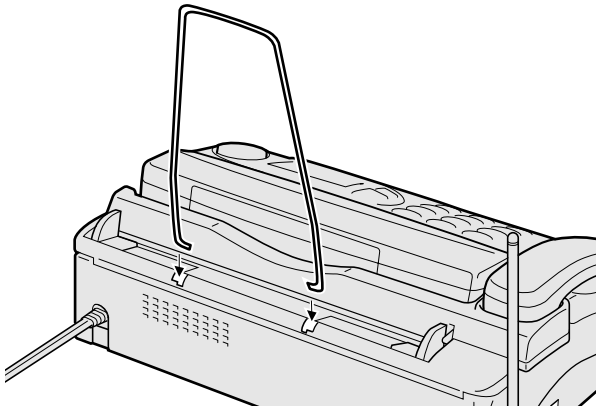
接続する

電話回線コードを接続すると、ご利用されている電話回線の種類を自動設定します。
次の手順に従って接続してください。
※電話回線コードは、電源プラグを接続する前に接続してください。



原稿台の取り付け方

両端の穴に原稿台を差し込みます。



お知らせ

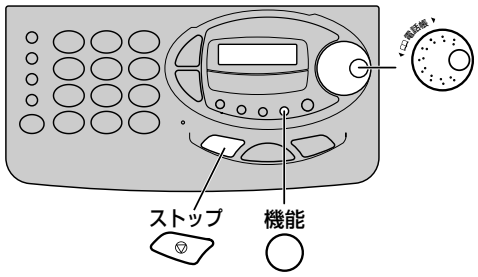
●ドアホンをすでにご使用の場合は、131ページを参照してください。

お願い

●同じ回線に他の電話機を接続しないでください。
正常に動作しない場合があります。（10ページ）
●構内交換機に接続してお使いになるとき、交換機の種類によっては正しく動作しない場合があります。

自分で電話回線の種類を合わせる

別の電話回線に接続したときや、電話回線の種類を変更契約されたときに電話がかけられなくなることがあります。このときは、次の手順に従って電話回線の種類を合わせてください。



1 機能 ○ を押す

```
[ トウロク  リスト          ]
          コピ゛ー／ストップ゛
```

2 ダイヤル を回して「ダイヤルホウシキ」を選ぶ

```
[ ダ゛イヤル  ホウシキ      ]
          キノウ／ストップ゛
```

3 機能 ○ を押す

```
デ゛ンワカイセン  [ ジ゛ド゛ウ ]
          キノウ／ストップ゛
```

4 ダイヤル を回して使用している電話回線の種類を選ぶ

ジドウ　　：電話回線の自動設定を行ないます。
１０ＰＰＳ：ダイヤル回線１０ＰＰＳ
２０ＰＰＳ：ダイヤル回線２０ＰＰＳ
トーン　　：プッシュ回線

＜例：「トーン」を選んだとき＞

```
デ゛ンワカイセン  [  トーン  ]
          キノウ／ストップ゛
```

5 機能 ○ を押す

「ピー」という音が鳴って設定が終わります。

```
[ ジ゛ュシンモード゛  キリカエ ]
          キノウ／ストップ゛
```

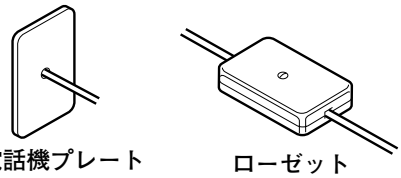
6 ストップ ▽ を押す

電話用コンセントがモジュラージャック以外の場合

■3ピンプラグ式の場合
市販のモジュラー付き電話キャップをお買い求めください。

3ピンプラグ

■直接配線の場合
お買い上げの販売店に相談し、資格を持った人に工事を依頼してください。工事は有料です。



電話機プレート　　ローゼット

お知らせ

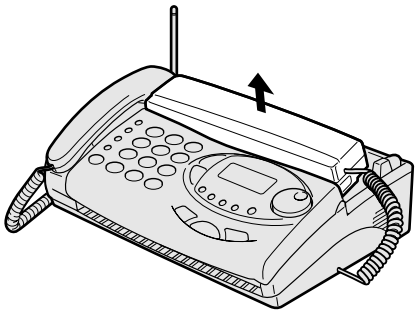
- 引っ越ししたときなど、電話回線の種類が分からないときは、手順4で「ジドウ」を選んでください。
- ご使用の電話回線の種類が不明な場合は、NTTの支店・営業所にお問い合わせください。
- ISDN回線をご使用になっている場合は、接続するTA（ターミナルアダプター）の種類によっては、正しく動作しないことがあります。

記録紙を入れる

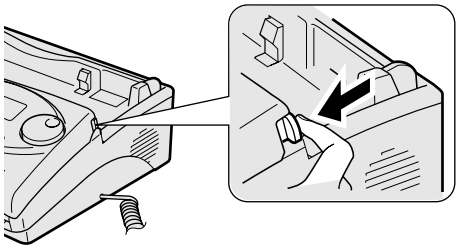
次の手順に従って記録紙を入れてください。お買い上げ時は、B4サイズの記録紙が付属されています。

1 ハンドコピーを取り外す

※ハンドコピーの後ろ側を少し持ち上げてから全体を取り外す
「ピロンピロン」という音が鳴ります。



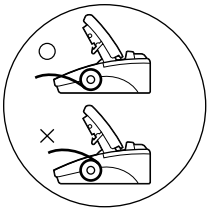
2 右側のオープンボタンを押して操作パネルの手前を持ち上げる



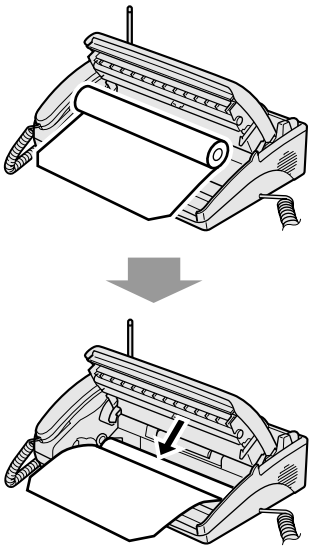
3 記録紙を入れて先端を外へ引き出し操作パネルを閉める

●記録紙の先端を10cm程度外へ引き出してください。

●操作パネルは左右の端を少し強めに押しさげて閉めてください。完全に閉まると、「ピー」という音が鳴り、ディスプレイに「キロクシサイズ［B4］キノウ」と表示されます。

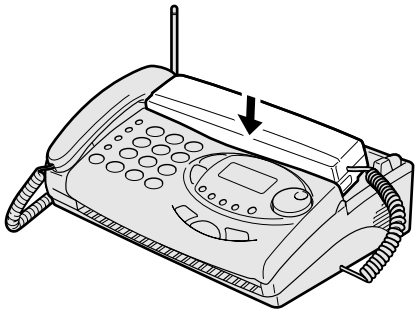


※たるみをなくし巻方向に注意して入れてください。



4 ハンドコピーを戻す

※先にハンドコピーの手前側から置きその後、後ろ側を確実に押し込む
「ピリッピリッ」という音が鳴ります。



5 記録紙サイズを設定する

ディスプレイに「キロクシ サイズ[B 4]キノウ」と約20秒間表示されます。
その間に 記録紙 を回して記録紙のサイズを選び 機能 を押してください。
設定が終わると、記録紙が自動的に切り取られます。

メモ

●手順 5 で何も操作しなかったときは

お買い上げ時は、自動的にB 4 サイズに設定されています。また、記録紙の交換のときは、以前の記録紙サイズに設定されます。

●記録紙サイズの設定を変更するには

手順 1 から操作を行なってください。

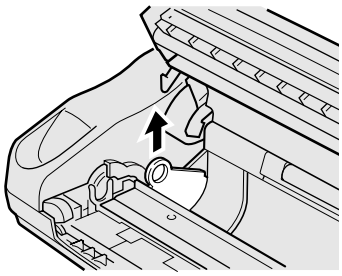
お知らせ

●A4サイズの記録紙を入れて記録紙サイズをB4に設定したときは、B4サイズの原稿が送られてくると、左端が印刷されません。

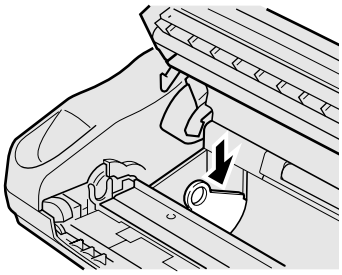
●手順3の操作で操作パネルが完全に閉まっていないときはディスプレイに「パネルガアイテイマス！」と表示されます。このときは、もう一度、操作パネルを少し強めに押して閉めてください。

A4サイズの記録紙を使うとき

1 **仕切り板を取り外す**



2 **取り外した仕切り板をA4サイズの位置に取り付ける**



3 **記録紙サイズを設定する**

記録紙を入れて操作パネルを閉めると、ディスプレイに「キロクシ サイズ［B4］キノウ」と約20秒間表示されます。

を回してA4サイズを選び

機能

を押してください。

メモ

●記録紙の取り扱いに際しては、次の点にご注意ください。

・直射日光に当てたり、高温・多湿の場所には置かないでください。変色の原因となります。
・硬いものでこすったり、薬品・油などを付けないでください。変色・記録消えの原因となります。
・粘着テープ、のり、接着剤を付けないでください。変色の原因となります。
・塩化ビニール系プラスチックと重ねたりしないでください。変色・記録消えの原因となります。
・本機に記録紙を入れたまま印刷をしないで長期間放置すると、変色の原因となります。

●記録紙の端に赤い線が出てきたら

記録紙が残り少なくなってきたときに（約2m）出てきます。新しい記録紙に交換してください。

●記録紙がなくなったら

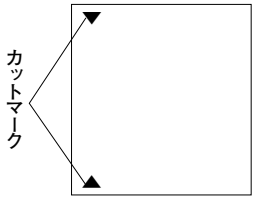
ディスプレイに「キロクシ テンケン ！」と表示されます。新しい記録紙に交換してください。
（ディスプレイに「チャクシンアリ」と表示されているときは、「キロクシテンケン！」は表示されません。

●記録紙を交換したときは

コピーをして記録紙が正しく入っているか確認してください。

●A4位置カットマーク

B4サイズの記録紙を使用しているとき、A4幅以下の原稿を受信やコピーをすると、A4幅の位置にカットマークを印刷します。



・A4サイズの記録紙を使用しているときは、カットマークは印刷されません。
・拡大コピーをしたときも、カットマークは印刷されません。

●普通紙ライク感熱紙が使えます。

普通紙ライク感熱紙とは、通常の感熱紙に比べ保存性が良く、蛍光ペンや朱肉にも変色しにくい普通紙に近い感熱記録紙のことです。本機は、通常の感熱記録紙と普通紙ライク感熱紙が使えます。

●当社指定の記録紙をお使いください。

指定外の記録紙を使うと、受信やコピーの記録が薄くなったり、故障の原因となります。

●記録紙のご注文は

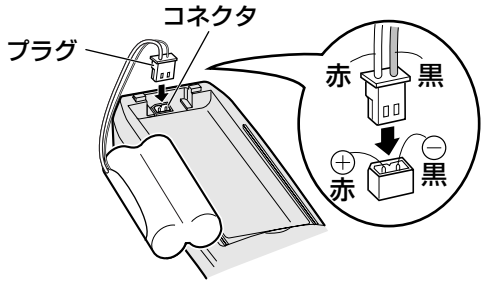
感熱記録紙	普通紙ライク感熱紙
JH-B4TV（B4×30m、芯径1/2インチ）	JH-B4TH（B4×25m、芯径1/2インチ）
JH-A4TV（A4×30m、芯径1/2インチ）	JH-A4TH（A4×25m、芯径1/2インチ）

子機を充電する

初めてお使いになるときや、バッテリーを交換したときは、必ず充電してください。
充電しないとお使いになれません。

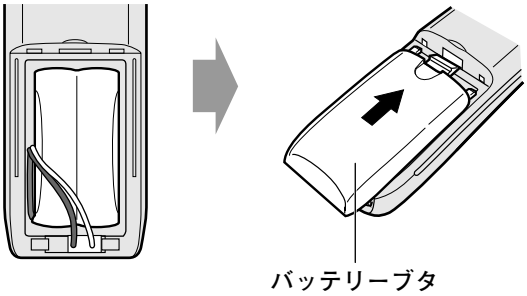
1 バッテリーのプラグをコネクタに接続する

プラグをコネクタに差し込みます。

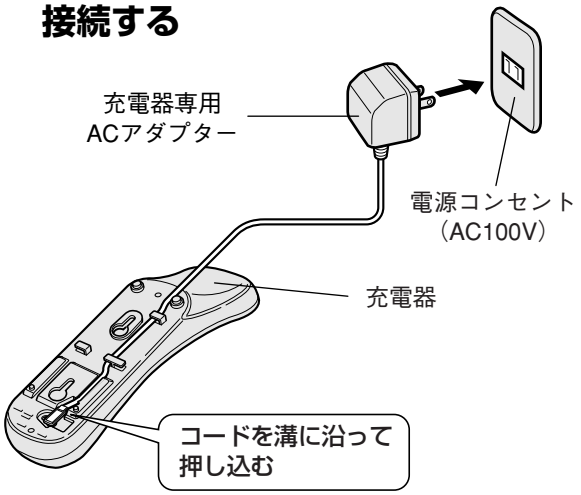


※プラグは奥まで確実に差し込んでください

2 バッテリーを入れバッテリーブタを閉める

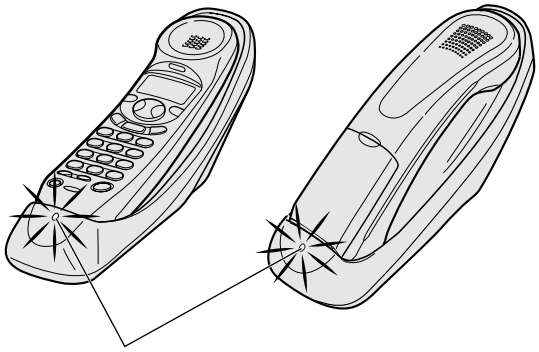


3 充電器専用ACアダプターを接続する



4 子機を充電器に置いて充電する

充電中は、充電器の充電中ランプが点灯します。
※いっぱいに充電されてもランプは消えません。
そのまま充電を続けても問題はありません。



ダイヤル面を上に向けても下に向けても充電できます。

メモ

●充電時間の目安は
約14時間です。

●使用時間の目安は
連続通話　　：約8時間
待ち受けのみ：約150時間

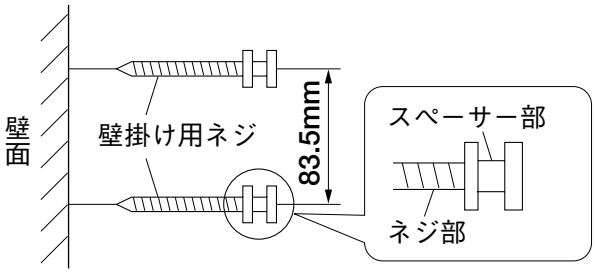
●子機をお使いのあとは
充電不足にならないよう常に充電器に戻すことをおすすめします。また、充電器専用ACアダプターは電源コンセントに差し込んでおいてください。

お知らせ

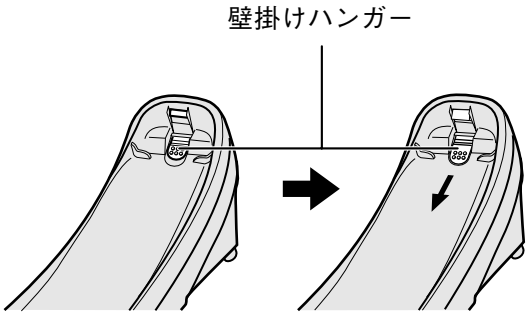
●バッテリーの容量がなくなると、ディスプレイの ▬ が点滅します。通話中は約20秒ごとに「ピピッ」という音が鳴りますので、すぐに充電してください。
●バッテリーの寿命は使い方により異なりますが約 3 年です。約14時間充電してもすぐにディスプレイの ▬ が点滅するときは、新しいバッテリーと交換してください。（138ページ）
●長期間子機を使用しないときは、バッテリーを子機から外しておくことをおすすめします。

子機を壁に掛けて使う

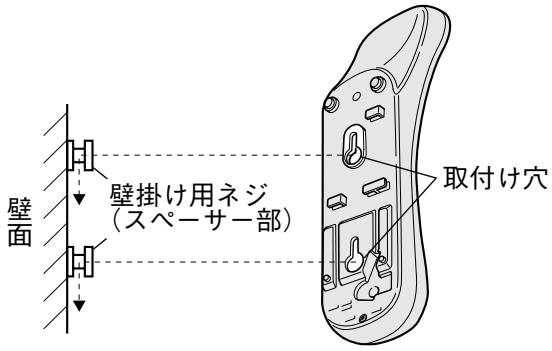
1 壁掛けをする場所に付属の壁掛け用ネジ 2 本を取り付ける



2 充電器の壁掛けハンガーを押して手前に引く

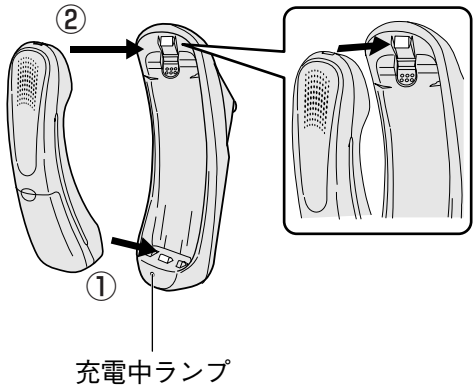


3 充電器底面の取り付け穴をスペーサー部にはめ込み引き下げて固定する



4 子機を充電器に置く

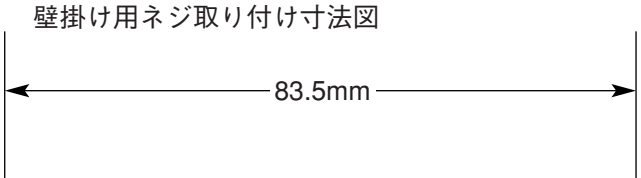
充電器の充電中ランプが点灯するように正しく置いてください。



お知らせ

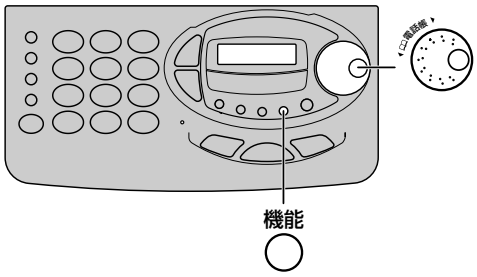
●ベニヤ板など薄い板壁やボード板（石膏板）には取り付けないでください。落下する恐れがあり、けがの原因となることがあります。
●親機を壁に掛けて使用することはできません。

壁掛け用ネジ取り付け寸法図



ロータリーを使ってできる機能一覧表

親機の機能ボタンを押した後、ロータリーを回すと、いろいろな機能の設定や登録ができます。



1 機能 ○ を押す

```
[ トウロク　リスト              ]
          コピ゛ー／ストップ゛
```

2 ロータリー を回して選ぶ

ディスプレイ表示	機　能　内　容	お買い上げ時の設定	参照ページ
トウロク　リスト	設定／登録した機能の内容を印刷	ー	ー
↓			
ジコク　セッテイ	日付けと時刻の設定	ー	27
↓			
ダイヤル　ホウシキ	電話回線の種類の選択	ジドウ	20
↓			
ジュシンモード　キリカエ	ファクスの受け方の設定	デンワ	40
↓			
デンワチョウ　トウロク	電話帳の登録	5ケン	31
↓			
ヨビダシオン　セッテイ	電話がかかってきたときの呼び出し音の設定	ｶﾞｲｾﾝ：ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ﾅｲｾﾝ　：ﾃｲｵﾝ ﾄﾞｱﾎﾝ：ﾃｲｵﾝ	54
↓			
ジキョクメイ　トウロク	あなたの名前と電話番号の登録	ー	28
↓			
ナイセン　ボイスコール	内線呼び出し方法の設定	オン	99
↓			
コキ　ナマエ　セッテイ	子機の名前の登録	ｺｷ1ﾅﾏｴ：ﾅｲｾﾝ1	100
↓			
オヤスミ　セッテイ	オヤスミセッテイの設定／解除	オフ	112
↓			
タイマー　ルスロク　セッテイ	タイマー留守録の設定／時刻登録／解除	オフ	69
↓			
アンショウ　バンゴウ	暗証番号の登録		66
↓			
ロクオン　キノウ	録音機能の切り替え	5フン	105
↓			
マルチテンソウ　キノウ	マルチ転送機能の設定／登録／変更／消去／解除	オフ	106
↓			
オート　ショウキョ	オート消去機能を設定／解除	オフ	109
↓			
タイムスタンプ　キノウ	タイムスタンプ機能の設定／解除	オン	110
↓			
トールセーバー	留守モード時の呼び出し回数の設定／変更／解除	オン ﾖﾕｳｹﾝ ﾅｼ 5ｶｲ ﾖﾕｳｹﾝ ｱﾘ 2ｶｲ	111
↓			
ナンバーディスプレイ	ナンバー・ディスプレイの設定／解除	オフ（ｹｲﾔｸｼﾃｲﾅｲ）	72
↓			
ヒツウチガード　セッテイ	非通知ガードの設定／解除	オフ	75
↓			
ツウチ・ヒツウチ　セッテイ	通知・非通知の設定／解除	オフ	83
↓			
チャクシン　オコトワリ	電話に出たくない相手先の登録	0ケン	81
↓			
オート　カッター	記録紙の自動カットの設定／解除	オン	36
↓			
ポーリング　ジュシン	ポーリング受信の設定	ー	91
↓			

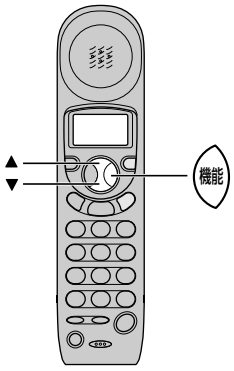
ディスプレイ表示	機　能　内　容	お買い上げ時の設定	参照ページ
ツウシンケッカ　ケンサク ⬇ コクサイソウシン　セッテイ ⬇ ペーパーセーブ ⬇ メモリースイッチ　セッテイ ⬇ ルスバンキノウ　イニシャル ⬇ （最初の表示に戻る）	ファクスを送信・受信した結果を確認 国際送信モードの設定 ペーパーセーブの設定／解除 いろいろなファクス機能の設定 留守番機能をお買い上げ時の設定に戻す	ー オフ オフ ー ー	84 86 85 95 113

※上記は、ロータリーを右回しの順で記載しています。左回しの場合は逆順に表示されます。

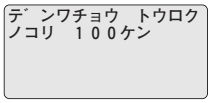
※登録した内容を印刷して確認することができます。
機能 を押す（ディスプレイに「トウロク リスト」と表示）➡ コピー を押す➡印刷終了後 ストップ を押す

メニューボタンを使ってできる機能一覧表

子機の機能ボタンを押した後、メニューボタンをくり返し押すと、いろいろな機能の設定や登録ができます。



1　機能 を押す



2　▼または▲をくり返し押す

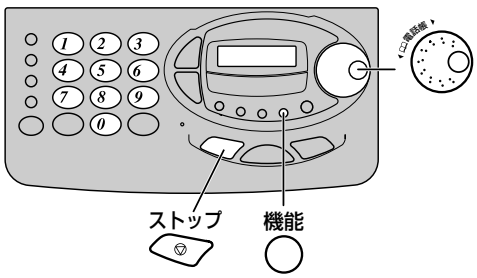
ディスプレイ表示	機　能　内　容	お買い上げ時の設定	参照ページ
デンワチョウ　トウロク ⬇ ニチジ ⬇ モーニングコール ⬇ ナイセン　ボイスコール ⬇ バイカク　ヒョウジ ⬇ クイック　ツウワ ⬇ （最初の表示に戻る）	電話帳の登録／変更／消去 日付けと時刻の設定 モーニングコールの設定／時刻登録／解除 内線呼び出し方法の設定 ディスプレイの倍角表示の設定／解除 クイック通話の設定／解除	ノコリ　100 00ﾈﾝ1月1日 OFF ON ON セッテイ　1	33 27 101 99 102 103

※上記は、メニューボタンを下向きに押した順で記載しています。
　上向きに押した場合は逆順に表示されます。

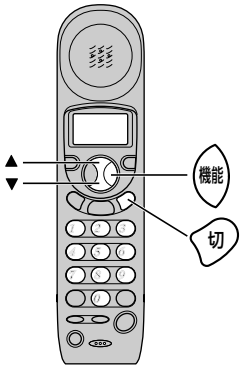
日付けと時刻を合わせる

親機と子機には時計が内蔵されています。
ご使用になる前に、日付けと時刻を合わせてください。

<親機>



<子機>



1 親機は 機能 ○

子機は (機能) を押す

[トウロク　リスト　　] コピー／ストップ	デンワチョウ　トウロク ノコリ　１００ケン

2 親機は (ご用長録) を回して「ジコク セッテイ」を選び 子機は ▼ または ▲ をくり返し押して「ニチジ」選ぶ

[ジコク　セッテイ　　] キノウ／ストップ	ニチジ ００ネン　１月　１日 ０：００

3 親機は 機能 ○、子機は (機能) を押す

'98　１１月２８日　１２：００ ０－９／←／→／キノウ	ニチジ ００ネン　１月０１日 ０：００

4 日付けと時刻をダイヤルボタンで入力する

<例：１９９８年12月24日午後３時２６分>

９・８・１・２・２　４・１・５・２・６と入力する

'98　１２月２４日　１５：２６ ０－９／←／→／キノウ	ニチジ ９８ネン　１２月２４日 １５：２６

5 親機は 機能 ○、子機は (機能) を押す

「ピー」という音が鳴って設定が終了し、時計がスタートします。

[ダイヤル　ホウシキ　　] キノウ／ストップ	ニチジ ９８ネン　１２月２４日 １５：２６

6 親機は ストップ ▽、子機は (切) を押す

ディスプレイは、時刻表示画面になります。

メモ

●入力を間違えたときは

親機は、(ご用長録) を回して、子機は、▲（左へ移動）▼（右へ移動）を押してカーソルを間違えた位置に移動させて、正しい数字を入力してください。

●入力の形式

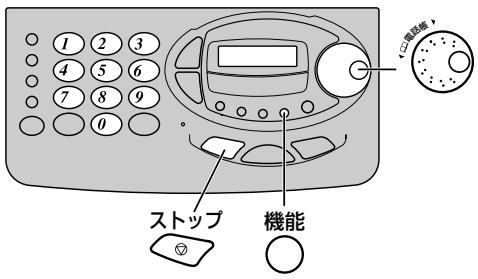
・西暦は下２桁で入力します。
・月日は月２桁、日２桁を入力します。
　＜例＞７月８日
　　０・７・０・８と入力します。
・時刻は24時間制で入力します。
　＜例＞午後３時５分
　　１・５・０・５と４桁で入力します。

お知らせ

●内蔵の時計は、あくまで目安としてご利用ください。
誤差が生じたときは設定し直してください。

あなたの名前と電話番号を登録する（自局登録）

あなたの名前と電話番号を親機に登録します。名前と電話番号を登録しておくと、送信したとき、相手の記録紙に発信元として印字することができます。（発信元印字）



1 機能を押す

```
[ トウロク　リスト          ]
          コピー／ストップ
```

2 を回して「ジキョクメイ トウロク」を選ぶ

```
[ ジキョクメイ　トウロク    ]
          キノウ／ストップ
```

3 機能を押す

名前を登録されないときは、手順5へ

```
■
カタカナ　0－9／←／→／キノウ
```

4 あなたの名前を29ページの手順に従って入力する

最大24文字まで入力できます。

```
サンヨー　FAX
エイジ　　0－9／←／→／キノウ
```

5 機能を押す

電話番号を登録されないときは、手順7へ

```
■
          0－9／キノウ
```

6 あなたの電話番号をダイヤルボタンで入力する

最大20桁まで入力できます。

```
123－456－7890
          0－9／キノウ
```

7 機能を押す

「ピー」という音が鳴って登録が終わります。

```
[ ナイセン　ボイスコール    ]
          キノウ／ストップ
```

8 ストップを押す

メモ

●電話番号に－（ハイフン）や＋（プラス）を入れるには

電話番号を見やすくするために－（ハイフン）を入れたいときは発信・着信番号を押します。

＋（プラス）を入れたいときは保留を押します。

－（ハイフン）も＋（プラス）も1桁に数えます。

●電話番号を間違えたときは

手順6で を回して、カーソルを間違えた番号に合わせ、正しい番号を入力し直してください。

●入力された電話番号を消去するには

手順6でカーソル上の番号を消去するには、キャッチ/消去を押してください。また、入力された番号をすべて消去するには、ストップを押してください。

●登録した内容を確認するには（93ページ）

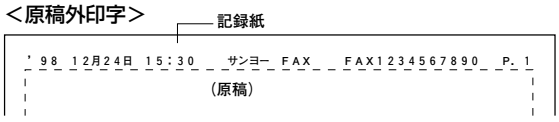
●発信元印字を中止するには

登録した名前や電話番号を相手の記録紙に印字したりしないように設定することができます。（95,96ページ）

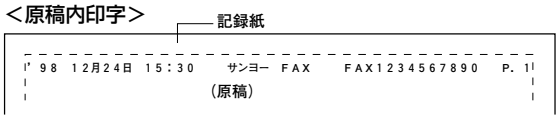
また、印字する場合に「原稿内にする」か「原稿外にする」かを設定することもできます。お買い上げ時は「原稿外にする」に設定されています。

●発信元印字の例

＜原稿外印字＞



＜原稿内印字＞



お知らせ

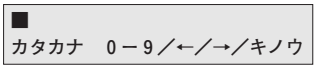
●発信元を「原稿内にする」に設定しているときは原稿の上に発信元が印字されるため、原稿の上端が印字されないことがあります。このようなときは原稿の上端に約20mmの余白を作ってください。

文字入力のしかた

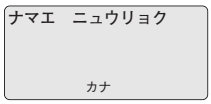
入力できる文字はカタカナ、アルファベット（英字）、数字、記号の4種類です。
カナ・英/Pボタンをくり返し押すと、文字の入力モードが「カタカナ」➡「英字」➡「数字」に切り替わりますので、入力したいモードに切り替えてからダイヤルボタンを押してください。
（子機で数字入力をするときは、モードの切り替え表示はありません。）

1 入力したい文字の入力モードを親機は カナ・英/P 、子機は カナ・英/P をくり返し押して選ぶ

＜親機の場合＞



＜子機の場合＞



2 ダイヤルボタンをくり返し押して入力したい文字を選ぶ

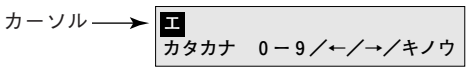
（文字入力表参照：30ページ）

※カーソルの位置に文字が入力されます。

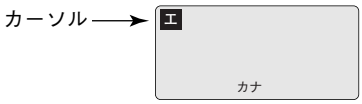
例：「エ」を入力するとき

(1ア) を4回押してください。

＜親機の場合＞

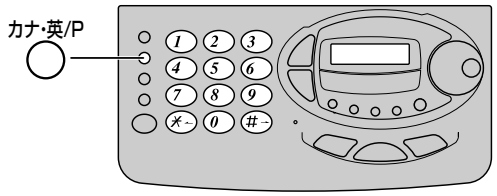


＜子機の場合＞

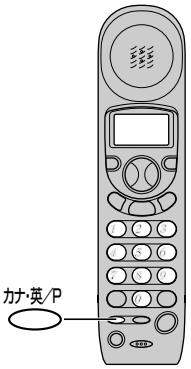


3 手順1～2の操作をくり返して文字を入力する

＜親機＞



＜子機＞



メモ

●カーソルを移動させるには

親機は、 を回して、子機は、▲（左へ移動）▼（右へ移動）をくり返し押して、カーソルを移動させてください。

※名前検索（39,47,48ページ）のときは、ダイヤルボタンの (*-) （左へ移動）(#→) （右へ移動）を押してカーソルを移動させてください。

●入力を間違えたときは

カーソルを間違えた位置に移動させてから、入力し直してください。

●同じ行の文字を続けて入力するときは

カーソルを右へ移動させてから入力してください。

＜例：カキを入力するとき＞

(2カ) を1回押す➡親機は を回す、子機は、▼（右へ移動）を押す➡(2カ) を2回押す

●文字と文字の間にスペース（空白）を入れたいときは

カーソルを空白分右へ移動させてください。

●入力された文字を消去するには

＜カーソル上の1文字を消去するには＞

親機は キャッチ/消去 、子機は キャッチ/クリア を押してください。

＜入力された文字をすべて消去するには＞

ストップ を押してください。（親機のみ）

お知らせ

●操作を約1分間中断すると、登録されずに時刻表示画面に戻ります。

■文字入力表

カナ / 英字	ダイヤルボタンを押す回数										
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回
1 ア	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	ー
2 カ ABC	カ A	キ B	ク C	ケ a	コ b	c					
3 サ DEF	サ D	シ E	ス F	セ d	ソ e	f					
4 タ GHI	タ G	チ H	ツ I	テ g	ト h	ッ i					
5 ナ JKL	ナ J	ニ K	ヌ L	ネ j	ノ k	l					
6 ハ MNO	ハ M	ヒ N	フ O	ヘ m	ホ n	o					
7 マ PQRS	マ P	ミ Q	ム R	メ S	モ p	q	r	s			
8 ヤ TUV	ヤ T	ユ U	ヨ V	ャ t	ュ u	ョ v					
9 ラ WXYZ	ラ W	リ X	ル Y	レ Z	ロ w	x	y	z			
0 ワン 記号	ワ ー	ヲ ／	ン (	゛)	゜ ¥	ー &	?	!	*	#	_

例：「サンヨー FAX」と入力

（親機の場合）

3 サ DEF を1回押す　「**サ**」が入力

0 ワン 記号 を3回押す　「**ン**」が入力

8 ヤ TUV を3回押す　「**ヨ**」が入力

0 ワン 記号 を6回押す　「**ー**」が入力

カナ・英/P ○ を押して「英字モード」を選ぶ

を右回し　カーソルが右に移動

3 サ DEF を3回押す　「**F**」が入力

2 カ ABC を1回押す　「**A**」が入力

9 ワ WXYZ を2回押す　「**X**」が入力

親機の電話帳を登録する

よくかける相手先は、電話帳に登録しておくと簡単にファクスを送ったり、電話をかけることができます。
電話帳には100件まで登録できます。

電話帳を登録する

1 機能 **を押す**

```
[ トウロク  リスト          ]
        コピー／ストップ
```

2 **を回して「デンワチョウ トウロク」を選ぶ**

```
[ デンワチョウ  トウロク    ]
   キノウ／コピー／ストップ
```

3 機能 **を押す**

ディスプレイに登録できる件数が表示されます。

4 機能 **を押す**

電話番号だけを登録したいときは、手順6へ

```
■
カタカナ  0－9／←／→／キノウ
```

5 **相手先の名前を29ページの手順に従って入力する**

最大16文字まで入力できます。

```
ニシム ラ
カタカナ  0－9／←／→／キノウ
```

6 機能 **を押す**

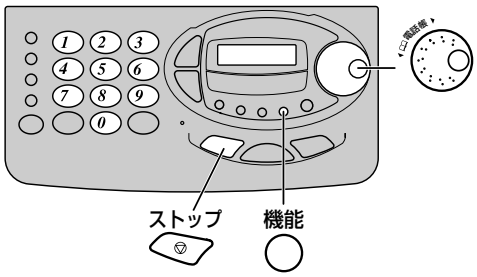
```
■
              0－9／キノウ
```

7 **相手先の電話番号をダイヤルボタンで入力する**

最大32桁まで入力できます。

```
09876543 21
              0－9／キノウ
```

8 機能 **を押す**



ナンバー・ディスプレイを契約前

9 **続けて登録するときは、手順4へ**

登録を終わるときは ストップ **を押す**

ナンバー・ディスプレイを契約後

9 **てきちゅうコールとすき・すきコールを同時に設定することができます。**
77ページの手順3からの操作を行なってください。

登録した内容を変更する

1 **変更したい相手先を表示させる**
（47ページ）

2 機能 **を押す**
名前を変更されないときは、手順4へ

3 **変更する名前を入力する**

4 機能 **を押す**
電話番号を変更されないときは、手順6へ

5 **変更する電話番号を入力する**

6 機能 **を押す**
＜ナンバー・ディスプレイを契約前＞
手順7へ
＜ナンバー・ディスプレイを契約後＞
77ページの手順3からの操作を行なってください。

7 **変更を終わるときは** ストップ **を押す**

登録した内容を消去する

1 **消去したい相手先を表示させる**
（47ページ）

2 キャッチ/消去 **を押し、もう一度** キャッチ/消去 **を押す**

3 **消去を終わるときは** ストップ **を押す**

メモ

●電話番号を間違えたときは
電話番号の入力中に を回して、カーソルを間違えた番号に合わせ、正しい番号を入力し直してください。

●入力された電話番号を消去するには
電話番号の入力中にカーソル上の番号を消去するには キャッチ/消去 を押してください。また、入力された番号をすべて消去するには ストップ を押してください。

●電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには
ポーズ（待ち時間）を入れたいときは カナ・英/P を押します。
1回押すごとに約3秒のポーズが入力されます。
ポーズ時間は変更することもできます。（95,96ページ）
お買い上げ時は「3秒」に設定されています。
ポーズも1桁に数えます。

●電話番号を見やすくするために－（ハイフン）を入れるには
発信・着信番号 を押します。－（ハイフン）も1桁に数えます。

●登録した内容を確認するには（93ページ）

お知らせ

●電話帳にはあらかじめ下記の計5件が登録されています。
『サンヨー　フリーコール　0088-22-8634』
『ジホウ　117』
『スーパーACR　オモウシコミ　0088-22-8900』
『テンキ　ヨホウ　177』
『ニッポンテレコム　トイアワセ　0088-82』
※登録内容を取り消すこともできます。

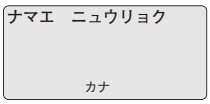
●操作を約1分間中断すると、登録されずに時刻表示画面に戻ります。

子機の電話帳を登録する

よくかける相手先は、電話帳に登録しておくと簡単に電話をかけることができます。
電話帳には100件まで登録できます。

※ナンバー・ディスプレイを契約後は、電話帳の登録と同時にすき・すきコールの設定をすることができます。（80ページ）　下記の操作手順5の後、80ページの手順 3 からの操作を行なってください。

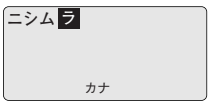
1 機能 を 2 回押す



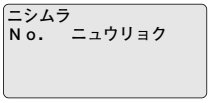
2 相手先の名前を29ページの手順に従って入力する

最大12文字まで入力できます。

＜例：ニシムラのとき＞



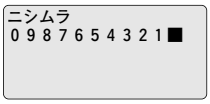
3 機能 を押す



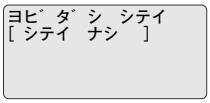
4 相手先の電話番号をダイヤルボタンで入力する

最大16桁まで入力できます。

＜例：0987654321のとき＞

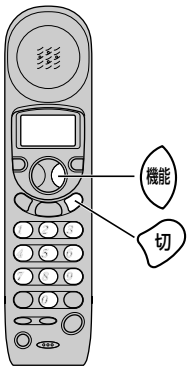


5 機能 を押す



6 機能 を押す

「ピー」という音が鳴って登録が終わります。



メモ

●入力された電話番号を消去するには

電話番号の入力中に キャッチ/クリア を押してください。

●登録した内容を変更する

1. 変更したい相手先を表示させる（48ページ）
2. 機能 を押す
   （名前を変更されないときは、手順 4 へ）
3. 変更する名前を入力する
4. 機能 を押す
   （電話番号を変更されないときは手順 6 へ）
5. 変更する電話番号を入力する
6. 機能 を2回押す

●登録した内容を消去する

1. 変更したい相手先を表示させる（48ページ）
2. 音量/消去 を押し、もう一度 音量/消去 を押す
3. 切 を押す

●電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには

ポーズ（待ち時間）を入れたいときは カナ・英/P を押します。
1 回押すごとに約 3 秒のポーズが入力されます。
ポーズ時間の変更は親機で行ないます。（95,96ページ）
お買い上げ時は「3 秒」に設定されています。
ポーズも 1 桁に数えます。

原稿をセットする

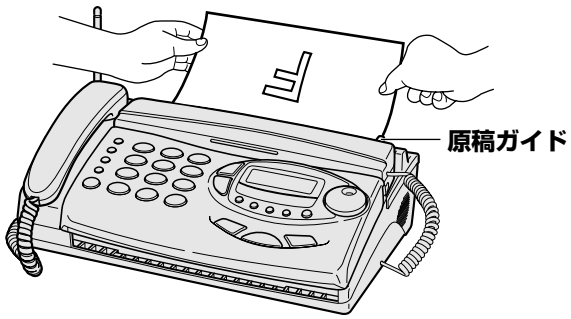
原稿は一度に5枚までセットできます。
※ハンドコピーを取り外しているときは、原稿をセットすることができません。

1 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる

2 送る面を表向きにして原稿が引き込まれるまで差し込む

（➡「ピー」という音が鳴ります。）

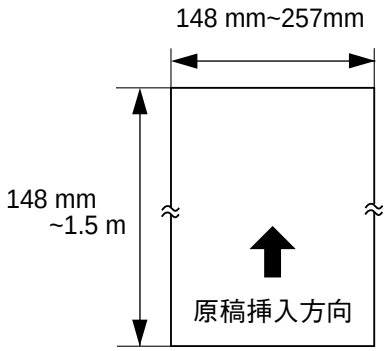
※セットした原稿を
上方向に引き抜かないでください。



お願い

●インク、のり、修正液等は、完全に乾かしてからセットしてください。故障の原因となります。
●セットした原稿やつまった原稿を無理に引き抜かないでください。無理に引き抜くと、原稿が破れたり、故障の原因になります。
●クリップやホッチキスは必ず取り除いてください。故障の原因となります。

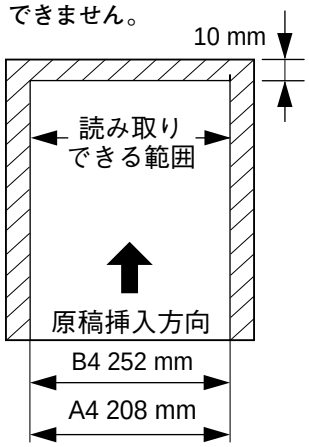
■送信／コピーできる原稿の大きさ



これ以外の大きさの原稿は
複写機で拡大、縮小してから
送信／コピーしてください。

■読み取りできる範囲

斜線の部分は、読み取り
できません。



■読み取りできる原稿の厚さ

1枚だけ送る場合：0.05mm～0.15mm
2枚以上送る場合：0.08mm～0.1mm
この取扱説明書の紙厚は約0.08mmです。
※薄い原稿（0.05mm以下）や
厚い原稿（0.15mm以上）は
ハンドコピーをお使いください。

※ハンドコピーを使用するときの原稿については、88ページをお読みください。

メモ

●原稿がつまったときは
136ページ『原稿がつまったとき』の操作手順に従い原稿を取り出してください。

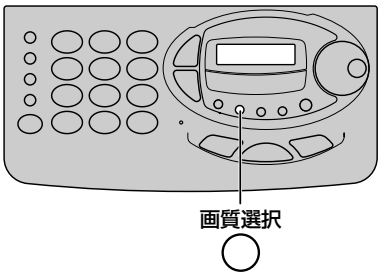
●自動縮小機能について
送信する原稿のサイズが、相手側ファクシミリの記録紙サイズより大きい場合は、自動的に幅や長さを縮小して送信します。メモリースイッチNo.19で「オン」（する）／「オフ」（しない）の設定ができます。（95,96ページ）
お買い上げ時は、「オン」（する）に設定されています。

お知らせ

●2枚以上の原稿をセットするときは原稿の先端をそろえてください。原稿は、一番上からコピーまたは送信されます。
●しわや折り目のある原稿・破れている原稿・カーボン紙裏カーボン紙・カールの激しい原稿・トレース紙・写真や印画紙などの表面がツルツルしている原稿は、複写機でコピーしたものをお使いください。
●ディスプレイ表示が「チャクシンアリ」のときは、原稿をセットしても画質選択の表示になりません。
表示を消したいときには 発信・着信番号 を押した後、 ストップ を押してください。

原稿の画質を選ぶ

ファクスをきれいに送信するには、文字の大きさや原稿に写真が入っているかにより、適切な画質の種類を選ぶ必要があります。



1 画質選択 ◯ をくり返し押して画質の種類を選ぶ

画質選択 ◯ を押すたびに
「ヒョウジュン」→「コマカイ」→「セイサイ」→「シャシン」と表示されます。

ヒョウジュン：新聞文字より大きな文字
コマカイ　：新聞文字程度の文字
セイサイ　：新聞文字より小さな文字
シャシン　：写真やカタログなどの原稿

＜例：「コマカイ」を選んだとき＞

```
12月24日　 8：20
コマカイ              00
```

画質選択の種類について

ヒョウジュン（標準）

新聞文字より大きな文字

●テブラ機能とは、テブラボタンを押すだけで受話器を持たずにお話しできる機能です。お料理や仕事の最中など、どうしても手が離せないときなど、とっても便利です。

コマカイ（細かい）

新聞文字程度の文字

●テブラ機能とは、テブラボタンを押すだけで受話器を持たずにお話しできる機能です。お料理や仕事の最中など、どうしても手が離せないときなど、とっても便利です。
●テープ不要のDSP録音でテープメカの故障知らず。音声をデジタル処理するため、スキップ再生や素早い再生・

セイサイ（精細）

新聞文字より小さい文字

●テブラ機能とは、テブラボタンを押すだけで受話器を持たずにお話しできる機能です。お料理や仕事の最中など、どうしても手が離せないときなどとっても便利です。
●テープ不要のDSP録音でテープメカの故障知らず。音声をデジタル処理するため、スキップ再生や素早い再生・消去が可能です。留守中にかかってきた用件も、外出先からでもリモート操作で素早く呼び出せ、また、通話料金も安上がりです。

シャシン（写真）[64階調ハーフトーン]

メモ

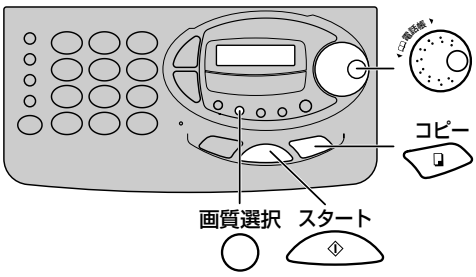
●送信やコピーが終わったときに、画質選択をどのモードに戻すかの設定ができます。お買い上げ時は、戻らない（設定したまま）に設定されています。（95,96ページ）
●原稿の文字が薄くてきれいに送信やコピーができない場合は、メモリースイッチNo.28「原稿種類」を「ウスイ」に設定してください。（95,96ページ）
お買い上げ時は「フツウ」に設定されています。
●64階調ハーフトーンとは
写真やイラストなど、微妙な濃淡のある原稿でも細部が黒くつぶれてしまうことなく美しく送ることができます。

お知らせ

●コピーのときは画質選択を「ヒョウジュン」に設定しても自動的に「コマカイ」に設定されます。
●「セイサイ」に設定して送信しても、相手側ファクシミリに「セイサイ」モードがないときは、自動的に「コマカイ」に切り替えて送信します。
●送信時間は、「ヒョウジュン」➡「コマカイ」➡「セイサイ」➡「シャシン」の順に長くなります。

コピーをする

原稿を等倍・拡大・縮小してコピーすることができます。
また、ハンドコピーを使ってコピーすることもできます。
(87ページ)



1 原稿を表向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

```
12月24日　8：22
ヒョウジ゛ュン　　00
```

2 画質選択 をくり返し押して「コマカイ」「セイサイ」「シャシン」のいずれかを選ぶ

＜例：「コマカイ」を選んだとき＞

```
12月24日　8：23
コマカイ　　00
```

3 コピー を押す

```
ハ゛イリツ　[　トウハ゛イ　]
　　スタート／ストップ
```

4 をくり返し押して倍率を選ぶ

＜右回し＞

「トウバイ」→「カクダイ」→「シュクショウ」の順に表示します。

＜左回し＞

上記の逆順に表示されます。

＜例：「トウバイ」を選んだとき＞

```
ハ゛イリツ　[　トウハ゛イ　]
　　スタート／ストップ
```

5 スタート を押す

コピーを始めます。コピーが終わると、記録紙が自動的に切り取られ「ピー」という音が鳴ります。

```
コピ゜ー
プ゜リントチュウ
```

お知らせ

- コピーをするときは、ハンドコピーを取り付けた状態で行なってください。
- コピーのとき、画質選択で「ヒョウジュン」を選んでも自動的に「コマカイ」に設定されます。

記録紙の自動カットについて

受信やコピーが終わったあと、記録紙を自動カットしたり、しないようにすることができます。

お買い上げ時は、「オン」に設定されています。

1. 機能 を押す
2. を回して「オート カッター」を選ぶ
3. 機能 を押す
4. を回して「オフ」または「オン」を選ぶ
5. 機能 を押す
6. ストップ を押す

- オートカッターを「オフ」にすると、記録紙は切り取られず切り取り位置に破線が印刷されます。
  このとき スタート を押すと、破線で記録紙が切り取られます。
- オートカッターを「オン」にしていても、コピーやメモ用紙の印刷などを途中で中止したときや記録紙の排出が70mm以下のときは、記録紙は切り取られません。

メモ

●コピー倍率について

等倍：原稿と同じ大きさ
拡大：原稿を125%に拡大
縮小：原稿を85%に縮小

●コピーを途中で止めるには

ストップ を押してください。

●コピー中に電話がかかってきたときは

受話器を取りあげて、相手が電話であればそのまま話ができます。相手がファクスであれば、ストップ を押してコピーを中止し、原稿が排出されたのを確認した後スタート を押して受信してください。

ファクスを送る

B4サイズまでの原稿を一度に5枚までセットして送ることができます。
自動で送信する方法（自動送信）と相手と話をしたあと送信する方法（手動送信）があります。

自動でファクスを送る（自動送信）

1 原稿を表向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

```
12月24日　8:25
ヒョウジ゛ュン　　00
```

2 画質選択 ◯ をくり返し押して画質の種類を選ぶ

＜例：「コマカイ」を選んだとき＞

```
12月24日　8:26
コマカイ　　00
```

3 相手先へダイヤルする

```
123456789
```

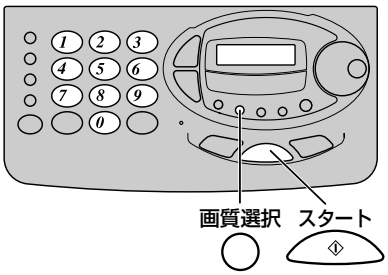
4 スタート を押す

外線 が点灯し、自動的にダイヤルを始めます。

```
123456789
ダ゛イヤルチュウ
```

＜相手先につながると、自動的に送信を始める＞

送信中は、相手が登録している名前または電話番号が表示されます。
送信が終わると、外線 が消えます。また、ディスプレイに通信時間が約5秒間表示されます。



メモ

●6枚以上送りたいときは
1枚送信が終わるごとに、セットされている原稿の一番下に次の原稿を入れてください。

●相手が通信中のときには（自動再ダイヤル）
自動送信の場合、相手が通信中などで送信できなかったときは、再ダイヤル待ちになり、2～3分間隔で自動的に3回再ダイヤルします。再ダイヤル待ちのときは「サイダイヤルマチ」と表示されます。
再ダイヤルの回数を変更したり、再ダイヤルしないように設定することもできます。（95,96ページ）

●再ダイヤル待ちを取り消すには
ストップ を押すと再ダイヤル待ちが取り消され、もう一度ストップ を押すと原稿が排出されます。

●送信を途中で止めるには
ストップ を押してください。

●電話番号を間違えたときは
ストップ を押して、ダイヤルし直してください。

●送信した結果を確かめるには（84ページ）

●ディスプレイに「コウシンエラー！」と表示されたときは
送信が正常にできなかったとき、または自動再ダイヤルしても送信ができていません。ストップ を押して表示を消し、再度送信し直してください。

お知らせ

●原稿をセットして送信するときは、ハンドコピーを取り付けた状態で行なってください。

●送信中の表示について
相手が電話番号に国コード等をつけて登録しているときは、表示される相手先番号がダイヤルした番号と異なる場合があります。（日本の国コードは「81」です）
ただし、相手が何も登録していない場合は、「G3」と表示、または何も表示されません。

通話後ファクスを送る（手動送信）

1 原稿を表向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

```
12月24日　8：25
ヒョウジ゛ュン　　00
```

2 画質選択 をくり返し押して画質の種類を選ぶ

＜例：「コマカイ」を選んだとき＞

```
12月24日　8：26
コマカイ　　00
```

3 受話器を取りあげる、または ポ・プ・ラ・ポダ を押す

外線 が点灯し、「ツー」という発信音が聞こえます。

```
12月24日　8：26
コマカイ　　00
```

4 相手先へダイヤルする

```
123456789
```

5 通話後ファクスを送ることを伝えファクス受信に切り替えてもらう

ファクスに切り替わると「ピーヒョロロ」という音が聞こえます。
通話中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。

```
123456789
0'00'23"
```

6 スタート を押す

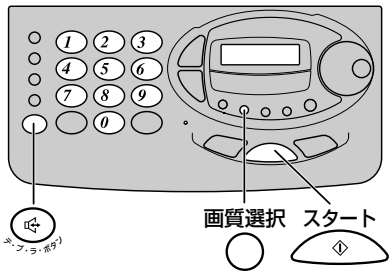
※「ファクシミリに切り替えます」というメッセージが聞こえたら、スタート を押さなくても自動的にファクスの送信を始めます。

（おまかせ機能）

```
123456789
ソウシンチュウ
```

7 受話器を戻す

送信中は、相手が登録している名前または電話番号が表示されます。
送信が終了すると、「ピー」という音が鳴って 外線 が消えます。また、ディスプレイに通信時間が約5秒間表示されます。



メモ

●送信を途中で止めるには
ストップ を押してください。

●送信した結果を確かめるには（84ページ）

●おまかせ機能を解除するには（95,96ページ）

●ファクスの送信後に呼び出し音が鳴ったときは
相手が通話のための呼び出しを行なっています。受話器を取りあげると相手と話ができます。

●ディスプレイに「コウシンエラー！」と表示されたときは
送信が正常にできなかったとき、または自動再ダイヤルしても送信ができていません。ストップ を押して表示を消し、再度送信し直してください。

お知らせ

●通話時間の表示について
こちらから電話をかけて相手と通話した時間がディスプレイに表示されます。ファクスを送ったときは、送信終了後に約5秒間表示されます。
また、スーパーACRを契約されると、通話時間と通話料金が表示されます。通話時間、および通話料金をディスプレイに表示したり、しないように設定することができます。（95,96ページ）
お買い上げ時は「オン」（する）に設定されています。
※構内交換機に接続してお使いのときやフリーダイヤルなどで電話をかけたりファクスを送ったときは、通話時間および通話料金は表示されません。

●子機で相手先にダイヤルしたときは、ファクスの送信はできません。

ファクスを送る

親機の電話帳でファクスを送る

電話帳に登録してある相手先には、全検索・名前検索の 2 つの方法で簡単にファクスを送ることができます。

全検索でファクスを送る

1 原稿を表向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

```
12月24日　8：25
ヒョウジ゛ュン　　00
```

2 画質選択 ◯ をくり返し押して画質の種類を選ぶ

＜例：「コマカイ」を選んだとき＞

```
12月24日　8：26
コマカイ　　00
```

3 ダイヤル を回して相手先を表示させる

・＜右回し＞
数字→カナ→アルファベット（英字）→記号→電話番号（名前を登録していないとき）の順に表示されます。

・＜左回し＞
上記の逆順に表示されます。

＜例：「ニシムラ」のとき＞

```
ニシムラ
0987654321
```

4 スタート ◇ を押す

外線 が点灯し、自動的にダイヤルを始めます。

＜相手先につながると、自動的に送信を始める＞

送信が終わると、「ピー」という音が鳴って、外線 が消灯します。
また、ディスプレイに通信時間が約5秒間表示されます。

名前検索でファクスを送る

1 左の手順 1 ～ 2 の操作を行なう

2 カナ･英/P ◯ をくり返し押して入力モードを選ぶ

＜例：カナモードのとき＞

```
■
カタカナ　　0－9／←／→
```

3 相手先の名前を29ページの手順に従って入力する

※名前は最大16文字まで入力できます。

例：相手先の名前が「ニシムラ」で「ニシ」まで入力するときは
5 を 2 回、3 を 2 回押してください。

```
ニシ
カタカナ　　0－9／←／→
```

4 ダイヤル を回して相手先を表示させる

入力した文字で始まる名前が表示されます。

＜右回し＞
「ニシ」で始まる相手先が順に表示されます。

＜左回し＞
上記の逆順に表示されます。

```
ニシムラ
0987654321
```

5 スタート ◇ を押す

外線 が点灯し、自動的にダイヤルを始めます。

＜相手先につながると、自動的に送信を始める＞

メモ

●送信を中止するには
ストップ ▽ を押してください。

お知らせ

●送信中は、相手が登録している名前または電話番号が表示されます。
相手が何も登録していない場合は、電話帳に登録した名前または電話番号が表示されます。

ファクスを受ける

ファクスの受け方を選ぶ

相手先から送信されたファクスは、**「電話モード」**、**「ファクスモード」**、**「留守モード」**のいずれの受信モードでも受信することができます。使いかたに合わせた受信モードに設定してください。
お買い上げ時は、「電話モード」に設定されています。
NTTのナンバー・ディスプレイを契約されますと、「てきちゅうコール機能」（77ページ）が、またNTTのモデムダイヤルインサービスを契約されますと、「オンリーコール機能」（114ページ）が使え、ファクスと電話を上手に使い分けることができます。

電話モード	ファクスモード	留守モード
ファクスの受信が少なく、電話がかかってくることが多い場合に便利です。（41ページ） 	ファクスの受信が多い場合に便利です。（42ページ） 	留守中にファクスと電話の両方を受けたい場合に便利です。（43ページ）

電話モード・ファクスモードを選ぶ

1 機能 **を押す**

```
[ トウロク  リスト          ]
        コピー／ストップ
```

2 **をまわして「ジュシンモード キリカエ」を選ぶ**

```
[ ジュシンモード  キリカエ ]
        キノウ／ストップ
```

3 機能 **を押す**

```
ジュシンモード  [ デンワ ]
        キノウ／ストップ
```

4 **をまわして**
受信モード（デンワまたはファクス）を選ぶ

<右回し>
「デンワ」→「ファクス」→「オンリー」の順に変わります。

<左回し>
上記の逆順に表示されます。

※「オンリー」はモデムダイヤルインサービスを契約してから選んでください。（114ページ）

```
ジュシンモード  [ デンワ ]
        キノウ／ストップ
```

5 機能 **を押す**

「ピー」という音が鳴って設定が終わります。

```
[ デンワチョウ  トウロク    ]
  キノウ／コピー／ストップ
```

6 ストップ **を押す**

留守モードを選ぶ

デジタル留守録 応答 **を押して設定します。（60,61ページ）**

ファクスを受ける

電話モードで受ける

設定した回数の呼び出し音が鳴ります。
呼び出し音の鳴る回数を
変更することができます。
お買い上げ時は、15回に
設定されています。
［呼び出し回数］（95,96ページ）

呼び出し音が鳴り終わると…

呼び出し音が鳴っている間に
受話器をとると…

ポーポーと音がしたとき

スタート を押し受話器を
戻します。
「ファクシミリに切り替えます」
というメッセージが聞こえたら
スタート を押さなくても、自動的に
ファクスの受信を始めます。
（おまかせ機能）

相手先が電話のとき

そのまま話ができます。

音声応答メッセージを相手に流したあと
ファクスの受信に切り替わります。

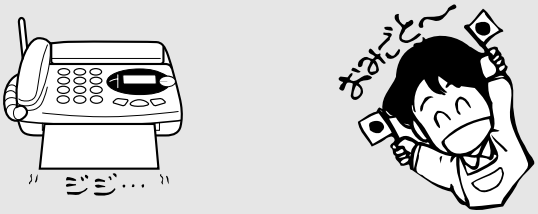
相手がファクスを送ると言ったとき

スタート 押して
受話器を戻します。

ファクスの受信を始めます。

呼出音の鳴る回数を11回以上に設定
しているとき、相手が自動送信で送
ると受信できないことがあります。

ファクスの受信を始めます。



●ファクスの受信後に呼び出し音が鳴ったときは

相手が通話のための呼び出しを行なっています。受話器を取りあげると相手と話ができます。

ファクスモードで受ける

相手からかかってきたとき
自動的に電話かファクスかを
判断します。

相手先が電話の場合

「しばらくお待ちください」と
相手にメッセージを流したあと
設定した回数の呼び出し音
（※-1）が鳴ります。
メッセージが流れたときから
相手に電話料金がかかります。

（※-1）呼び出し音の鳴る回数を
変更することができます。
［自動切り替え］（95,96ページ）

呼び出し音が鳴っている間に受話器をとると
話ができます。

受話器をとらなかったときは「ただいま出かけて
おります。ファクシミリに切り替えます」が流れ
ファクスの受信に切り替わります。

相手先がファクスの場合

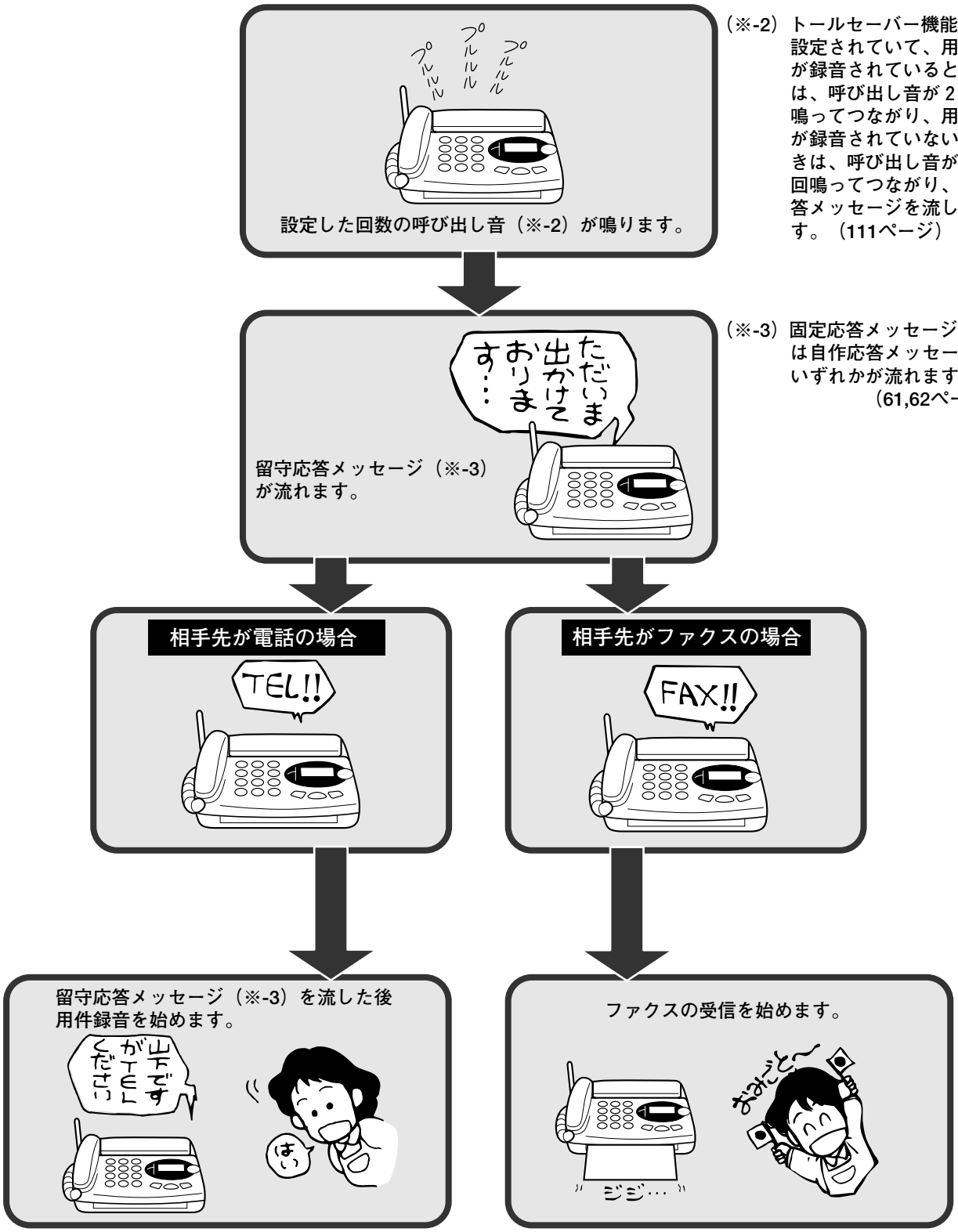
ファクスの受信を始めます。

●呼び出し音が鳴っているときに相手が先に電話を切っても、設定した回数の呼び出し音が鳴る場合があります。

●ファクスが送られたときは、親機のディスプレイに「チャクシンアリ」と表示されます。表示を消したいときには
発信・着信番号 を押した後、ストップ を押してください。

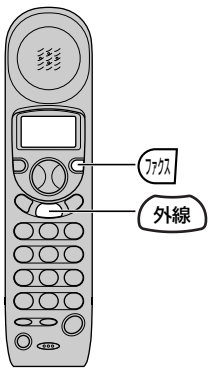
ファクスを受ける

留守モードで受ける



子機でファクスを受ける（リモート受信）

子機を使って、離れたところからでもファクスの受信操作ができます。



1 呼び出し音が鳴ったら充電器から取りあげる

子機を充電器から外しているときは、外線を押します。

2 通話のあと、または「ポーポー」という音が聞こえたらファクスを押す

「ファクシミリに切り替えます。」と聞こえ外線が消灯します。
「ポーポー」音のあと、続けて「ファクシミリに切り替えます。」と聞こえたときは、ファクスを押さなくても自動的にファクスの受信を始めます。
（おまかせ機能）

3 外線が消灯後、充電器に戻す

メモ

●おまかせ機能を解除するには
お買い上げ時は、おまかせ機能が設定されています。この機能を解除することもできます。（95,96ページ）

お知らせ

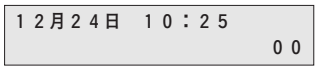
●キャッチホンの電話がファクス送信のとき、おまかせ機能は働きません。
ファクスを受信する場合は、もとの相手との電話を切り親機に電話をまわし、親機のスタートを押してください。（58ページ）

電話をかける

親機で電話をかける

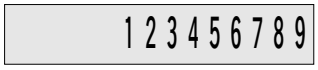
1 受話器を取りあげる

外線 が点灯し、「ツー」という発信音が聞こえます。



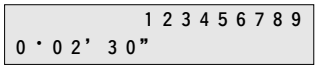
2 相手先へダイヤルする

ディスプレイに、電話番号が表示されます。



3 相手と話をする

通話中は、通話時間が表示されます。



4 話が終わったら受話器を戻す

外線 が消灯します。
通話時間が約5秒間表示された後、時刻表示画面に戻ります。

子機で電話をかける

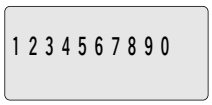
1 充電器から取りあげる

外線 が点灯し、「ツー」という発信音が聞こえます。
充電器から外しているときは、外線 を押してください。

2 相手先へダイヤルする

ディスプレイに、電話番号が表示されます。

3 相手と話をする



4 話が終わったら 切 を押して充電器に戻す

外線 が消灯し、通話時間が約5秒間表示された後、時刻表示画面に戻ります。

メモ

●子機が使用中のときは
ディスプレイに使用中の子機番号または名前（登録されているときのみ：100ページ）が表示されます。
このときは親機は使えません。

●相手の声が聞き取りにくいときには（受話音量）
（53ページ：親機の受話音量をかえる）

メモ

●親機や他の子機が使用中のときは
親機が使用中のときは「ピピピ」、他の子機が使用中のときは「ピピピピピ」と鳴り使えません。

●「ピーピ」、「ピーピ…」と警告音が鳴ったときは
（133ページ：子機の警告音について）

●相手の声が聞き取りにくいときには（受話音量）
（53ページ：子機の受話音量をかえる）

お知らせ

●通話中の表示について
こちらから電話をかけて相手と通話した時間が親機・子機のディスプレイに表示されます。また、スーパーACRを契約されると通話時間と通話料金が表示されます。通話時間、および通話料金をディスプレイに表示したり、しないように設定することもできます。（95,96ページ）
お買い上げ時は、「オン」（する）に設定されています。
※構内交換機に接続してお使いのときやフリーダイヤルなどで電話をかけたときは、通話時間および通話料金は表示されません。

受話器を置いたまま電話をかける（テブラ通話）

受話器を置いたまま手ぶらで通話をすることができます。
家族みんなで通話をするときや、両手がふさがっているときなどに便利です。

1 を押す

と 外線 が点灯し「ツー」という発信音が聞こえます。

2 相手先へダイヤルする

ディスプレイに電話番号が表示されます。

3 相手が出たらマイクに向かって話をする

マイクから約50cm以内を目安にお話しください。
まわりの音が大きく騒がしいときは、マイクに近づいてお話しください
通話中は、通話時間が表示されます。

4 話が終わったら を押す

と 外線 が消灯します。
通話時間が約5秒間表示された後、時刻表示画面に戻ります。

メモ

●ダイヤルを間違えたときは
を押し、最初から操作し直してください。

●テブラ通話中に耳に当てた通話にかえたいときには
テブラ通話中に受話器を取りあげると、受話器での通話になります。

●受話器での通話からテブラ通話に替えたいときは
を押してから受話器を戻してください。

●相手の声が聞き取りにくいときは
（53ページ：親機のスピーカー音量をかえる）

お知らせ

●テブラ通話で天気予報や各種音声サービスを聞くときは周囲の雑音によって聞き取りにくいことがあります。
このような場合は、 を2～3秒間（ が点滅）押してからダイヤルすると聞きやすくなります。ただし が点滅した状態でダイヤルしたときは、相手との通話はできません。**（オンフック機能）**

子機を置いたまま電話をかける（テブラ通話）

子機を置いたまま手ぶらで通話をすることができます。
家族みんなで通話をするときや、両手がふさがっているときなどに便利です。

1 を押す

と 外線 が点灯し「ツー」という発信音が聞こえます。

2 相手先へダイヤルする

ディスプレイに電話番号が表示されます。

3 相手が出たらマイクに向かって話をする

マイクから約50cm以内を目安にお話しください。
まわりの音が大きく騒がしいときは、マイクに近づいてお話しください。

4 話が終わったら 切 を押して充電器に戻す

と 外線 が消灯します。
通話時間が約5秒間表示された後、時刻表示画面に戻ります。

メモ

●テブラ通話中に耳に当てた通話にかえたいときには
外線 を押すと、耳に当てての通話ができます。
子機を充電器に置いたままテブラ通話しているときは充電器から取りあげてください。

●耳に当てての通話からテブラ通話に替えたいときは
を押してください。

●相手の声が聞き取りにくいときには（スピーカー音量）
（53ページ：子機のスピーカー音量をかえる）

お知らせ

●テブラ通話で天気予報や各種音声サービスを聞くときは周囲の雑音によって聞き取りにくいことがあります。
このような場合は、 を1回押してからもう一度 を2～3秒間（「ピピッ」と鳴るまで）押してからダイヤルすると聞きやすくなります。
ただし、相手との通話はできません。**（オンフック機能）**

電話をかける

親機の電話帳で電話をかける

電話帳に登録してある相手先には、全検索・名前検索の2つの方法で、簡単に電話をかけることができます。

全検索で電話をかける

1 受話器を置いたまま 回して相手先を表示させる

<右回し>
数字→カナ→アルファベット（英字）→記号→電話番号（名前を登録していないとき）の順に表示されます。

<左回し>
上記の逆順に表示されます。

<例：「ニシムラ」のとき>

```
ニシムラ
0 9 8 7 6 5 4 3 2 1
```

2 受話器を取りあげる、または を押す

外線 が点灯し、自動的にダイヤルされます。

```
ニシムラ
ﾀﾞ ｲヤルチュウ
```

3 相手が出たら話をする

通話中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。

```
ニシムラ
0・02’ 30”
```

4 話が終わったら受話器を戻す

テブラ通話のときは、 を押してください。
通話時間が約5秒間表示された後、時刻表示画面に戻ります。

名前検索で電話をかける

1 受話器を置いたまま カナ・英/P をくり返し押して 入力モードを選ぶ

<例：カナモードのとき>

```
■
カタカナ          0－9／←／→
```

2 相手先の名前を 29ページの手順に従って入力する

※名前は最大16文字まで入力できます。

例：相手先の名前が「ニシムラ」で「ニシ」まで入力するときは
5 を2回、3 を2回押してください。

```
ニシ
カタカナ          0－9／←／→
```

3 を回して相手先を表示させる

ディスプレイに、入力した文字で始まる名前が表示されます。

<右回し>
「ニシ」で始まる相手先が順に表示されます。

<左回し>
上記の逆順に表示されます。

```
ニシムラ
0 9 8 7 6 5 4 3 2 1
```

4 左の手順2～4の操作を行なう

メモ

●受話器を取りあげる、または を押してから電話をかけるには

1. 受話器を取りあげる、または を押す
2. 電話帳で相手先を表示させる
3. 「ツー」という発信音が聞こえている間に 機能 を押す➡自動的にダイヤルされます。
4. 通話が終わったら受話器を戻す、または を押す

●操作を中止するには

ストップ を押してください。

子機の電話帳で電話をかける

電話帳に登録してある相手先には、全検索・名前検索の 2 つの方法で、簡単に電話をかけることができます。

全検索で電話をかける

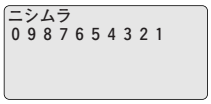
1 充電器から取り上げ 切 を押す

2 ▼または▲をくり返し押して相手先を表示させる

・▼を押すと…
数字→カナ→アルファベット（英字）→記号→電話番号（名前を登録していないとき）の順に表示されます。

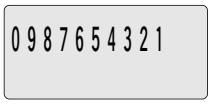
・▲を押すと…
上記の逆順に表示されます。

＜例：「ニシムラ」のとき＞



3 外線 を押す、または 🔊 を押す

外線 が点灯し、自動的にダイヤルされます。



4 相手が出たら話をする

5 話が終わったら 切 を押して充電器に戻す

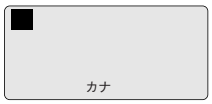
通話時間が約5秒間表示された後、時刻表示画面に戻ります。

名前検索で電話をかける

1 充電器から取り上げ 切 を押す

2 カナ・英/P をくり返し押して入力モードを選ぶ

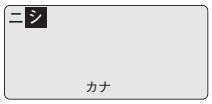
＜例：カナモードのとき＞



3 相手先の名前を29ページの手順に従って入力する

※名前は最大12文字まで入力できます。

例：相手先の名前が「ニシムラ」で「ニシ」まで入力するときは
5ナ JKL を 2 回、3サ DEF を 2 回押してください。

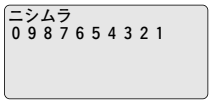


4 ▼または▲を押して相手先を表示させる

ディスプレイに、入力した文字で始まる名前が表示されます。

・▼を押すと、「ニシ」で始まる相手先が順に表示されます。

・▲を押すと、逆順に表示されます。



5 左の手順 3 ～ 5 の操作を行なう

メモ

●登録件数が多いときは

全検索の手順2、名前検索の手順4で▼または▲を押し続けると、高速で相手先が表示されます。（高速スクロール）

●操作を中止するには

切 を押してください。

電話をかける

電話をかけ直す（再ダイヤル）

親機／子機とも電話をかけた相手先をそれぞれ10件記憶することができます。（発信番号履歴機能）
話し中や用件を言い忘れたときなど、簡単に電話をかけ直すことができます。

親　機

1 受話器を置いたまま 発信・着信番号 を押す

※ディスプレイに「チャクシンアリ」と表示されているときは、発信・着信番号を2回押してください。

```
1 ハッシン　24日18：10
ナカノ
```

2 を回して相手先を表示させる

```
3 ハッシン　24日18：05
ニシムラ
```

3 受話器を取りあげる、または ハンズフリーボタン を押す

外線 が点灯し、自動的にダイヤルされます。

メモ

●ファクスを送るには（再ダイヤル送信）

1. 原稿を表向きに入れる
2. 画質選択 をくり返し押して画質の種類を選ぶ
3. 手順1～2
4. スタート を押す

●発信番号履歴を消去するには

＜表示されている相手先を消去（部分消去）＞

1. 手順1～2
2. キャッチ/消去 を押し、もう一度 キャッチ/消去 を押す
3. ストップ を押す

＜全消去＞

1. キャッチ/消去 を押し、 を回して「ハッシンリレキ」を選ぶ
2. キャッチ/消去 を押し、もう一度 キャッチ/消去 を押す
3. ストップ を押す

子　機

1 充電器から取りあげ 切 を押す

充電器から外しているときは、外線 が消灯していることを確認してください。

2 発信・着信番号 を押す

※ディスプレイに「チャクシンアリ」と表示されているときは、発信・着信番号を2回押してください。

```
サイダ゛イヤル 1
12341234
```

3 ▼または▲をくり返し押して相手先を表示させる

```
サイダ゛イヤル 2
0987654321
```

4 外線 を押す、または ハンズフリーボタン を押す

外線 が点灯し、自動的にダイヤルされます。

メモ

●発信番号履歴を消去するには

＜表示されている相手先を消去（部分消去）＞

1. 手順1～3
2. 音量/消去 を押し、音量/消去 を押す
3. 切 を押す

＜全消去＞

1. 手順1～2
2. 音量/消去 を2秒以上（ディスプレイに「ゼンショウキョシマスカ？」と表示）押す
3. 音量/消去 を押し、切 を押す

お知らせ

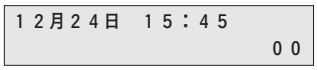
●記憶した相手先が10件を超えたときは、古い日時から順に消去されます。
●再ダイヤルできる電話番号は、親機は32桁、子機は24桁までです。
●通話中にダイヤルボタンを押すと、次に再ダイヤルをするとき一緒にダイヤルされ、間違った相手にかかることがありますので注意してください。

電話を受ける

親機で電話を受ける

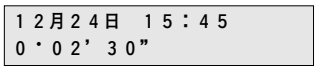
1 呼び出し音が鳴ったら受話器を取りあげる

外線が点灯します。



2 相手と話をする

通話中は、通話時間が表示されます。



3 話が終わったら受話器を戻す

外線が消灯します。
通話時間が約5秒間表示されたあと時刻表示画面に戻ります。

子機で電話を受ける

1 呼び出し音が鳴ったら充電器から取りあげる

充電器から外しているときは、外線 を押してください。

2 相手と話をする

3 話が終わったら 切 を押して充電器に戻す

通話時間が約5秒間表示されたあと時刻表示画面に戻ります。

メモ

●電話に出たとき「ポーポー」という音が聞こえたら
ファクスの送信音です。スタート を押すとファクスの受信ができます。ただし「ファクシミリに切り替えます」というメッセージが聞こえたときはスタート を押さなくても自動的に受信を始めます。（おまかせ機能）

●呼び出し音の大きさをかえるには（53ページ）

●呼び出し音の音質をかえるには（54ページ）

●呼び出し音の鳴る回数は
設定している受信モードによって、呼び出し音の鳴る回数が異なります。（41～43ページ）

●電話に出なかったときには
ディスプレイに「チャクシンアリ」と表示されています。表示を消したいときには、発信・着信番 を押した後、ストップ を押してください。

メモ

●電話に出たとき「ポーポー」という音が聞こえたら
ファクスの送信音です。ファクス を押すとファクスの受信ができます。（リモート受信：44ページ）
ただし「ファクシミリに切り替えます」というメッセージが聞こえたときは、ファクス を押さなくても自動的に受信を始めます。（おまかせ機能）

●呼び出し音の大きさをかえるには（53ページ）

●呼び出し音の音質をかえるには（54ページ）

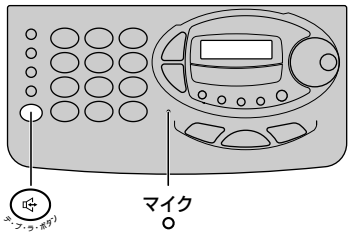
●電話に出なかったときには
ディスプレイに「チャクシンアリ」と表示されています。表示を消したいときには、発信・着信番号 を押した後 切 を押してください。

お知らせ

●子機の呼び出し音は、コードレス電話機の性質上親機より少し遅れて鳴ることがあります。子機で受けるときは子機の呼び出し音が鳴り始めてからにしてください。

電話を受ける

受話器を置いたまま電話を受ける（テブラ通話）



1 呼び出し音が鳴ったら ハンズフリー を押す

ハンズフリー と 外線 が点灯します。

2 マイクに向かって話をする

マイクから約50cm以内を目安にお話しください。まわりの音が大きく騒がしいときは、マイクに近づいてお話しください。
通話中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。

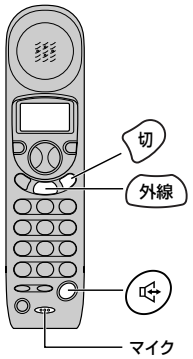
3 話が終わったら ハンズフリー を押す

ハンズフリー と 外線 が消灯します。
通話時間が約5秒間表示されたあと時刻表示画面に戻ります。

メモ

●電話に出たとき「ポーポー」という音が聞こえたら
ファクスの送信音です。スタート を押すとファクスの受信ができます。ただし、「ファクシミリに切り替えます。」というメッセージが聞こえたときは、スタート を押さなくても自動的に受信を始めます。（おまかせ機能）
●呼び出し音の大きさをかえるには（53ページ）
●スピーカーの音量をかえるには（53ページ）

子機を置いたまま電話を受ける（テブラ通話）



1 呼び出し音が鳴ったら を押す

と 外線 が点灯します。

2 マイクに向かって話をする

マイクから約50cm以内を目安にお話しください。まわりの音が大きく騒がしいときは、マイクに近づいてお話しください。

3 話が終わったら 切 を押して充電器に戻す

と 外線 が消灯します。
通話時間が約5秒間表示されたあと時刻表示画面に戻ります。

メモ

●電話に出たとき「ポーポー」という音が聞こえたら
ファクスの送信音です。ファクス を押すとファクスの受信ができます。（リモート受信：44ページ）
ただし「ファクシミリに切り替えます」というメッセージが聞こえたときは、ファクス を押さなくても自動的に受信を始めます。（おまかせ機能）
●呼び出し音の大きさをかえるには（53ページ）
●スピーカーの音量をかえるには（53ページ）

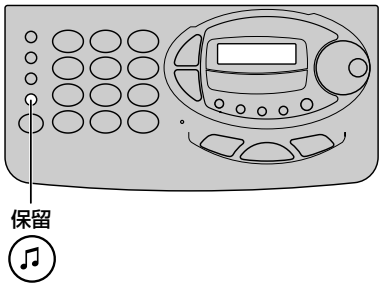
お知らせ

●まわりの音が大きく騒がしいときは、こちらの声や相手の声が途切れて聞き取りにくくなることがあります。

電話の相手に待っていただく（保留）

通話を一時中断して、相手に待っていただくときには保留にします。
保留中は、相手へ保留メロディーが流れます。
保留メロディー：「エンターティナー」

親機で保留にする

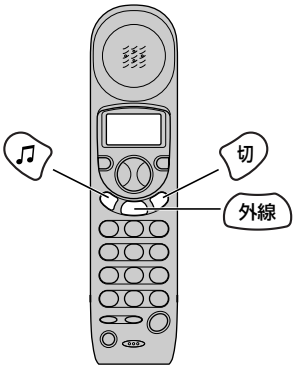


1 通話中に保留を押す

外線が点滅し、保留メロディーが流れます。

2 受話器を戻す

子機で保留にする



1 通話中に♫を押す

外線が点滅し、保留メロディーが流れます。

2 切を押して充電器に戻す

親機で保留メロディーが流れます。

親機で出るときは受話器を取りあげる

保留メロディーが止まり、話ができます。
受話器を戻さなかったときは保留を押してください。

子機で出るときは充電器から取りあげる

外線が点灯し、話ができます。
充電器から外しているときは外線を押してください。

お知らせ

●親機のスピーカーから約5分間メロディーを流し続けると自動的に電話は切れます。5分以内に通話に戻してください。

音量をかえる

親機の受話音量をかえる

通話中の相手の声が聞き取りにくいときは、受話器の音量を「標準」、「大」に切り替えることができます。
お買い上げ時は、「標準」に設定されています。

1 通話中に 音量 ◯ を押す

2 を回して音量を設定する

親機の呼び出し音の大きさをかえる

「オフ」(鳴らない)、「小」、「中」、「大」に切り替えることができます。
お買い上げ時は、「大」に設定されています。

1 時刻表示画面中 音量 ◯ を押す

2 音量 ◯ をくり返し押して、変更したい呼び出し音（外線・内線・ドアホン）を選ぶ

3 を回して音量を設定する

ディスプレイに、呼び出し音量が約3秒間表示され呼び出し音が設定されます。

親機のスピーカー音量をかえる

スピーカーから聞こえる音量（テブラ通話中の相手の声）を5段階に切り替えることができます。
お買い上げ時は、音量3に設定されています。

1 テブラ通話中や留守番機能を操作中に 音量 ◯ を押す

2 を回して音量を設定する

子機の受話音量をかえる

通話中の相手の声が聞き取りにくいときは、音量を「標準」、「大」に切り替えることができます。
お買い上げ時は、「標準」に設定されています。

1 通話中に 音量消去 を押す

2 ▼または▲をくり返し押して音量を設定する

子機の呼び出し音の大きさをかえる

「切」(鳴らない)、「小」、「大」に切り替えることができます。お買い上げ時は、「大」に設定されています。

1 充電器から取りあげ 切 を押す

充電器から外しているときは、外線 が消灯していることを確認してください。

2 音量消去 をくり返し押して、変更したい呼び出し音（外線・内線・ドアホン）を選ぶ

外　　線……1回押す
内　　線……3回押す
ドアホン……5回押す

3 ▼または▲をくり返し押して音量を設定する

4 音量消去 を押す

子機のスピーカー音量をかえる

スピーカーから聞こえる音量（テブラ通話中の相手の声）を「標準」、「大」に切り替えることができます。
お買い上げ時は、「標準」に設定されています。

1 テブラ通話中に、音量消去 を押す

2 ▼または▲をくり返し押して音量を設定する

お知らせ

●子機の呼び出し音質は、バッテリーを交換すると、お買い上げ時の設定に戻ります。

音質をかえる

親機の呼び出し音の音質をかえる

「低音」、「標準」、「高音」、メロディーに切り替えることができます。
お買い上げ時は、外線は「標準」、内線／ドアホンは「低音」に設定されています。

1 機能 **を押す**

```
[ トウロク  リスト          ]
          コピー／ストップ
```

2 **を回して「ヨビダシオン セッテイ」を選ぶ**

```
[ ヨビダシオン  セッテイ    ]
          キノウ／ストップ
```

3 機能 **を押す**

```
[ガイセン]  ヨビダシオン
          キノウ／ストップ
```

4 **を回して、変更したい呼び出し音（外線・内線・ドアホン）を選ぶ**

```
[ガイセン]  ヨビダシオン
          キノウ／ストップ
```

5 機能 **を押す**

ディスプレイに表示されている呼び出し音が鳴ります。

```
ヨビダシ  [ ヒョウジュン]
          キノウ／ストップ
```

6 **を回して音質を選ぶ**

ディスプレイに表示された呼び出し音が鳴ります。

■外線

＜右回り＞

標準→高音→メロディー１→メロディー２→メロディー３→低音の順に表示されます。

＜左回り＞

上記の逆順に表示されます。

※メロディー１：ノクターン
メロディー２：乙女の祈り
メロディー３：展覧会の絵より「プロムナード」

＜例：外線「メロディー１」のとき＞

```
ヨビダシ  [ メロディー1]
          キノウ／ストップ
```

■内線／ドアホン

低音→高音

7 機能 **を押し、** ストップ **を押す**

子機の呼び出し音の音質をかえる

「低音」、「標準」、「高音」、メロディーに切り替えることができます。
お買い上げ時は、外線は「標準」、内線／ドアホンは「低音」に設定されています。

1 **充電器から取りあげ** 切 **を押す**

充電器から外しているときは、外線 が消灯していることを確認してください。

2 音量消去 **をくり返し押して変更したい呼び出し音（外線・内線・ドアホン）を選ぶ**

外　　線……２回押す
内　　線……４回押す
ドアホン……６回押す

3 **▼または▲をくり返し押して音質を選ぶ**

■外線

＜▼を押す＞

低音→標準→高音→メロディー１→メロディー２→メロディー３の順に表示されます。

＜▲を押す＞

上記の逆順に表示されます。

※メロディー１：ノクターン
メロディー２：乙女の祈り
メロディー３：展覧会の絵より「プロムナード」

■内線／ドアホン

低音→高音

4 音量消去 **を押す**

お知らせ

●子機の呼び出し音質は、バッテリーを交換すると、お買い上げ時の設定に戻ります。

親機と子機で通話する（内線通話）

親機から子機を呼び出す

親　機

受話器を取りあげて 内線 を押す

●受話器を置いたまま 内線 を押すとテブラ通話になります。

呼び出したい子機を選ぶ

子機を増設していないときは
内線 を押すだけで呼び出しを始めます。

＜子機に名前を登録していないとき＞
呼び出したい内線番号をダイヤルボタンで押す

＜子機に名前を登録しているとき＞
内線 をくり返し押して子機の名前を選ぶ➡
機能 を押す

●呼び出し中は、ディスプレイに内線番号または登録した名前が表示されます。
●呼び出しを中止するには
受話器を戻します。

子機を呼び出す

子　機

呼び出し音が2回鳴り終わると自動的につながり、相手の声がスピーカーから聞こえる（内線ボイスコール）

●子機のダイヤル面を下に向けて充電器に置いているときは呼び出し音が約20秒間鳴ります。その間に充電器から取りあげお話しください。約20秒間応答がないと呼び出しをやめます。
●子機の呼び出し方法をかえるには
（99ページ：子機の呼び出し方法をかえる）

相手の声が聞こえたら話をする

マイクに向かって話をする

●内線通話中に電話がかかってきたら
親機と子機から呼び出し音が鳴ります。
親機で電話を受けるとき
受話器を戻し、再度取りあげる
子機で電話を受けるとき
外線 を押す
内線通話は自動的に終了します。

話が終わったら受話器を戻す

話が終わったら 切 を押す

●子機を充電器に置いてテブラ通話中に充電器から取りあげると、耳に当てての通話になります。子機を充電器に置いていないときはテブラ通話から耳に当てての通話に切り替えることはできません。

子機から親機を呼び出す

子　機

充電器から取りあげて 切 を押す

充電器から外しているときは次の手順より操作を行なってください。

内線 を押す

●呼び出しを中止するには
切 を押します。

親機を呼び出す

親　機

呼び出し音が2回鳴り終わると自動的につながり、相手の声がスピーカーから聞こえる（内線ボイスコール）

●「呼び出し音による呼び出し」に設定している親機を呼び出したいとき、約20秒間応答がないと呼び出しを中止します。
●親機の呼び出し方法をかえるには
（99ページ：親機の呼び出し方法をかえる）
●呼び出し中は、ディスプレイに内線番号または登録した名前が表示されます。

相手の声が聞こえたら話をする

マイクに向かって話をする

●内線通話中に電話がかかってきたら
親機と子機から呼び出し音が鳴ります。
親機で電話を受けるとき
スピーカー を押してから受話器を取りあげる
子機で電話を受けるとき
外線 を押す
内線通話は自動的に終了します。

話が終わったら 切 を押して充電器に戻す

話が終わったら スピーカー を押す

外からかかってきた電話をまわす（保留転送）

親機で受けた電話を子機へ、子機で受けた電話を親機へまわすことができます。

親機から子機に電話をまわす

親　機

通話中に 内線 を押す

●外線の相手には、音声メッセージが流れます。（※-1）

呼び出したい子機を選ぶ

＜子機に名前を登録していないとき＞
呼び出したい内線番号をダイヤルボタンで押す

＜子機に名前を登録しているとき＞
内線 をくり返し押して子機の名前を選ぶ➡
機能 を押す

●呼び出し中は、ディスプレイに内線番号または登録した名前が表示されます。

●子機を呼び出しても出ないときは
内線 を押すと外線の相手との通話に戻ります。

●約20秒間呼び出しても子機が出ないと、呼び出しを中止し自動的に外線の相手とつながります。

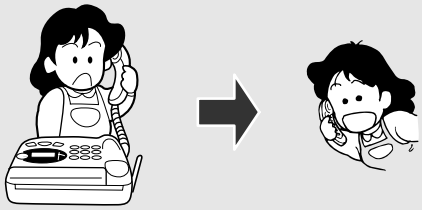
子機を呼び出す

子　機

子機が出るまで約20秒間呼び出し音が鳴る（呼び出し音による呼び出し）

充電器から取りあげる
充電器から外しているときは 内線 を押してください。

電話をまわすことを伝える



受話器を戻す

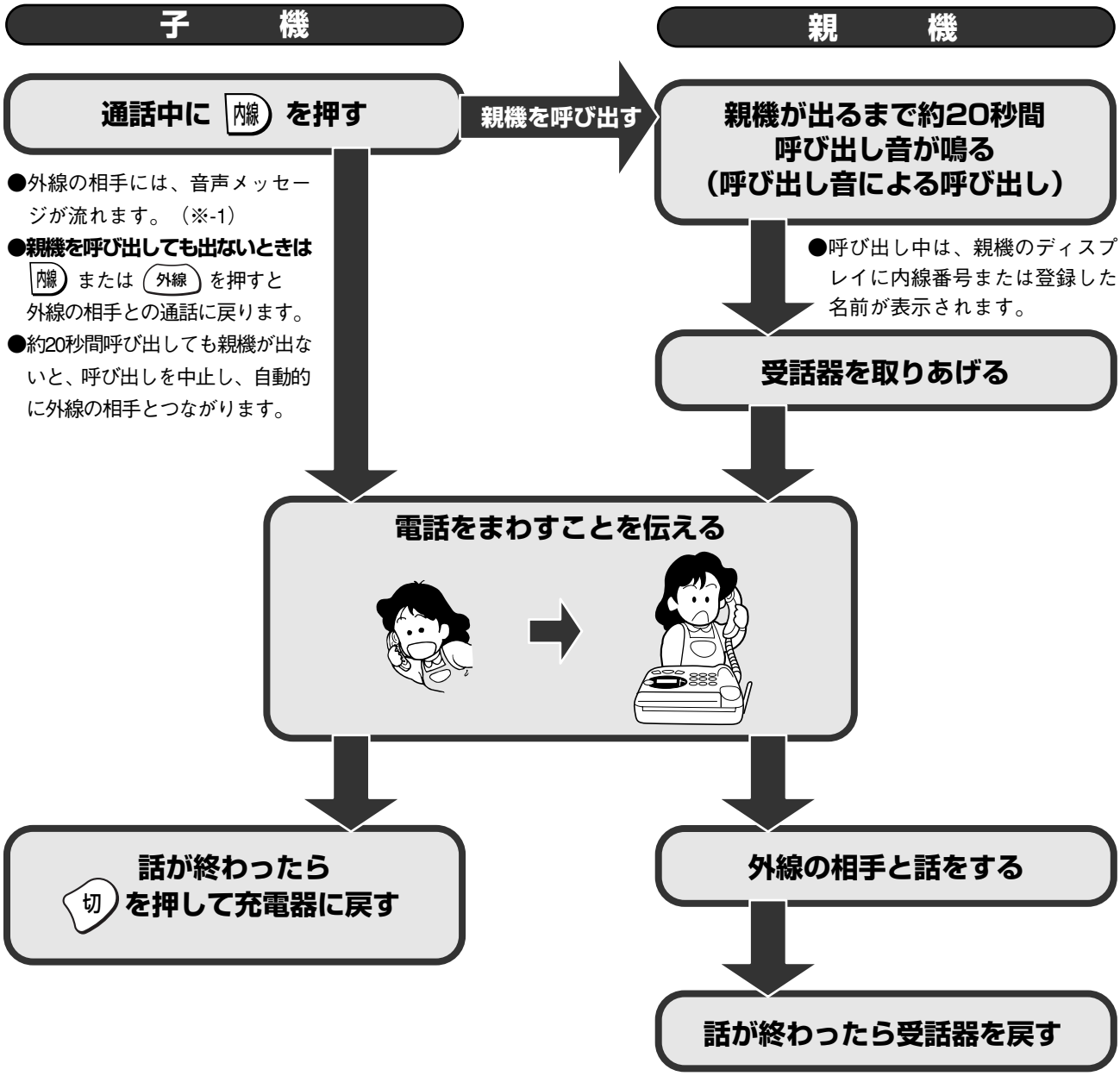
外線の相手と話をする

話が終わったら 切 を押して充電器に戻す

●近くの子機に電話をまわすには
（52ページ：電話の相手に待っていただく（保留））

（※-1）「ただいま電話を呼び出しております。」というメッセージが流れます。

子機から親機に電話をまわす



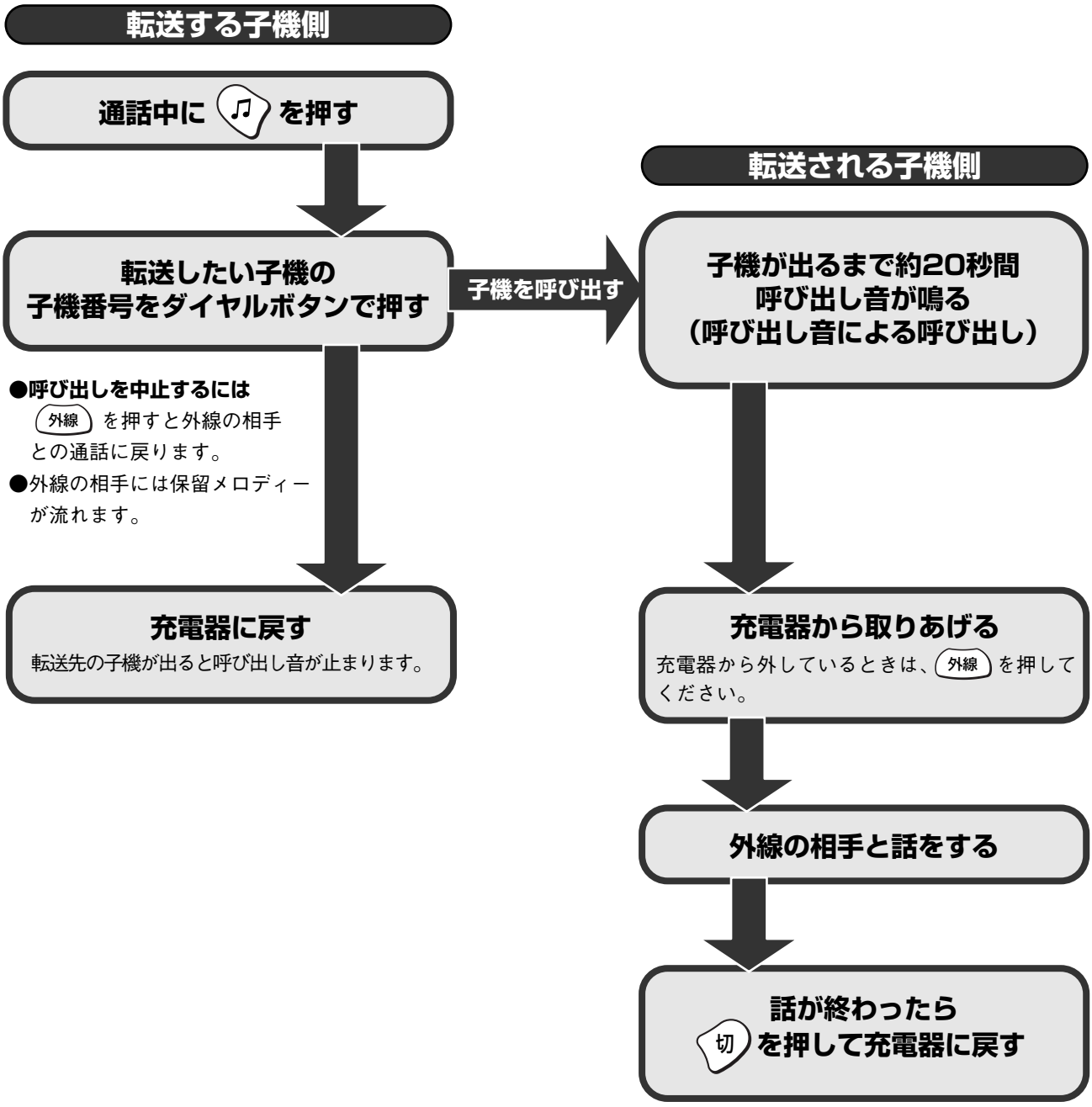
●近くの親機に電話をまわすには

（52ページ：電話の相手に待っていただく（保留））

（※-1）「ただいま電話を呼び出しております。」というメッセージが流れます。

子機から他の子機に電話をまわす（子機間転送）

子機で受けた電話を他の子機へまわすことができます。
ただし、電話をまわすとき子機どうしで話をすることはできません。



●呼び出してから約20秒で呼び出し音が止まったときは、転送先の相手が出たかを確かめるために、外線 を押して通話ができないことを確認してください。
●約20秒間呼び出しても転送先が出ないときは、親機が保留状態になります。
外線の相手と通話するには 外線 を押してください。
●子機間転送するときの呼び出し音は、外線からの呼び出し音や内線通話の呼び出し音とは異なります。

留守番電話について

留守モードに設定すると、外出中に電話をかけてきた相手に対して応答メッセージを流し用件を録音します。
留守中にファクスが送られてきたときは、自動的に受信します。

外出するとき

留守モードに設定する

デジタル 留守録 応答 を押して、留守モードに設定します。
（61ページ）

・固定応答メッセージ（女性の声）または、自作応答メッセージ（62ページ）を選んで設定することもできます。

・決めた時刻に自動的に留守モードの設定と解除をすることができます。（69ページ：タイマー留守録）

外出中

用件が録音される

相手が電話をかけてくると…

用件を録音する

相手がファクスを送ると…

自動的に受信する

帰宅したら

用件を聞く

用件 通録 を押して録音された用件を聞きます。
（63ページ）

外出中に用件が録音されていると、用件 通録 が点滅し、ディスプレイには「チャクシンアリ」と用件の件数が表示されます。

メモ

●留守番機能が使えないときには

113ページ『留守番機能を初めの設定に戻す』の操作手順に従い「オールイニシャル」を選んで設定してください。

●留守中に電話がかかってきた、またはファクスが送られてきたときには

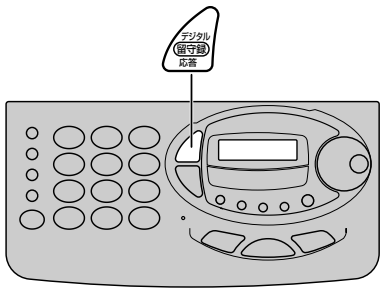
親機のディスプレイに「チャクシンアリ」と表示されます。表示を消したいときには 発信・着信番号 を押した後、ストップ を押してください。

お知らせ

●外出先から用件を聞くことができます。また、留守モードの設定を忘れて外出したときは、外出先から留守モードに設定することができます。（リモート操作：66〜68ページ）

外出する前に（留守モードの設定）

留守録／応答ボタンを押すだけで留守モードに設定できます。固定応答メッセージ（女性の声）のほか、自分の声で録音した自作応答メッセージも使えます。



1 デジタル 留守録 応答 を押す

デジタル 留守録 応答 が点灯し、応答メッセージが流れます。

オウトウ　メッセージ゛
サイセイチュウ

外出中に電話がかかってくると…

電話のときは用件を録音し ファクスのときは自動的に受信する

＜電話の場合＞

応答メッセージが流れた後用件を録音します。
録音中は、相手の声がスピーカーから聞こえます。

＜ファクスの場合＞

自動的に受信します。

メモ

●応答メッセージを切り替えるには

自作応答メッセージが録音されているときは、応答メッセージの再生中に 7 または 9 を押すと、交互に「自作応答メッセージ」「固定応答メッセージ」が切り替わり、再生しているメッセージに設定されます。

●録音できる時間と件数

録音できる時間は約15分（自作応答メッセージ、通話録音、在宅用件録音、音声呼び出しを含む）、件数は最大99件です。

※録音時間の短い用件が多い場合は、録音できる時間が15分より短くなることがあります。

●用件の録音中に録音時間がなくなると

録音時間がいっぱいになると、録音を停止し電話が切れます。

●留守モードを解除するには

デジタル 留守録 応答 を押すと「ルスモード カイジョシマシタ」と表示され、デジタル 留守録 応答 が消灯して留守モードが解除されます。

●用件の録音時間を変更するには

（105ページ：録音機能を切り替える）

お知らせ

●応答メッセージが流れているときは、電話がかかってきても呼び出し音は鳴りません。

固定応答メッセージの種類

次のような場合は、固定応答メッセージに自動的に切り替わります。

固定応答メッセージ❶：自作応答メッセージが録音されていないとき
「ただいま出かけております。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください。ファクシミリの方は送信してください」

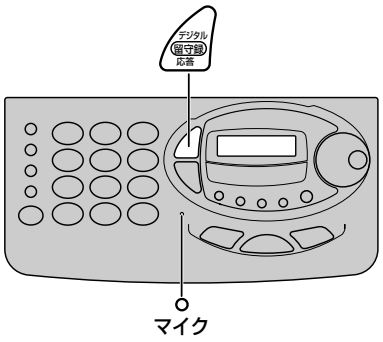
固定応答メッセージ❷：録音時間がなくなったとき
「ただいま出かけております。ファクシミリの方は送信してください」

固定応答メッセージ❸：記録紙がないまたは、記録ヘッドとその周辺が高温で機械保護が働いているとき
「ただいま出かけております。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください」

固定応答メッセージ❹：記録紙がなく、録音時間もなくなったとき
「ただいま出かけております。またお電話ください」

応答メッセージを録音する

あらかじめ用意されている固定応答メッセージの代わりに自分の声で録音した自作応答メッセージを使うこともできます。録音できる時間は約15分（用件、通話録音在宅用件録音、音声呼び出しの時間も含む）以内です。自作応答メッセージは1種類のみ録音できます。



1 デジタル留守録応答 を2秒以上押す

「ピッピ」という音が鳴ります。

```
オウトウ　メッセージ
ロクオンチュウ
```

2 マイクに向かって応答メッセージを話す

マイクから20～30cmくらいの距離でお話しください。

```
オウトウ　メッセージ
ロクオンチュウ
```

3 録音が終わったらデジタル留守録応答を押す

録音した応答メッセージが再生され、続いて「ピー」という音が鳴り再生が終わります。

```
オウトウ　メッセージ
サイセイチュウ
```

メモ

●自作応答メッセージの例

「はい、○○です。ただいま留守にしています。ピーという音のあとでお名前とご用件をお話しください。ファクスを送られる方は送信してください。」

●録音中に間違えたときは

ストップ を押して、最初から録音し直してください。

●録音内容を変更したいときは

もう一度最初から録音し直してください。
前に録音された応答メッセージは消去されます。

●自作応答メッセージを消去したいときは

1. キャッチ/消去 を押す
2. 回して「オウトウ」を選ぶ
3. キャッチ/消去 押し、もう一度 キャッチ/消去 押す
4. ストップ を押す

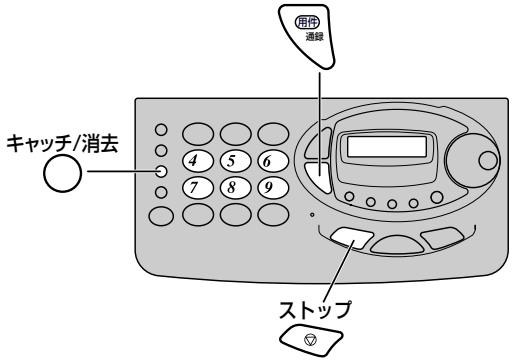
お知らせ

●録音中に録音がいっぱいになると、録音を停止し「ノコリジカン ガ アリマセン」と表示されます。
不要な録音内容を消してください。（64ページ）

●録音がいっぱいになるか記録紙がなくなると、自動的に固定応答メッセージに切り替わります。（61ページ）

帰宅後、用件を聞く

外出中に録音された用件を、再生して聞きます。
用件が録音されていると、用件／通録ボタンが点滅しディスプレイに用件の件数が表示されます。



1 用件 通録 を押す

用件 通録 が点灯して、用件の再生が始まります。

ヨウケン	01／03
サイセイチュウ	

2 用件を聞く

再生中にできる操作は

- ●遅く聞く（低速再生）　4 タ GHI を押す
- ●早く聞く（高速再生）　6 ハ MNO を押す
- ●通常の速さに戻す　5 ナ JKL を押す
- ●次の用件に飛びこす　9 ラ WXYZ を押す
- ●聞いている用件の用件ガイドに戻す　7 マ PQRS を押す
- ●聞いている用件の最初に戻す　8 ヤ TUV を押す
- ●1つ前の用件に戻す　用件ガイドの再生中に 7 マ PQRS を押す

※用件が再生される前に、用件ガイドを流してお知らせします。

すべての用件を聞き終わると…

「スベテショウキョシマスカ？」と表示し「ピピッ」「ピピッ」と2回鳴る

＜用件を残したいとき＞	＜用件を消去したいとき＞
ストップ を押す または何もしない	2回鳴り終わる間にキャッチ/消去 を押す

メモ

●再生を中止するには
再生を途中で中止するには、ストップ を押します。

●用件が録音されていないときは
用件 通録 を押すと「ピピピピ」という音が鳴り「メッセージガ アリマセン！」と表示されます。

●用件再生中に電話がかかってきたら
再生を停止して呼び出し音が鳴りますので、受話器を取りあげると話ができます。

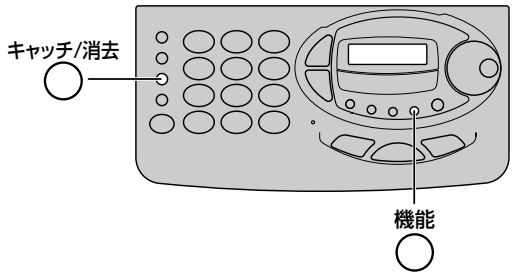
●用件を自動的に消去するには
オート消去機能を設定しておくと、すべての用件を自動的に消去することができます。（109ページ）
お買い上げ時はオート消去機能は設定されていません。

お知らせ

- ●用件ガイドとは、用件が再生される前に用件番号と日時と録音時間（タイムスタンプ：110ページ）を流してお知らせすることです。
  用件ガイドの例：「用件の1、20日午後4時30分　録音時間1分18秒です。」
- ●録音中に、相手側が約6秒間何も話さなかった（無音状態）ときは、録音を終了して自動的にファクスの受信に切り替わりします。このときは、録音1件として残ります。
- ●約3秒以内に相手が電話を切ると、録音されません。
- ●相手が音楽などで用件を録音している場合は、途中で電話が切れて録音が終わることがあります。

用件を消去する

不要な用件や録音された内容がいっぱいになったときは
消去することができます。



すべての用件を消去する（全消去）

1 キャッチ/消去 ◯ **を押す**

```
ショウキョ　[　　ヨウケン　　]
　　ショウキョ／ストップ
```

2 キャッチ/消去 ◯ **を押す**

```
ヨウケン　ショウキョ　?
　　ショウキョ／ストップ
```

3 キャッチ/消去 ◯ **を押す**

「ピー」という音が鳴り、用件が消去されます。

```
ヨウケン
ショウキョ　シマシタ
```

↓

```
ショウキョ　[ ハント゛コピ゜ー ]
　　ショウキョ／ストップ
```

4 ストップ ▽ **を押す**

用件を１件ずつ消去する（部分消去）

1 **消したい用件の再生中に** キャッチ/消去 ◯ **を押す**

```
ヨウケン　　　　01／03
ショウキョ　シマスカ　?
```

2 **もう一度、** キャッチ/消去 ◯ **を押す**

「ピー」という音が鳴り、用件が消去されます。

```
ヨウケン　　　　01／03
ショウキョ　シマシタ
```

メモ

●誤って キャッチ/消去 ◯ **を押したとき**

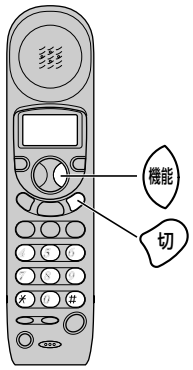
ストップ ▽ を押してください。

お知らせ

●再生中にすべての用件を消去することはできません。

子機からのリモート操作について（子機リモート）

子機からも留守モードの設定や解除、用件を再生や消去をすることができます。



1 機能 を 2 秒以上「リモート モード」と表示されるまで）押す

「○件です。」「リモートをどうぞ。」と聞こえます。

2 リモート操作一覧表を参照しダイヤルボタンでリモート操作をする

「ピッ」という音を確認しながらゆっくりと押してください。（ダイヤルボタンを押したときの音と間違えないようにご注意ください。）

■リモート操作一覧表

用　　件	聞く	#～
	消す（部分消去）	再生中 #～ ➡ 0ワ記号、0ワ記号
	消す（全消去）	再生終了後 0ワ記号、0ワ記号
再生速度	遅い	再生中 4タGHI
	速い	再生中 6ハMNO
	通常	再生中 5ナJKL
飛びこし再生	1つ先	再生中 9ラWXYZ
	用件ガイドに戻す	再生中 7マPQRS
	用件の最初に戻す	再生中 8ヤTUV
	1つ前	用件ガイド再生中 7マPQRS
留守モード	設定	*～、*～
	解除	*～、*～

１つのリモート操作が終わると「リモートをどうぞ。」と聞こえます。引き続き他のリモート操作が行なえます。操作を終わるときは 切 を押す、または充電器に戻してください。何も操作をしなければ約10秒後に「ピー」という音のあと「リモートを終わります。」と聞こえます。

お知らせ

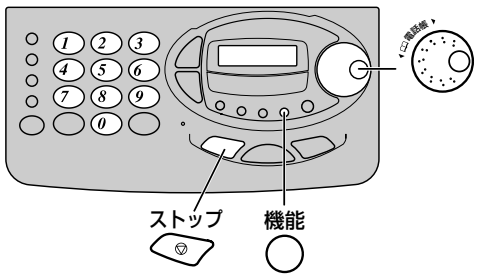
- 約10秒間操作をしなければ自動的に用件を再生します。用件の録音がなければ「録音されていません。」「リモートをどうぞ。」と聞こえます。
- 間違ったリモート操作ボタンを押したときは「ピピピピ」という音が鳴り「リモートをどうぞ。」と聞こえます。

外出先からの操作について（リモート操作）

外出先から自宅に電話をかけて、留守中に録音された用件を聞いたり、留守モードに設定するなどの操作ができます。
リモート操作を行なうためには、あらかじめ暗証番号（４桁の数字）の登録が必要です。

暗証番号を登録する

お買い上げ時は、登録されていませんので、自分の好きな番号を登録してください。
※暗証番号を登録していないと、リモート操作やマルチ転送機能はできません。



1 機能 **を押す**

```
[ トウロク  リスト          ]
          コピー／ストップ
```

2 **を回して「アンショウ バンゴウ」を選ぶ**

```
[ アンショウ  バンゴウ      ]
          キノウ／ストップ
```

3 機能 **を押す**

```
アンショウバンゴウ          ■
          0－9／キノウ
```

4 **4桁の数字をダイヤルボタンで入力する**

＜例：3210のとき＞

```
アンショウバンゴウ  3 2 1 0
          0－9／キノウ
```

5 機能 **を押す**

「ピー」という音が鳴って、登録が終わります。

```
[ ロクオン  キノウ          ]
          キノウ／ストップ
```

6 ストップ **を押す**

メモ

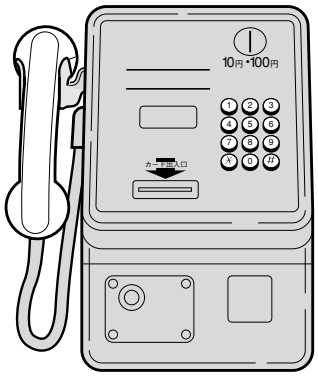
●番号を間違えたときは
もう一度正しい番号を入力し直してください。

●暗証番号を変えるには
新たに暗証番号を登録し直します。もとの番号は消え新しく登録した番号が暗証番号になります。

外出先からの操作について（リモート操作）

外出先から録音された用件を聞く

外出先から自宅に電話をかけて留守中に録音された用件を聞くことができます。
続けて再生した用件を消すこともできます。



1 自宅に電話をかける

2 応答メッセージが聞こえ始めたらダイヤルボタンの(＊)を押す

応答メッセージが止まり「ピー」という音の後で「暗証番号をどうぞ。」と聞こえます。

3 ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を押す

（66ページで登録した暗証番号を押す）

4 ダイヤルボタンの(#)を押す

用件が再生されます。
すべての用件を聞き終わると「再生が終わりました。消去は００です。リモートをどうぞ」と聞こえます。
続けてリモート操作が行なえます。

用　件	消す（部分消去）	再生中 (#) ➡ (0)、(0)
	消す（全消去）	再生終了後 (0)、(0)
再生速度	遅い	再生中 (4)
	速い	再生中 (6)
	通常	再生中 (5)
飛びこし再生	1つ先	再生中 (9)
	用件ガイドに戻す	再生中 (7)
	用件の最初に戻す	再生中 (8)
	1つ前	用件ガイド再生中 (7)

１つのリモート操作が終わると「リモートをどうぞ」と聞こえます。引き続き他のリモート操作が行なえます。何も操作しなければ、約10秒後に「ピー」という音の後「リモートを終わります」と聞こえ電話が切れます。

5 操作を終わるときは電話を切る

メモ

●電話代節約のために（トールセーバー）

自宅に電話をかけ、つながるまで（応答メッセージが聞こえるまで）の呼び出し音の回数で用件の有無がわかります。

・用件が録音されているとき……２回でつながる
・用件が録音されていないとき…５回でつながる

呼び出し音が３回聞こえてもつながらないときは、すぐに電話を切れば電話料金が節約できます。
お買い上げ時は、トールセーバー「オン」に設定されています。また、呼び出し音の回数を変えることもできます。（111ページ）

●リモート操作できる電話機

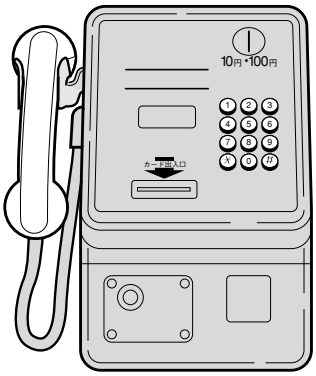
リモート操作できる電話機は、プッシュホンかトーン信号（ピッポッパ音）を送ることができる電話機です。ダイヤル回線に接続されている電話機でも、トーン信号を送る機能があれば、リモート操作ができます。

お知らせ

●外出先からリモート操作をするときには152ページのリモート操作カードをご利用ください。
●トーン信号に切り替える電話機から操作する場合は、(＊)を押す前にトーン信号に切り替えてください。
●(＊)を押しても応答メッセージが止まらないときは、もう一度押してください。
●ボタンを押す間隔は１０秒以内です。１０秒を過ぎると「ピー」という音のあとに「リモートを終わります。」と聞こえ、自動的に電話が切れます。
●暗証番号を３回間違えると、「リモートを終わります。」と聞こえ、自動的に電話が切れます。
●留守モードを解除した後、もう一度(＊)(＊)と押すと留守モードに設定することができます。
●手順４で(#)を押さなくても用件が録音されているときは、約10秒後に用件の再生を始めます。

外出先から留守モードに設定する

外出先から自宅に電話をかけて、留守モードに設定することができます。



1 自宅に電話をかける

設定している回数の呼び出し音が鳴り終わると、応答メッセージが流れます

2 応答メッセージが聞こえ始めたらダイヤルボタンの ✳ を押す

応答メッセージが止まり「ピー」という音の後で「暗証番号をどうぞ。」と聞こえます。

3 ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を押す

「ピー」という音の後「留守録音を設定しました。リモートを終わります。」と聞こえ電話が切れます。

4 電話を切る

メモ

●留守モードを解除するには

手順1～3➡ダイヤルボタンで ✳ ✳ と押す➡「留守録音を解除しました。リモートをどうぞ」と聞こえる➡電話を切る

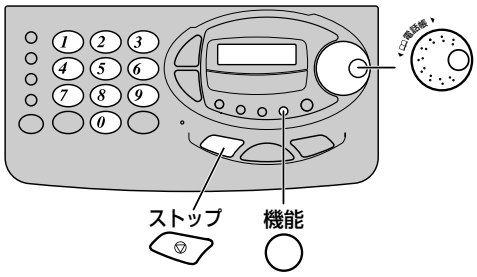
お知らせ

●操作の途中でファクスの受信に切り替わると、留守モードに設定できません。

●暗証番号を登録していないとき、「暗証番号を確かめてください。リモートを終わります。」と聞こえ、電話が切れます。

決めた時刻に留守モードを設定する（タイマー留守録）

タイマー留守録に設定すると、自動的に留守モードの設定と解除を行ないます。
お買い上げ時は、タイマー留守録「オフ」に設定されています。



1 機能 **を押す**

```
[ トウロク  リスト          ]
          コピー／ストップ
```

2 **を回して「タイマー ルスロク セッテイ」を選ぶ**

```
[ タイマー  ルスロク  セッテイ ]
          キノウ／ストップ
```

3 機能 **を押す**

```
タイマー  ルスロク  [  オフ  ]
          キノウ／ストップ
```

4 **を回して「オン」を選ぶ**

```
タイマー  ルスロク  [  オン  ]
          キノウ／ストップ
```

5 機能 **を押す**

```
セッテイ  ジコク [0 8：00 ]
    0－9／キノウ／ストップ
```

6 **設定したい時刻をダイヤルボタンで入力する**

＜例：8時30分に設定するとき＞

```
セッテイ  ジコク [0 8：30 ]
    0－9／キノウ／ストップ
```

7 機能 **を押す**

```
カイジョジコク [1 8：00 ]
    0－9／キノウ／ストップ
```

8 **解除したい時刻をダイヤルボタンで入力する**

＜例：19時に設定するとき＞

```
カイジョジコク [1 9：00 ]
    0－9／キノウ／ストップ
```

9 機能 **を押す**

```
[ アンショウ バンゴウ     ]
          キノウ／ストップ
```

10 ストップ **を押す**

メモ

●タイマー留守録を解除するには

1. 手順1～3
2. を回して「オフ」を選ぶ
3. 機能 を押す
4. ストップ を押す

●設定時刻、または解除時刻のどちらか一方を手動（アンサル留守録応答を押す）で行なうには

＜設定時刻を手動で行なうとき＞

手順6で を回して「オフ」に設定してください。

＜解除時刻を手動で行なうとき＞

手順8で を回して「オフ」に設定してください。

※設定時刻と解除時刻を同時に「オフ」に設定することはできません。

●設定時刻または解除時刻を自動設定に変更するには

手順6、または手順8で を回して時刻入力画面に切り替えてください。

応答メッセージをとばして用件を録音する（スキップ録音）

よく電話をかけてこられる方やご家族には、応答メッセージを最後まで聞かなくても用件を録音することができる方法を教えてあげると便利です。

1 留守番電話の応答メッセージが聞こえている間に 0 を押す

「ピー」という音が聞こえ、応答メッセージが止まります。

2 用件を話す

お知らせ

- 応答メッセージをとばすには、プッシュホンかトーン信号を送ることができる電話機をご使用ください。
- 録音時間がなくなって、「ただいま出かけております。ファクシミリの方は送信してください。」または「ただいま出かけております。またお電話ください。」というメッセージが聞こえたときは、応答メッセージをとばすことはできません。

相手を確かめてから電話に出る（居留守モニター）

留守モードに設定しているとき（留守録／応答ボタンが点灯）、相手の声を確かめてから電話に出ることができます。

1 電話がかかってくると留守番電話が応答する

スピーカーから応答メッセージが聞こえ、「ピー」という音の後に相手の声が録音されます。
相手の声もスピーカーから聞こえます。

```
ルスバ ンデ ンワ
ト ウサチュウ
```

2 相手の声を確認して受話器を取りあげる、または ポ・プ・ラ・ボタン を押す

電話に出ると録音は停止し、自動的に消去されます。

```
12月24日 17：30
                00
```

お知らせ

- おやすみモードに設定しているときは（デジタル留守番応答 が点滅）居留守モニターはできません。
  下記の手順に従っておやすみモードを解除し、居留守モニターに設定してください。
  1. デジタル留守番応答 を押しておやすみモードを解除する
  2. デジタル留守番応答 を押す
  3. 応答メッセージが流れている間に、もう一度 デジタル留守番応答 を押す（デジタル留守番応答 が点灯）

ナンバー・ディスプレイについて

ナンバー・ディスプレイとは、かけた人の電話番号が受ける人の電話機などのディスプレイに表示されるサービスです。
ナンバー・ディスプレイを利用するには、NTTとの契約後（有料）、親機の設定（72ページ）が必要です。
ナンバー・ディスプレイについては、お近くのNTTにお問い合わせください。

ナンバー・ディスプレイを契約すると

■電話をかけた人の電話番号や、電話帳に登録してある名前などが表示されます。相手を確認してから電話に出ることができます。
相手の電話番号や名前が表示されないときは、ディスプレイに下記のように表示されます。

ディスプレイ表示	内　容
「ヒツウチ」	・電話の相手が電話番号を表示しない契約をしているとき ・電話番号を表示しない操作をしているとき
「コウシュウデンワ」	・電話の相手が公衆電話からかけてきたとき
「ヒョウジケンガイ」	・電話の相手がナンバー・ディスプレイ対象地域外のとき ・一部の携帯電話やPHSなどサービス未実施の電話からかかってきたとき
「ヒョウジフカ」	・ナンバー・ディスプレイサービスが開始されていないとき ・（メッセージ応答）を押して応答メッセージが流れている途中で電話がかかってきたとき ・上記以外の理由で電話番号や名前が表示されないとき

■ナンバー・ディスプレイを契約後、ナンバー・ディスプレイの設定（72ページ）をすると次の便利な機能が利用できます。

・ナンバー・ディスプレイ機能
かかってきた相手の電話番号がディスプレイに表示されます。

・電話帳コール機能
電話帳に登録してある相手先から電話がかかってくると、ディスプレイに登録した名前や電話番号が表示されます。

・コールバック機能（73ページ）
かかってきた相手先の電話番号を記憶します。（着信番号履歴機能）
かけ直すときに番号を調べなくても簡単にかけ直すことができます。

・非通知ガード機能（75ページ）
非通知で電話をかけてきた相手先に、電話番号を通知してかけ直すようにメッセージを流します。

・てきちゅうコール機能（77ページ）
電話帳に登録してある相手先から電話がかかってくると、指定したＦＡＸ・親機・子機のみの呼び出し音が鳴ります。

・すき・すきコール機能（78ページ）
電話帳に登録してある相手先の中で、特別な人からの電話だけ区別がつくように呼び出し音を変えることができます。

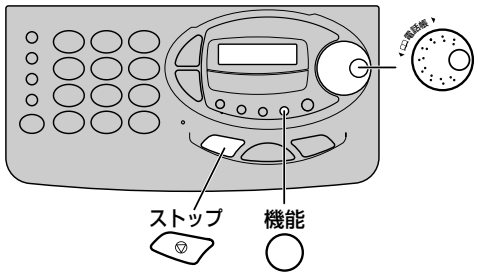
・着信おことわり機能（81ページ）
電話に出たくない相手先からの電話がかからないようにすることができます。

・通知・非通知発信機能（83ページ）
通知・非通知を設定することができます。

ナンバー・ディスプレイの設定をする

ナンバー・ディスプレイを利用するには、NTTとの契約後、下記の操作を行なって下さい。

※下記の操作を行なわないと、ナンバー・ディスプレイを利用することはできません。



1 機能 **を押す**

```
[ トウロク  リスト          ]
          コピー／ストップ
```

2 **を回して「ナンバーディスプレイ」を選ぶ**

```
[ ナンバーディスプレイ  ]
          キノウ／ストップ
```

3 機能 **を押す**

```
[ オフ  ：ケイヤク  シテイナイ ]
          キノウ／ストップ
```

4 **を回して ナンバー・ディスプレイの設定をする**

オフ：ナンバー・ディスプレイの契約をしていないまたは解約されるとき

オン：ナンバー・ディスプレイを利用するとき

＜例：「オン」を選んだとき＞

```
[ オン  ：ケイヤク  シテイル   ]
          キノウ／ストップ
```

5 機能 **を押す**

```
[ ヒツウチカード  セッテイ ]
          キノウ／ストップ
```

6 ストップ **を押す**

お知らせ

●本機を他の通信機器などに接続してご使用になる場合や1本の電話回線で2台以上の電話機をお使いになるとナンバー・ディスプレイがご利用できないことがあります。

着信番号履歴から電話をかける（コールバック）

かかってきた電話の相手先を、自動的に30件まで記憶することができます。（着信番号履歴機能）
電話に出なかったときや留守中にかかってきた電話も記憶されていますので、簡単にかけ直したり、ファクスを送ることもできます。また、電話帳に登録することもできます。（76ページ）

親機で電話をかける

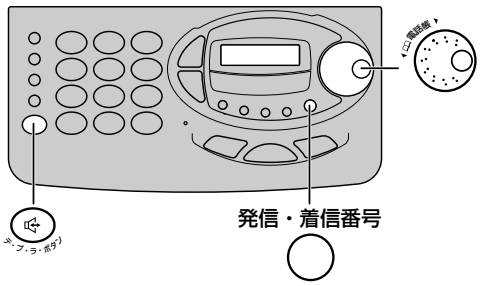
1 **新しい着信があり、ディスプレイに「チャクシンアリ」と表示されているとき**

受話器を置いたまま 発信・着信番号 **を1回押す**

※ディスプレイに「チャクシンアリ」と表示されていないときは、発信・着信番号 を2回押してください。

一番新しく記憶された相手先が表示されます。
電話帳に登録してある相手先は、名前も表示します。

```
1 チャクシン 24日08:28
キムラ
```



2 **を回して相手先を選ぶ**

```
2 チャクシン 24日07:50
ニシムラ
```

3 **受話器を取りあげる、または** **を押す**

外線 が点灯し、自動的にダイヤルされます。

メモ

●記憶されている電話番号にファクスを送るには
原稿を表向きにして入れる➡ 画質選択 を押して画質の種類を選ぶ➡手順1～2➡ スタート を押す

●着信番号履歴を確認するには（94ページ）

●電話帳に登録してある相手先について
ディスプレイに名前が表示され、 を右に回すと電話番号が表示されます。

●記憶した相手先を消去するには

＜表示された相手先を消去（部分消去）＞

1. 手順1～2
2. キャッチ/消去 を押し、もう一度 キャッチ/消去 を押す
3. ストップ を押す

＜記憶された相手先を全て消去（全消去）＞

1. キャッチ/消去 を押す
2. を回して「チャクシンリレキ」を選ぶ
3. キャッチ/消去 を押し、もう一度 キャッチ/消去 を押す
4. ストップ を押す

お知らせ

●着信番号履歴は、相手先からの着信の応答の種類も記憶し、表示します。

- **「チャクシン」と表示されるもの**
  - ・電話に出なかったか、ファクスや留守番電話に切り替わる前に相手が電話を切ったとき。
  - ・日本テレコムのデータメンテナンスが行なわれたとき。
- **「オコトワリ」と表示されるもの**
  着信おことわり機能が働いたとき。
- **「ガード」と表示されるもの**
  非通知ガード機能が働いたとき。
- **「FAX」と表示されるもの**
  ファクスに切り替わったとき。
- **「ルスロク」と表示されるもの**
  留守番電話に切り替わったとき。
- **「オヤキ」と表示されるもの**
  親機で電話に出たとき。
- **「ナイセン1」～「ナイセン5」と表示されるもの**
  子機1～子機5のいずれかで電話に出たとき。

●新しく電話がかかってきても親機または子機で電話を受けたときは、ディスプレイに「チャクシンアリ」と表示されません。また、手順1の操作で相手先を表示させた後は、「チャクシンアリ」の表示は消えます。

●記憶した相手先が30件を超えたときは、古い日付けから順に消去されていきます。

●ナンバー・ディスプレイを契約していないときや「ヒョウジフカ」で着信したときは、応答の種類と日時のみ記憶されます。

子機で電話をかける

1 受話器を取りあげて 切 を押す

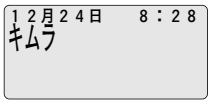
充電器から外している場合は、外線 が消灯していることを確認してください。

2 新しい着信があり、ディスプレイに「チャクシンアリ」と表示されているとき

発信・着信番号 ◯ を1回押す

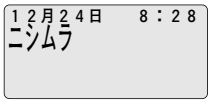
※ディスプレイに「チャクシンアリ」と表示されていないときは、発信・着信番号 ◯ を2回押してください。

一番新しく記憶された相手先が表示されます。
電話帳に登録してある相手先は、名前も表示します。



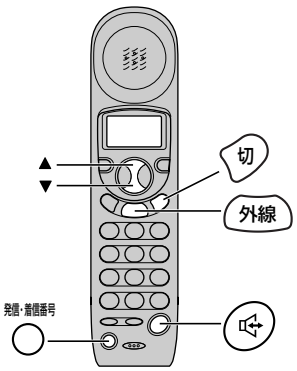
3 ▼または▲をくり返し押して相手先を選ぶ

一番新しく記憶された相手先が表示されます。



4 外線 を押す、または を押す

外線 が点灯し、自動的にダイヤルされます。



メモ

●記憶した相手先を消去するには

＜表示されている相手先を消去＞

1. 手順1～3
2. 音量/消去 を押し、もう一度 音量/消去 を押す
3. 切 を押す

＜全消去＞

1. 手順1～2
2. 音量/消去 を2秒以上押す
   ➡ディスプレイに「ゼンショウキョウシマスカ？」と表示
3. 音量/消去 を押す
4. 切 を押す

お知らせ

●新しく電話がかかってきても、ファクス受信や留守番電話に切り替わったときや、親機または子機で電話を受けたときは、ディスプレイに「チャクシンアリ」と表示されません。また、手順2の操作で相手先を表示させた後は、「チャクシンアリ」の表示は消えます。

●記憶した相手先が30件を超えたときは、古い日付けから順に消去されていきます。

●着信番号履歴を検索するとき、各機能の設定内容により子機の電話帳に登録した名前が表示されない場合があります。

非通知ガード機能を設定する

電話番号を通知させない（非通知）で電話をかけてきた相手先には、電話番号を通知して電話をかけ直すようにメッセージを流します。

非通知ガードを設定後、非通知で電話がかかってくると、親機のディスプレイに「ヒツウチガード」と表示され、呼び出し音が鳴りません。また、相手側には「おそれいりますが、あなたの電話番号を通知しておかけ直しください。」とメッセージが流れ、電話が切れます。

1 機能 ◯ **を押す**

```
[ トウロク  リスト          ]
          コピー／ストップ
```

2 ダイヤル **を回して「ヒツウチガード セッテイ」を選ぶ**

```
[ ヒツウチガード  セッテイ ]
          キノウ／ストップ
```

3 機能 ◯ **を押す**

```
ヒツウチガード  [  オフ  ]
          キノウ／ストップ
```

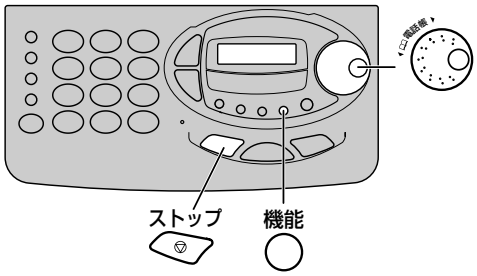
4 ダイヤル **を回して「オン」を選ぶ**

```
ヒツウチガード  [  オン  ]
          キノウ／ストップ
```

5 機能 ◯ **を押す**

```
[ ツウチ・ヒツウチ  セッテイ ]
          キノウ／ストップ
```

6 ストップ ▽ **を押す**



メモ

●非通知ガードを解除するには

1. 手順1～3
2. ダイヤル を回して「オフ」を選ぶ
3. 機能 ◯ を押す
4. ストップ ▽ を押す

●非通知ガードの動作中に、親機または子機を使おうとしたときは

＜親機＞

使用することができません。

＜子機＞

「ピピピ」と鳴り、使用することができません。

発信／着信番号履歴から電話帳に登録する

親機または子機の発信／着信番号履歴に記憶された相手先を親機／子機の電話帳に登録することができます。

親　機

1 発信・着信番号 ◯ **を押して発信または着信を選ぶ**

```
1 チャクシン 24日08:28
キムラ
```

2 **を回して登録したい相手先を表示させる**

```
2 チャクシン 24日07:50
1122334455
```

3 機能 ◯ **を押す**

```
[ ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ トウロク ]
キノウ／ストップ
```

4 機能 ◯ **を押す**

```
1122334455
ショウキョ／キノウ
```

5 機能 ◯ **を押す**

```
■
カタカナ 0－9／←／→／キノウ
```

6 **相手先の名前を29ページの手順に従って入力する**

```
アリ[タ]
カタカナ 0－9／←／→／キノウ
```

7 機能 ◯ **を押す**

＜ナンバー・ディスプレイを契約前＞

ストップ ▽ を押してください。

＜ナンバー・ディスプレイを契約後＞

てきちゅうコールとすき・すきコールの設定を同時に行なうことができます。

77ページの手順3からの操作を行なってください。

メモ

●市外局番を消去して登録するには

手順4で キャッチ/消去 ◯ を押してください。4桁まで消去することができます。

●登録した内容を確認するには（93ページ）

●登録した内容を変更するには

（32ページ：登録した内容を変更する）

●登録した内容を消去するには

（32ページ：登録した内容を消去する）

子　機

1 発信・着信番号 ◯ **を押して発信または着信を選ぶ**

```
ｻｲﾀﾞ ｲﾔﾙ 1
12341234
```

2 **▼または▲をくり返し押して登録したい相手先を選ぶ**

```
ｻｲﾀﾞ ｲﾔﾙ 2
1122334455
```

3 機能 **を押す**

```
■
1122334455
カナ
```

4 **相手先の名前を29ページの手順に従って入力する**

```
アリ[タ]
1122334455
カナ
```

5 機能 **を2回押す**

＜操作を終わるときは＞

機能 を押してください。

＜すき・すきコールを設定するときは＞

すき・すきコールを同時に設定することができます。

80ページの手順3からの操作を行なってください。

メモ

●登録した内容を変更するには

（33ページ：登録した内容を変更する）

●登録した内容を消去するには

（33ページ：登録した内容を消去する）

親機のてきちゅうコールを設定する

電話帳に登録してある相手先については、呼び出し先（オフ・FAX・親機・子機）を指定することができます。指定した呼び出し先だけ呼び出し音が鳴るので、他の部屋にいる家族に電話を取られることがなくなります。

1 設定したい相手先を表示させる （47ページ）

```
ニシムラ
０９８７６５４３２１
```

2 機能 ◯ を3回押す

```
ニシムラ
カタカナ　０－９／←／→／キノウ
```

⬇

```
０９８７６５４３２１
　　０－９／キノウ
```

⬇

```
テキチュウ　［　オフ　］
　　キノウ／ストップ
```

3 ◯ を回して てきちゅうコールの指定先を選ぶ

＜右回し＞

オフ→ＦＡＸ→オヤキ→ナイセン１～５（子機増設時）の順に表示されます。

＜左回し＞

上記の逆順に表示されます。

＜例：指定先が親機のとき＞

```
テキチュウ　［　オヤキ　］
　　キノウ／ストップ
```

4 機能 ◯ を押す

てきちゅうコールが設定されました。

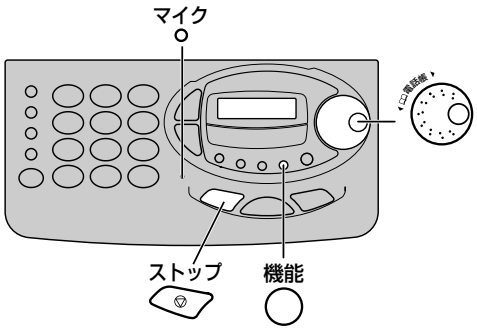
＜続けて、すき・すきコールを設定するときは＞

78ページの手順３へ

＜操作を終了するときは＞

時刻表示画面に戻るまで ストップ ▽ を押します。

```
スキ・スキ　［　オフ　］
　　キノウ／ストップ
```



メモ

●てきちゅうコールを「FAX」に指定している相手先から電話がかかってくると

呼び出し音を鳴らさずにファクスを自動的に受信します。（電話を受けることはできません。）

※記録紙がなくなったときには、呼び出し音が鳴り、電話を受けることができます。

●てきちゅうコールを「オフ」に指定している相手先から電話がかかってくると

40ページで設定している受信モードの動作をします。

●留守モードに設定した場合には

てきちゅうコールを「オフ」「オヤキ」「ナイセン」に指定したときは、留守モードの動作（43ページ）をします。また「FAX」に指定した場合は、呼び出し音を鳴らさずに自動的に受信します。

お知らせ

●子機に名前を登録しているときは、登録した名前が表示されます。

●オンリーコール機能が設定されているときは、手順３の「オフ」は「オンリー」と表示されます。

●てきちゅうコールを「オフ」に設定している相手先や電話帳に登録していない相手先から電話がかかってくると、すべての親機／子機の呼び出し音が鳴ります。

●ファクシミリ通信網（Fネット）からファクスが送られてくると、ディスプレイに「Fネット」または「161」と表示し、自動的に受信します。

「Fネット」からの受信をしたくないときは、着信おことわりに「161」を登録してください。

親機のすき・すきコールを設定する

親機の電話帳に登録してある相手先の中で、特別な人からかかってきた電話を区別できるように呼び出し音を変えて呼び出すことができます。
呼び出し音は、「ベル」２種類、「メロディー」３種類、「音声呼び出し」10件の中から選ぶことができます。

※音声呼び出しを選んだ場合、登録された相手から電話がかかってくると、呼び出し音のかわりに録音した声で呼び出します。

※親機のすき・すきコールは、てきちゅうコールを「オフ」・「FAX」・「オヤキ」に指定しているときのみ設定することができます。

1 設定したい相手先を表示させる（47ページ）

```
ニシムラ
０９８７６５４３２１
```

2 機能 を4回押す

```
ニシムラ
カタカナ　０－９／←／→／キノウ
```
↓
```
０９８７６５４３２１
　　０－９／キノウ
```
↓
```
テキチュウ　［　オフ　］
　　キノウ／ストップ
```
↓
```
スキ・スキ　［　オフ　］
　　キノウ／ストップ
```

3 を回して 設定したい呼び出し音を選ぶ

＜右回し＞

「オフ」→「ベル」→「メロディー」→「オンセイヨビ」の順に表示されます。

上記の手順の後、続けて操作を行なってください。

※「メロディー」「オンセイヨビ」の設定のしかたは次ページをお読みください。

「ベル」に設定する場合

4 を回して「ベル」を選ぶ

```
スキ・スキ　［　ベル　］
　　キノウ／ストップ
```

5 機能 を押す

```
スキ・スキ　［　ベル　１　］
　　キノウ／ストップ
```

6 を回して 設定したいベル音を選ぶ

＜右回し＞

ベル１→ベル２の順に表示されます。

＜左回し＞

上記の逆順に表示されます。

＜例：ベル２を選ぶとき＞

```
スキ・スキ　［　ベル　２　］
　　キノウ／ストップ
```

7 機能 を押す

「ピー」という音が鳴って設定されます。

```
ニシムラ
０９８７６５４３２１
```

8 ストップ を押す

メモ

●すき・すきコールを解除するには

1. 手順1～2
2. を回して「オフ」を選ぶ
3. 機能 を押す
4. ストップ を押す

お知らせ

●すき・すきコールに設定した相手先から電話がかかってくると、設定されている音量より大きな音で呼び出しをします。（呼び出し音量を「切：鳴らない」に設定しているときは、「小」の音量で呼び出しをします。ただし、「大」に設定されているときは、音量「大」で呼び出します。）

親機のすき・すきコールを設定する

「メロディー」に設定する場合

4 を回して「メロディー」を選ぶ

```
スキ・スキ　[　メロデ゛ィー　]
　　キノウ／ストップ゜
```

5 機能 を押す

ディスプレイに表示されているメロディーが流れます。

```
スキ・スキ　[ メロデ゛ィー　1 ]
　　キノウ／ストップ゜
```

6 を回して 設定したいメロディーを選ぶ

＜右回し＞

「メロディー1」→「メロディー2」→「メロディー3」の順に表示されます。

＜左回し＞

上記の逆順に表示されます。

※メロディー1　：　ノクターン
　メロディー2　：　乙女の祈り
　メロディー3　：　展覧会の絵より「プロムナード」

＜例：メロディー3を選ぶとき＞

```
スキ・スキ　[ メロデ゛ィー　3 ]
　　キノウ／ストップ゜
```

7 機能 を押す

「ピー」という音が鳴って設定されます。

```
ニシムラ
０９８７６５４３２１
```

8 ストップ を押す

お知らせ

●日本テレコムの呼出音メロディーサービスを利用するとメロディー4〜13に最新ヒット曲や懐かしい名曲を設定することができます。（お申し込みが必要です）

（123〜125ページ）

「音声呼び出し」に設定する場合

●音声呼び出しは、10件までの相手先に設定することができます。

●録音できる時間は、最大約15分です。（用件、自作応答メッセージ、通話録音を含む）

4 を回して「オンセイヨビ」を選ぶ

```
スキ・スキ　[ オンセイヨビ゛　]
　　キノウ／ストップ゜
```

5 機能 を押す

「ピッピッ」という音が鳴ります。

```
スキ・スキ　[ オンセイヨビ゛　]
ロクオンチュウ
```

6 マイクに向かって話す

マイクから約50cm以内を目安にお話しください。まわりの音が大きく騒がしいときは、マイクに近づいてお話しください。

```
スキ・スキ　[ オンセイヨビ゛　]
ロクオンチュウ
```

7 機能 を押す

録音した内容が再生されます。

```
スキ・スキ　[ オンセイヨビ゛　]
サイセイチュウ
```

8 ストップ を押す

メモ

●すでに音声呼び出しが設定されているときは、手順5で録音した内容が再生されます。

●録音した内容を消去するには

＜録音した内容の再生中に消去（部分消去）＞

1. 録音した内容の再生中に キャッチ/消去 を押す
2. もう一度 キャッチ/消去 を押す
3. ストップ を押す

＜録音した内容をすべて消去（全消去）＞

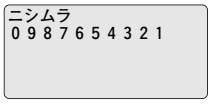
1. キャッチ/消去 を押す
2. を回して「オンセイヨビ」を表示させる
3. キャッチ/消去 を押し、もう一度 キャッチ/消去 を押す
4. ストップ を押す

子機のすき・すきコールを設定する

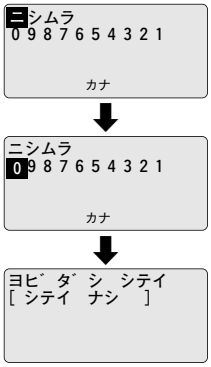
子機のすき・すきコールを設定する

子機の電話帳に登録した相手先の中で特別な人からかかってきた電話を区別できるように呼び出し音を変えて呼び出すことができます。
呼び出し音は、ベル音１種類、メロディー３種類の中から選ぶことができます。

1 相手先を表示させる（48ページ）



2 機能 を3回押す

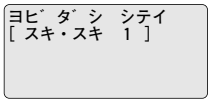


3 ▼または▲をくり返し押して呼び出し音を選ぶ

＜▼を押す＞
「シテイナシ」→「スキ・スキ 0」→「スキ・スキ 1」→「スキ・スキ 2」→「スキ・スキ 3」→の順に表示されます。

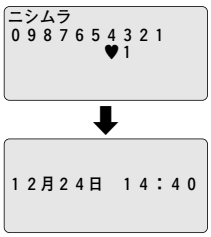
＜▲を押す＞
上記の逆順に表示されます。

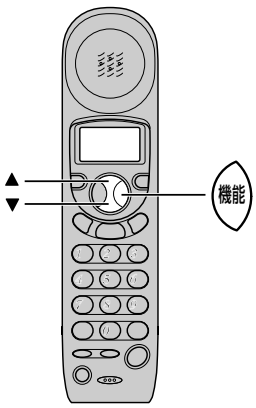
＜例：スキ・スキ 1を選んだとき＞



4 機能 を押す

「ピー」という音が鳴り、スキ・スキコールを設定したときは、ディスプレイに「♥」と番号が表示されます。





メモ

●スキ・スキコールの呼び出し音について

スキ・スキ　0　：ベル音
スキ・スキ　1　：ノクターン
スキ・スキ　2　：乙女の祈り
スキ・スキ　3　：展覧会の絵より 「プロムナード」

お知らせ

●登録した相手先から電話がかかってくると、設定されている音量より、大きな呼び出し音で呼び出しをします。（呼び出し音量を「オフ」（鳴らない）に設定しているときは、「小」の音量で呼び出しをします。

着信おことわり機能を登録する

電話に出たくない相手先を登録しておくと、その相手先から電話がかかってきたときは、呼び出し音が鳴りません。着信おことわりは10件まで登録できます。
着信番号履歴から登録する方法と電話番号を入力して登録する方法があります。

※登録した相手先から電話がかかってくると、親機のディスプレイに「チャクシンオコトワリ」と表示されまた相手側には「ただいま出かけております。またお電話ください。」とメッセージが流れ、電話が切れます。

着信番号履歴から登録する

1 発信・着信番号 ◯ **を2回押す**

一番新しく記憶された相手先が表示されます。

```
1 チャクシン 24日08:28
キムラ
```

2 **を回して相手先を選ぶ**

```
2 チャクシン 24日07:50
5555566666
```

3 機能 ◯ **を押す**

```
[ デンワチョウ トウロク ]
キノウ/ストップ
```

4 **を回して「オコトワリ トウロク」を選ぶ**

```
[ オコトワリ トウロク ]
キノウ/ストップ
```

5 機能 ◯ **を押す**

「ピー」という音が鳴り、登録が終わります。
続けて他の相手先を登録するときは、手順2へ

```
チャクシン オコトワリ
トウロク シマシタ
```

⬇

```
2 チャクシン 24日07:50
5555566666
```

6 **登録を終わるときは** ストップ ▽ **を押す**

電話番号を入力して登録する

1 機能 ◯ **を押す**

```
[ トウロク リスト ]
コピー/ストップ
```

2 **を回して「チャクシン オコトワリ」を選ぶ**

```
[ チャクシン オコトワリ ]
キノウ/コピー/ストップ
```

3 機能 ◯ **を押す**

ディスプレイに登録できる件数が表示されます。

```
オコトワリ ノコリ : 10
キノウ/ストップ
```

4 機能 ◯ **を押す**

```
■
0−9/キノウ
```

5 **登録したい相手先の電話番号を（下4桁以上）ダイヤルボタンで入力する**

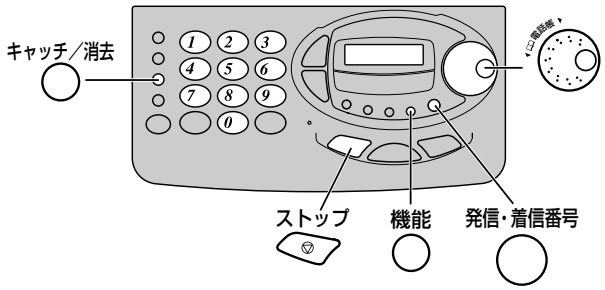
```
5555566666 6
0−9/キノウ
```

6 機能 ◯ **を押す**

「ピー」という音が鳴って登録が終わります。
続けて登録するときは、手順4へ

```
オコトワリ ノコリ : 09
キノウ/ストップ
```

7 **登録を終わるときは** ストップ ▽ **を2回押す**



登録した内容を消去する（個別消去）

1 機能 **を押す**

```
[ トウロク  リスト          ]
        コピー／ストップ
```

2 **を回して「チャクシン オコトワリ」を選ぶ**

```
[ チャクシン  オコトワリ    ]
  キノウ／コピー／ストップ
```

3 機能 **を押す**

ディスプレイに登録できる件数が表示されます。

```
 オコトワリ ノコリ ： 05
        キノウ／ストップ
```

4 **を回して消去したい電話番号を表示させる**

```
チャクシン  オコトワリ   2
5555566666
```

5 キャッチ/消去 **を押す**

```
オコトワリ  ショウキョ  ?
       ショウキョ／ストップ
```

6 キャッチ/消去 **を押す**

「ピー」という音が鳴って消去が終わります。
続けて消去するときは、手順5へ

```
チャクシン  オコトワリ
ショウキョ  シマシタ
        ⬇
 オコトワリ ノコリ ： 06
        キノウ／ストップ
```

7 **操作を終わるときは** ストップ **を2回押す**

メモ

●登録を中止するには

ストップ を押してください。もう一度押すと、時刻表示画面になります。

●登録した内容を確認するには（94ページ）

●登録した内容を全て消去するには（全消去）

1. キャッチ/消去 を押す
2. を回して「オコトワリ」を選ぶ
3. キャッチ/消去 を押し、もう一度 キャッチ/消去 を押す
4. ストップ を押す

お知らせ

- 「電話番号を入力して登録する」方法で登録するとき局番の違う同一番号の相手があるときは、市外局番から登録してください。
- 10件を超えると、ディスプレイに「ケンスウオーバー」と表示され登録できません。
- ファクシミリ通信網（Fネット）からの着信を登録することもできます。このときは「161」と3桁を登録してください。

通知・非通知を設定する

あなたが契約されている回線（通常通知または通常非通知）によって「184」または「186」を登録して電話をかけることができます。お買い上げ時は、「オフ」に設定されています。

■通常通知（通話ごと非通知）の回線の場合

今まで通りのかけかたで電話をかけると、相手の電話機に自分の電話番号が表示されます。
電話番号を表示させたくないときは、「184」（電話番号を通知しない番号）を設定してください。

■通常非通知（回線ごと非通知）の回線の場合

今まで通りのかけかたで電話をかけると、相手の電話機に自分の電話番号が表示されません。
電話番号を表示させたいときは、「186」（電話番号を通知する番号）を設定してください。

1 機能 **を押す**

```
[ トウロク　リスト          ]
          コピー／ストップ
```

2 **を回して**
「ツウチ・ヒツウチ セッテイ」を選ぶ

```
[ ツウチ・ヒツウチ　セッテイ　]
          キノウ／ストップ
```

3 機能 **を押す**

```
ツウチ・ヒツウチ　[　オフ　　]
          キノウ／ストップ
```

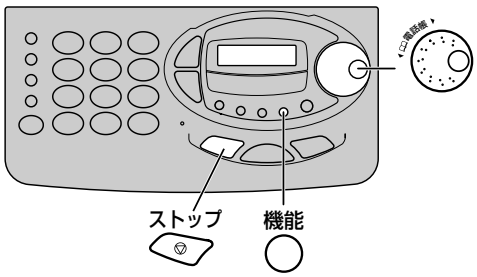
4 **を回して**
「186」または「184」を選ぶ

```
ツウチ・ヒツウチ　　[ 184 ]
          キノウ／ストップ
```

5 機能 **を押す**

```
[ チャクシン　オコトワリ　　]
  キノウ／コピー／ストップ
```

6 ストップ **を押す**



メモ

●設定を解除するには

1. 機能 を押す
2. を回して「ツウチ・ヒツウチ セッテイ」を選ぶ
3. 機能 を押す
4. を回して「オフ」を選ぶ
5. 機能 を押す
6. ストップ を押す

お知らせ

●設定後は、親機／子機とも同じ設定内容で電話をかけることができます。

●通知・非通知を設定すると、0041、001などの国際電話・ファクスの利用ができなくなります。利用するときは、127ページの「0041国際電話を利用する」の手順に従って操作をしてください。

通信結果を確認する

送信や受信した日時と結果をディスプレイに表示させ確かめることができます。
送信や受信が正常に行なわれたときは『OK』と表示され、正常に行なわれなかったときは、下表のエラーコードが表示されます。

1 機能 **を押す**

```
[ トウロク　リスト　　]
　　コピー／ストップ
```

2 **を回して**
「ツウシンケッカ ケンサク」を選ぶ

```
[ ツウシンケッカ　ケンサク　]
　　キノウ／ストップ
```

3 機能 **を押す**

```
ツウシンクフ゛ン　[　ソウシン ]
　　キノウ／ストップ
```

4 **を回して**
確認したい通信区分を選ぶ

ソウシン→ジュシンの順に表示します。

```
ツウシンクフ゛ン　[　ソウシン ]
　　キノウ／ストップ
```

5 機能 **を押す**

```
１２月２４日１７：０５　ＯＫ
　　キノウ／ストップ
```

6 **を回して確認したい結果を選ぶ**

```
１２月２４日１７：１０　ＯＫ
　　キノウ／ストップ
```

7 ストップ **を2回押す**

メモ

●通信結果を全消去するには

1. キャッチ/消去 を押す
2. を回して「ツウシンケッカ」を選ぶ
3. キャッチ/消去 を押し、もう一度 キャッチ/消去 を押す
4. ストップ を押す

お知らせ

●送信、受信合わせて20件までの結果を記憶することができます。20件を超えると古い日付けから消去されていきます。

●送信や受信をしていないときに操作をすると「データガアリマセン！」と表示され、「ピピピピ」という音が鳴ります。ストップ を押してください。

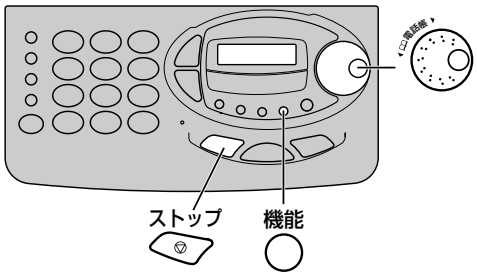
●下記の処置を行なってもエラーコードが表示されるときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

＜エラーコード表＞

エラーコード	内　　容	処　　置
NG10	相手のファクシミリから信号がこなかったとき	時間をおいて再度送信してください。
NG20	通信中にストップを押したとき	
NG21	原稿がつまったとき	つまった原稿を取り除いて再度送信してください。
NG23	受信中に記録紙がなくなったとき	記録紙を入れ直して、相手にもう一度送信を依頼してください。
NG26	記録ヘッドが高温になり、受信ができなかったとき	「ヘッド コウオン ！」の表示が消えてから相手にもう一度送信を依頼してください。
	1枚の原稿で送信が30分以上かかったとき	ストップ を押して表示を消してください。
NG30	電話回線に雑音が多く、送信／受信中の画像不良になったとき	時間をおいて送信してください。
NG40	相手先のファクシミリが異常のとき	相手先へ連絡をとり確認してください。
NG50	相手側が通信を中断したとき	相手先へ連絡をとり確認してください。
NG60	電話回線に雑音が多く、送信ができなかったとき	時間をおいて送信してください。
NG71	ポーリング受信時のID番号不一致のとき	ID番号を「0000」に設定してもらってください。

記録紙を節約してファクスを受ける(ペーパーセーブ)

ペーパーセーブを「オン」にすると、記録紙を節約するために、縦方向を縮小（50%または75%）して受信することができます。
お買い上げ時は、ペーパーセーブ「オフ」に設定されています。



1 機能 **を押す**

```
[ トウロク  リスト          ]
        コピ゛ー／ストップ゛
```

2 **を回して「ペーパーセーブ」を選ぶ**

```
[ ペ゛ーパ゛ーセーブ゛        ]
          キノウ／ストップ゛
```

3 機能 **を押す**

```
ペ゛ーパ゛ーセーブ゛[  オフ  ]
          キノウ／ストップ゛
```

4 **を回して「オン」を選ぶ**

```
ペ゛ーパ゛ーセーブ゛[  オン  ]
          キノウ／ストップ゛
```

5 機能 **を押す**

「ピー」という音が鳴って設定が終わります。

```
[ メモリースイッチ  セッテイ  ]
   キノウ／コピ゛ー／ストップ゛
```

6 ストップ **を押す**

メモ

●ペーパーセーブ縮小率を変えるには

ペーパーセーブを「オン」にすると「50%縮小」の設定になります。
設定を変更することもできます。(95,96ページ)

相手の原稿

75％縮小で受信

50％縮小で受信

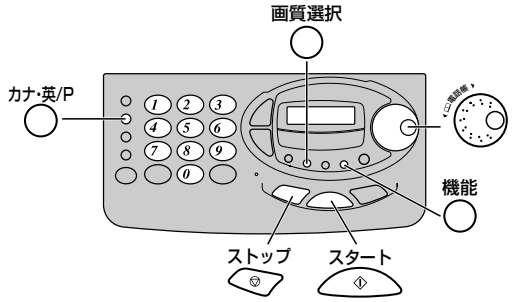
お知らせ

●相手が画質選択を「コマカイ」、「セイサイ」、「シャシン」で送信してきたときは、ペーパーセーブで受信できません。

●コピーのときはペーパーセーブできません。

海外へファクスを送る（国際送信モード）

海外へファクスを送るとき、回線の状態や雑音などの影響で画像が乱れることがあります。
国際送信モードを使うと、そのような通信障害を軽減することができます。



1 機能を押す

```
[ トウロク  リスト          ]
          コピ゛ー／ストップ゛
```

2 を回して「コクサイソウシン セッテイ」を選ぶ

```
[ コクサイソウシン  セッテイ  ]
          キノウ／ストップ゛
```

3 機能を押す

```
コクサイソウシン    [  オフ  ]
          キノウ／ストップ゛
```

4 を回して「オン」を選ぶ

```
コクサイソウシン    [  オン  ]
          キノウ／ストップ゛
```

5 機能を押す

「ピー」という音が鳴って設定が終わります。

```
[ ペ゛ーパ゛ーセーブ゛       ]
          キノウ／ストップ゛
```

6 ストップを押す

```
12月24日  17：08
                    00
```

7 原稿を表向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

```
12月24日  17：08
ヒョウジ゛ュン          00
```

8 画質選択をくり返し押して画質の種類を選ぶ

```
12月24日  17：08
コマカイ                00
```

9 国際通信識別番号をダイヤルボタンで入力する

＜例：001（KDD）のとき＞

```
001
```

10 カナ・英/Pを押す

1回押すと約3秒のポーズ（待ち時間）を自動的にとります。

```
001P
```

11 国番号、局番、ファクス番号の順にダイヤルしてスタートを押す

```
001P11223344455
ダ゛イヤルチュウ
```

＜相手先につながると、自動的に送信を始める＞

送信中は、相手が登録している名前または電話番号が表示されます。
送信が終わると、外線 が消灯します。

メモ

●送信を途中で止めるには

ストップ を押します。

●ポーズ（待ち時間）を変更するには

1回のポーズを2秒～12秒に変更することができます。
（95,96ページ）
お買い上げ時は、「3秒」に設定されています。

お知らせ

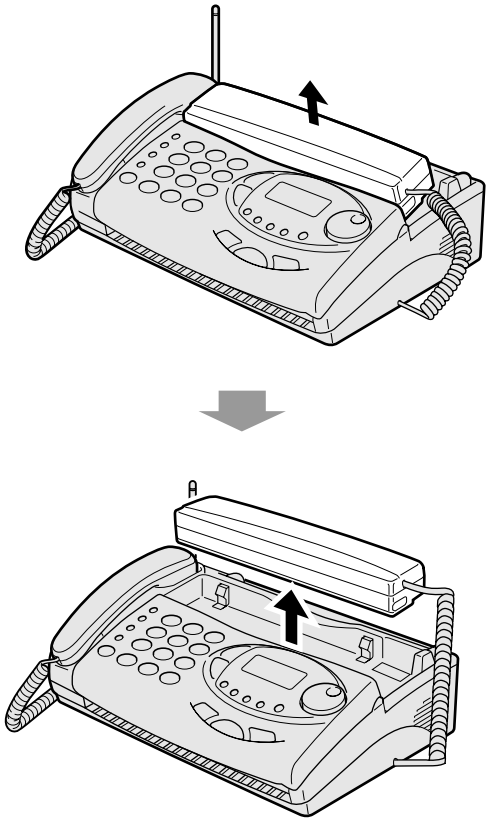
- 国際送信モードは、送信が終わると自動的に解除されます。
- 国際送信モードで原稿を送ると、送信時間が通常の約2倍かかります。
- 通知・非通知を設定（83ページ）すると、海外へのファクスの利用ができなくなります。利用するときは、127ページの「0041国際電話を利用する」の手順に従って操作をしてください。

ハンドコピーを使う

本やノートなどのとじこみ原稿や原稿挿入口にセットできない原稿をハンドコピーを使ってコピーしたりファクスを送ることができます。
※ハンドコピーをお使いの後は、必ず親機に戻してください。

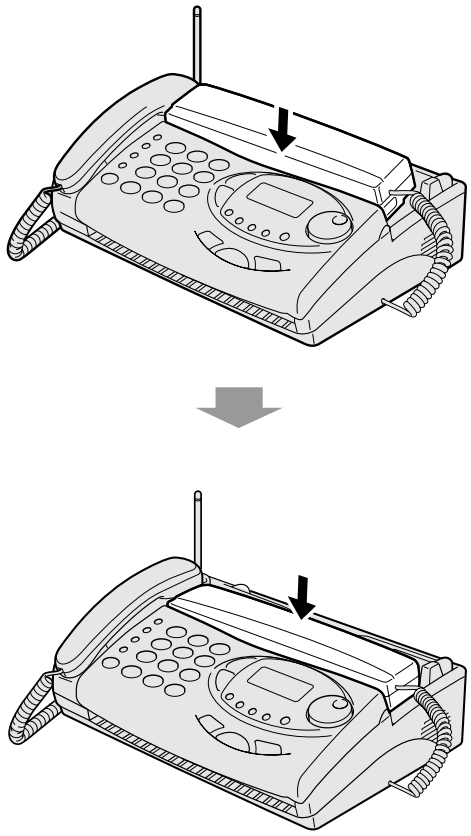
ハンドコピーの取り外し方

ハンドコピーの後ろ側を少し持ち上げてから
全体を取り出す
「ピロンピロン」という音が鳴ります。

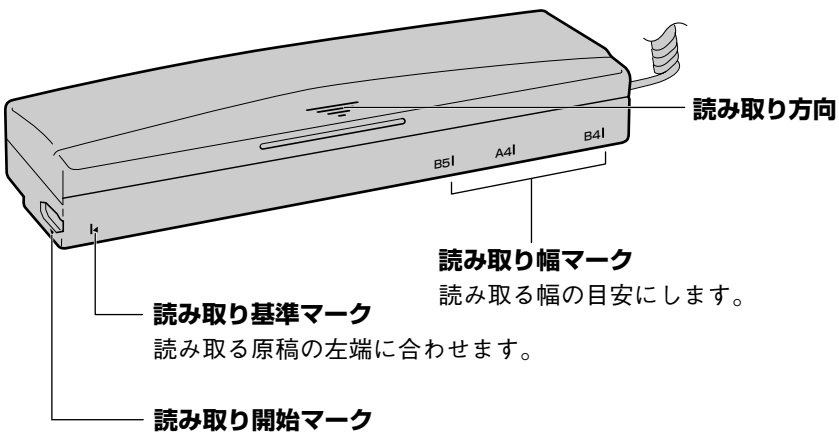


ハンドコピーの取り付け方

先にハンドコピーの手前側から置き、その後
後ろ側を確実に押し込む
「ピリッピリッ」という音が鳴ります。

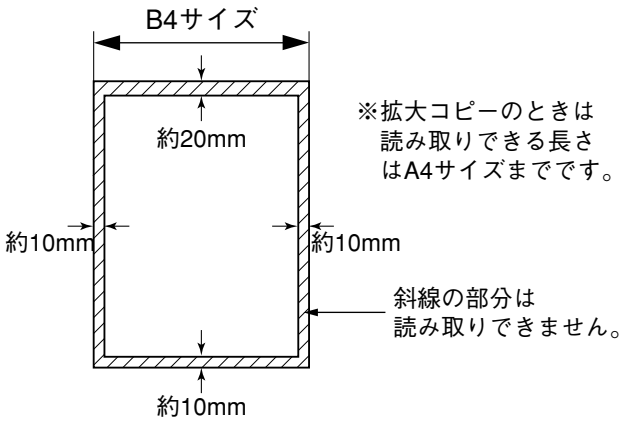


各部の名前とはたらき



読み取りできる原稿サイズと範囲

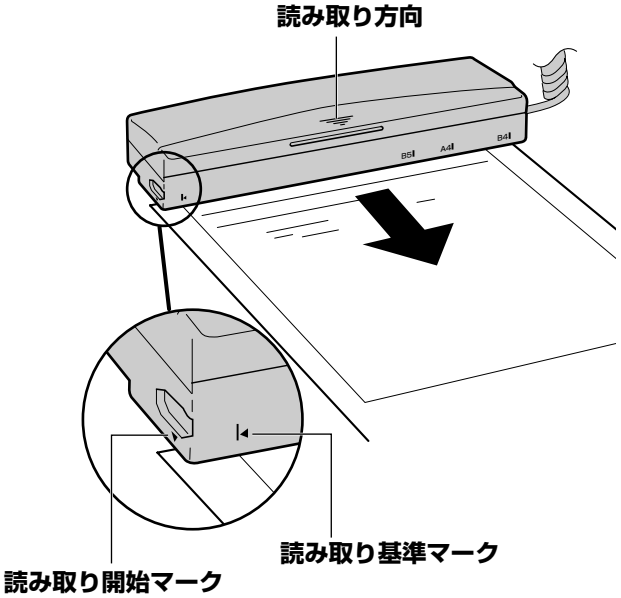
B４サイズまでの原稿が読み取れます。
※原稿の先端から約20mm、原稿の左右および後端から約10mmは読み取れない場合があります。



ハンドコピーの動かし方

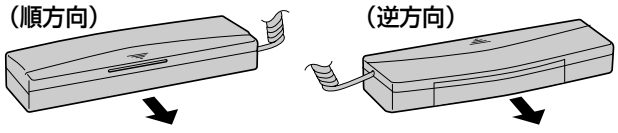
1. 読み取り基準マークを原稿の左端に合わせ、読み取り開始マークを原稿の先端に合わる

2. ハンドコピーを読み取り方向にゆっくり動かす



■ハンドコピーを左右逆にして使うこともできます。

メモリースイッチNo.50（ハンドコピーの方向）で『逆方向』に設定すると、ハンドコピーを左右逆にして原稿を読み取ることができます。
ハンドコピーのカールコードがじゃまになるときなどに便利です。お買い上げ時は、『順方向』に設定されています。（95,96ページ）



※読み取り基準マークと読み取り幅マークは、左右反対になりますので、読み取るときは、読み取り幅マークの「B4」の位置を読み取る原稿の左端に、読み取り開始位置マークを原稿の先端に合わせてください。

メモ

●ハンドコピーを動かす速さの目安

画質選択を「標準」に設定したときは、A4原稿読み取りで約６秒程度、「細かい」「写真」に設定したときは約12秒程度が目安となります。これより遅く動かせばより確実に読み取れます。

●読み取る速度が速すぎると

「ピ」という音が鳴ります。そのまま読み取りを続けると、「ピッピッピッ…」と連続して音が鳴り、きれいにコピーができません。

ハンドコピーを使う

ハンドコピーを使ってコピーをする

1 ハンドコピーを取り外す

「ピロンピロン」という音が鳴ります。

2 コピー を押す

```
ﾊﾝﾄﾞｺﾋﾟｰ
```

3 画質選択 をくり返し押して画質の種類を選ぶ

「コマカイ」→「シャシン」→「ヒョウジュン」の順に表示されます。

```
ﾊﾞｲﾘﾂ ［B4ﾄｳﾊﾞｲ ］
ｺﾏｶｲ
```

4 を回して倍率を選ぶ

「B4トウバイ」→「B4シュクショウ」→「A4トウバイ」→「A4カクダイ」→「A4シュクショウ」→「B5カクダイ」の順に表示されます。

＜例：「B4シュクショウ」を選んだとき＞

```
ﾊﾞｲﾘﾂ ［B4ｼｭｸｼｮｳ］
ｺﾏｶｲ
```

5 スタート を押す

「ピー」という音が鳴ります。

```
ﾊﾝﾄﾞｺﾋﾟｰ
ﾖﾐﾄﾘﾁｭｳ
```

6 ハンドコピーを原稿の上に置きゆっくりと読み取る

読み取った部分がコピーされます。
※拡大コピーのときは、手順7の後コピーされます。

7 読み取りが終わったらストップ を押す

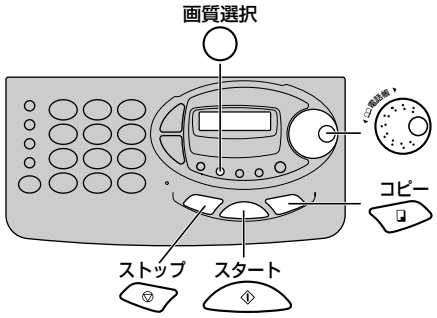
記録紙が自動的に切り取られ「ピー」という音が鳴ります。

※続けて他の原稿を読み取るときは、手順2へ

```
ﾊﾝﾄﾞｺﾋﾟｰ
ｼｭｳﾘｮｳ
```

8 ハンドコピーを親機に戻す

「ピリッピリッ」という音が鳴ります。



メモ

●コピー倍率について

B4トウバイ	：B4サイズの原稿と同じ大きさ
B4シュクショウ	：B4サイズの原稿をA4サイズに縮小
A4トウバイ	：A4サイズの原稿と同じ大きさ
A4カクダイ	：A4サイズの原稿をB4サイズに拡大
A4シュクショウ	：A4サイズの原稿をB5サイズに縮小
B5カクダイ	：B5サイズの原稿をA4サイズに拡大

●読み取りを途中でやめるには

ストップ を押してください

●読み取り中に電話がかかってきたときには

受話器を取りあげると相手が電話であれば、そのまま話ができます。相手がファクスであれば、ストップ を2回押してからスタート を押してください。

●A4サイズの記録紙を入れているときは

B4サイズの原稿を等倍で読み取ると、端が切れてA4幅のみが印刷されます。

お知らせ

●見開きページの中央部分や段差のある原稿は、ハンドコピーのローラーが浮いて読み取れない場合があります。

お願い

●インク、修正液、印肉、のり等を使った原稿は、完全に乾かしてから読み取ってください。
特に修正液は、クリーニングをしてもとれない場合がありますのでご注意ください。

ハンドコピーで読み取った原稿を送信する

1 ハンドコピーを取り外す

「ピロンピロン」という音が鳴ります。

2 相手先の電話番号をダイヤルボタンで入力する

電話帳、発信・着信番号履歴でもダイヤルできます。

```
123456
```

3 スタート を押す

```
ﾊﾝﾄﾞｺﾋﾟｰ
```

4 画質選択 をくり返し押して画質の種類を選ぶ

「コマカイ」→「シャシン」→「ヒョウジュン」の順に表示されます。

```
ﾊﾞｲﾘﾂ  [ B4ﾄｳﾊﾞｲ ]
ｺﾏｶｲ
```

5 を回して倍率を選ぶ

```
ﾊﾞｲﾘﾂ  [ B4ｼｭｸｼｮｳ ]
ｺﾏｶｲ
```

6 スタート を押す

「ピー」という音が鳴ります。

```
ﾊﾝﾄﾞｺﾋﾟｰ
ﾖﾐﾄﾘﾁｭｳ
```

7 ハンドコピーを原稿の上に置きゆっくりと読み取る

読み取った部分は、親機のメモリーに記憶されると同時にコピーされます。
※拡大送信のときは、手順8の後コピーされます。

8 読み取りが終わったらストップ を押す

記録紙が自動的に切り取られ「ピー」という音が鳴ります。

```
ﾊﾝﾄﾞｺﾋﾟｰ ｿｳｼﾝ ?
      ｽﾀｰﾄ/ｽﾄｯﾌﾟ
```

9 スタート を押す

外線 が点灯し、自動的にダイヤルを始めます。
➡相手先につながると、自動的に送信を始めます。

```
123456
ﾀﾞｲﾔﾙﾁｭｳ
```

↓

```
123456
ｿｳｼﾝﾁｭｳ
```

10 ハンドコピーを親機に戻す

「ピリッピリッ」という音が鳴ります。

メモ

●電話番号を間違えたときは

手順2でストップ を押して、番号を入力し直してください。

●読み取りを途中でやめるには

ストップ を押すと、記録紙が自動的に切り取られ、手順8の表示になります。もう一度ストップ を押すと、「ハンドコピー ショウキョ シマシタ」と表示され読み取った内容が消去されます。

●送信を途中で止めるには

手順8の表示中に、ストップ を押してください。
手順8で約1分間何も操作しないと、読み取った内容は自動的に消去されます。

●読み取り中に電話がかかってきたときには

受話器を取りあげると相手が電話であれば、そのまま話ができます。相手がファクスであればストップ を3回押してからスタート を押してください。

お知らせ

●送信が終わると読み取った内容は消去されます。
●ハンドコピーを使って送信するときは、B4サイズまでの原稿1枚を読み取るごとに送信操作を行なってください。
●記録紙がないときは、ハンドコピーを使ってファクスを送ることはできません。
●相手が使用中などで送信ができなかったときは、手順8の表示に戻ります。スタート を押すと読み取った内容を再度送信します。
●読み取り中にメモリーがいっぱいになると「ピピピピピ」という音が鳴り、コピーが中止され、記録紙が自動的に切り取られます。ディスプレイに「ハンドコピー メモリーオーバー！」と表示後、手順8の表示になりますので、送信するときはスタート を押し送信しないときはストップ を押してください。

メモ用紙を印刷する

簡単なメモなど、思い立ったらその場で活用できるメモ用紙を印刷することができます。
わざわざ用紙を用意する必要がなく、すぐに利用できます。

1 コピー **を押す**

```
メモ　ヨウシ　？
　　スタート／ストップ
```

2 スタート **を押す**

メモ用紙が印刷されます。

```
メモ　ヨウシ
プ゛リントチュウ
```

お知らせ

●B4サイズの記録紙を使用しているときは、A4幅の位置にカットマークが印刷されます。（22ページ）

こちら側の操作でファクスを受ける（ポーリング受信）

相手先であらかじめセットされた原稿を、こちら側の操作で受信することができます。

1 機能 **を押す**

```
[ トウロク　リスト　　]
　　コピ゛ー／ストップ
```

2 **を回して「ポーリング ジュシン」を選ぶ**

```
[ ポ゛ーリング゛　ジ゛ュシン　]
　　キノウ／ストップ
```

3 機能 **を押す**

```
アイテサキ？
　　0－9／キノウ
```

4 **相手先へダイヤルする**

電話帳（47ページ）も使えます。

```
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
　　0－9／キノウ
```

5 機能 **を押す**

```
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
ダ゛イヤルチュウ
```

＜相手先につながると、自動的に受信を始める＞

メモ

●電話番号を間違えたときは

ストップ を押し、ダイヤルし直してください。

お知らせ

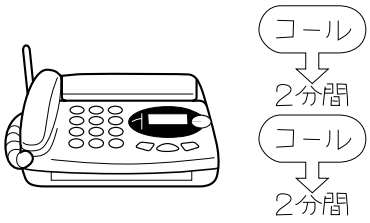
●ポーリング受信できるのは、相手側のファクシミリがポーリング送信機能を持った場合に限られます。
●ポーリング受信するときの電話料金は、こちら側にかかります。
●本機には、ポーリング送信機能はありません。
●ポーリング方式のファクス情報サービスを受けることもできます。サービスの詳しい内容についてはサービス提供先へお問い合わせください。
なお、ガイダンス方式のファクス情報サービスを受ける場合は、98ページ『プッシュホンサービスを利用する』をお読みください。

電話回線からファクシミリ通信網（Fネット）に接続し サービスを利用する

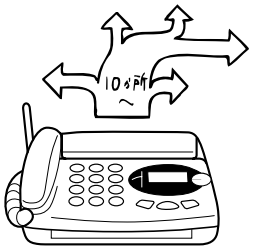
ファクシミリ通信網（Fネット）とは、NTTのファクシミリ専用の有料サービスのことです。
契約の際に、「G3の16Hzサービス」をお申し込みになると、電話回線を使っていろいろなサービスをご利用になれるほか、通信費も節約できます。
Fネット利用の料金・サービスなどの詳しい内容は、お近くのNTTへお問い合わせください。

ファクシミリ通信網サービスの主な内容

再コール
相手先が通信中の場合、２分間隔で５回まで自動的に再コールします。再コール回数は１～５０回までの範囲で設定できます。

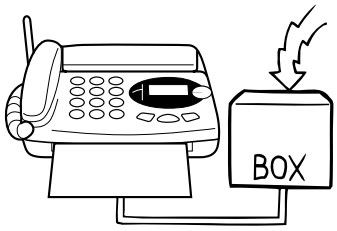


一斉同報通信
１回の送信で、同じ原稿を１０ヵ所へ同時に送ることができます。Ｆネット短縮ダイヤル（※）を利用すると簡単な操作で最大１０,０００ヵ所まで同時に送ることができます。

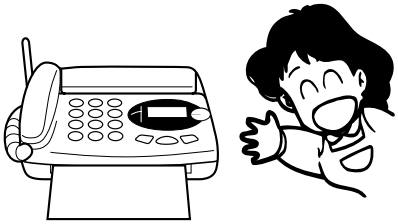


不達通知
再コールしても送信されなかった場合、通知文でお知らせします。

ファクシミリボックス（※）
Ｆネットにファクシミリボックスをセットすると、ファクスを使用中でも送信されてきた原稿を預かります。長時間ファクスを使用する場合に便利です。ただし、相手先もＦネットを使用している場合に限ります。



送達通知
送信した原稿が相手先に着いたかどうかを通知文で確認できます。



ファクシミリ案内サービス
ファクスによる情報提供サービスを行なうことができます。情報の取り出しも簡単なダイヤル操作で行なえます。

お知らせ

●（※）：短縮ダイヤルやファクシミリボックスサービスには別途、契約が必要です。

登録した内容を確認する

電話帳に登録した内容やメモリースイッチ（95,96ページ）で設定した内容、発信番号履歴の内容（49ページ）着信番号履歴の内容（73ページ）、着信おことわり機能（81ページ）で登録した相手先を印刷して確認することができます。また、それぞれのリストで自局登録（28ページ）した内容を確認することができます。

電話帳リストを印刷する

1 機能 **を押す**

```
[ トウロク　リスト　　]
　　コピ゛ー／ストップ゛
```

2 **を回して「デンワチョウ トウロク」を選ぶ**

```
[ デ゛ンワチョウ　トウロク　]
　キノウ／コピ゛ー／ストップ゛
```

3 コピー **を押す**

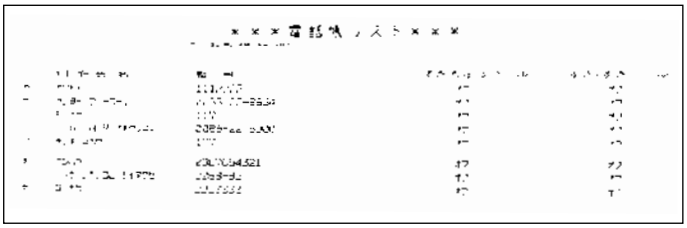
電話帳の登録内容が印刷されます。

```
デ゛ンワチョウ　リスト
プ゛リントチュウ
```

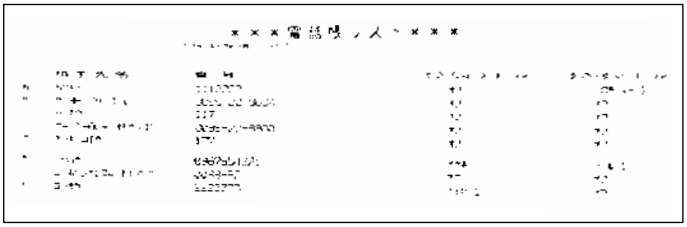
4 **印刷が終わったら** ストップ **を押す**

●電話帳リストの印刷例

（ナンバー・ディスプレイを契約されていないとき）



（ナンバー・ディスプレイを契約されているとき）



メモ

●下記の手順でも印刷することができます。

を回して相手先を表示させる➡コピー を押す➡印刷が終わったら ストップ を押す

メモリースイッチリストを印刷する

1 機能 **を押す**

```
[ トウロク　リスト　　]
　　コピ゛ー／ストップ゛
```

2 **を回して「メモリースイッチ セッテイ」を選ぶ**

```
[ メモリースイッチ　セッテイ　]
　キノウ／コピ゛ー／ストップ゛
```

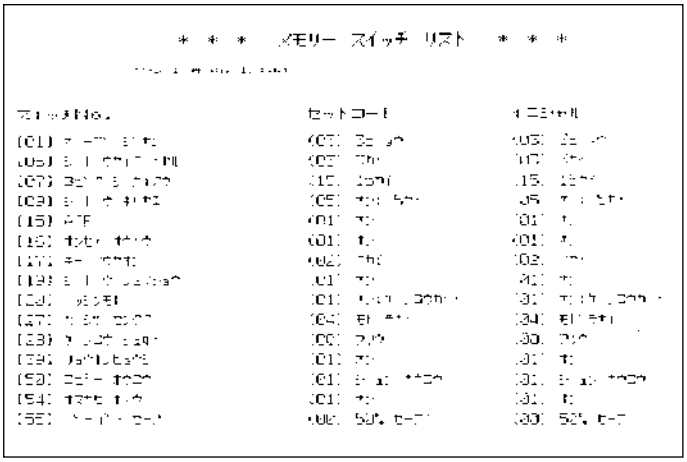
3 コピー **を押す**

メモリースイッチの内容が印刷されます。

```
メモリースイッチ　リスト
プ゛リントチュウ
```

4 **印刷が終わったら** ストップ **を押す**

●メモリースイッチリストの印刷例



お知らせ

●セットコード：現在の設定値
●イニシャル　：お買い上げ時の設定値

発信／着信番号履歴リストを印刷する

1 発信・着信番号 ◯ **をくり返し押して「発信番号履歴」または「着信番号履歴」を選ぶ**

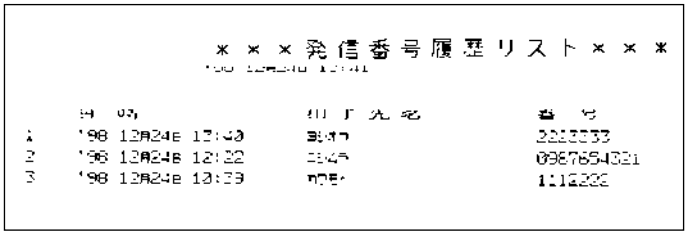
一番新しく記憶された相手先が表示されます。

2 コピー **を押す**

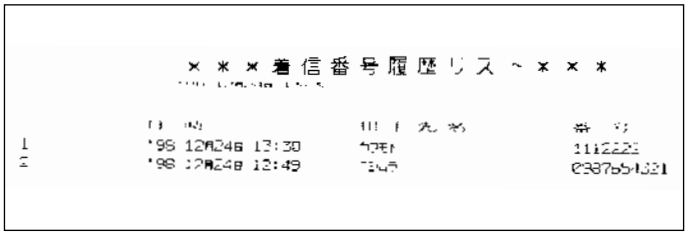
発信番号履歴、または着信番号履歴の登録内容が印刷されます。

3 **印刷が終わったら** ストップ **を押す**

●発信番号履歴リストの印刷例



●着信番号履歴リストの印刷例



着信おことわりリストを印刷する

1 機能 ◯ **を押す**

```
[ トウロク　リスト          ]
        コピ゜ー／ストップ゜
```

2 ◯ **を回して「チャクシン オコトワリ」を選ぶ**

```
[ チャクシン　オコトワリ    ]
   キノウ／コピ゜ー／ストップ゜
```

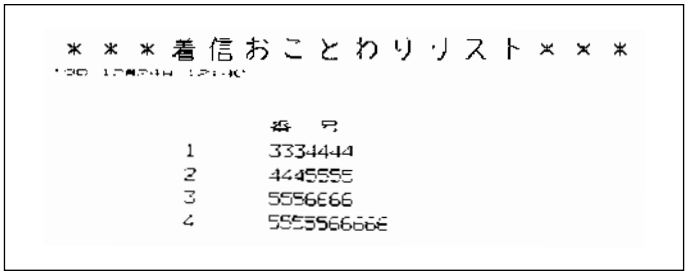
3 コピー **を押す**

着信おことわりの登録内容が印刷されます。

```
オコトワリ　リスト
フ゜リントチュウ
```

4 **印刷が終わったら** ストップ **を押す**

●着信おことわりリストの印刷例

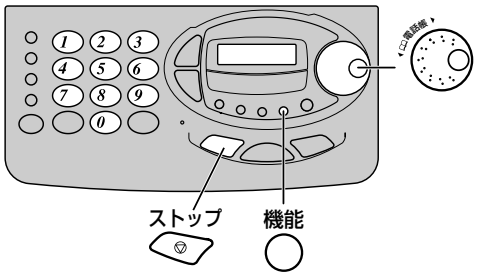


お知らせ

●ナンバー・ディスプレイを契約し、ナンバー・ディスプレイを設定後、印刷することができます。

いろいろなファクス機能を設定する（メモリースイッチ）

ポーズや呼び出し回数の変更、発信元印字など、いろいろな機能を設定することができます。
設定の際は、次ページの「メモリースイッチ一覧表」を参照してください。



1 機能を押す

```
[ トウロク  リスト          ]
        コピー／ストップ
```

2 を回して「メモリースイッチ セッテイ」を選ぶ

```
[ メモリースイッチ  セッテイ  ]
  キノウ／コピー／ストップ
```

3 機能を押す

```
[ 01 ] ポーズ  ジカン
    0－9／キノウ／ストップ
```

4 設定する機能のスイッチNo.をダイヤルボタンで入力する

（メモリースイッチ一覧表参照：96ページ）

を回してスイッチNo.を選ぶこともできます。
＜例：スイッチNo.07（呼び出し回数）を設定したとき＞

```
[ 07 ] ヨビダシ  カイスウ
    0－9／キノウ／ストップ
```

5 機能を押す

```
15カイ              [ 15 ]
    0－9／キノウ／ストップ
```

6 設定する内容のセットコードをダイヤルボタンで入力する

（メモリースイッチ一覧表参照：96ページ）

を回してセットコードを選ぶこともできます。
＜例：15回（15）から9回（09）に設定したとき＞

```
9カイ               [ 09 ]
    0－9／キノウ／ストップ
```

7 機能を押す

「ピー」という音が鳴って設定が終了します。
続けて他の機能を設定するときは、手順4へ

```
[ 09 ] ジドウ  キリカエ
    0－9／キノウ／ストップ
```

8 操作を終わるときはストップを2回押す

お知らせ

●呼び出し回数（スイッチNo.7）を「無限」に設定すると、日本テレコムのACRデータメンテナンスが自動的に行なわれなくなります。（129ページ）また、外出先から留守モードに設定することができません。（68ページ）

メモリースイッチ一覧表

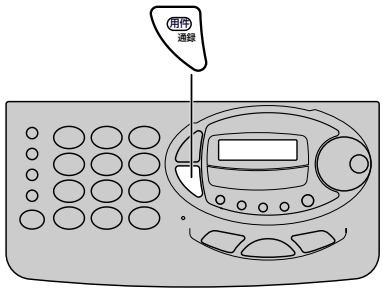
スイッチNo.	機能	機能内容	セットコード	設定内容	イニシャル
01	ポーズ時間	国際ダイヤル通信などを利用するときなどに使うポーズ（待ち時間）を設定する （32,33,86ページ）	02 〜 12	2秒　1回のポーズ（待ち時間）を2〜12秒まで設定できる 〜 12秒	03
06	自動 再ダイヤル	自動送信時の再ダイヤル回数またはマルチ転送の再呼び出し回数を設定する　（37,106ページ）	00 01 〜 10	オフ（再ダイヤルしない） オン：　1回 〜 オン：10回	03
07	呼び出し回数	電話モードにしているとき、回線がつながるまでの呼び出し音の回数を設定する （41,111ページ）	01 〜 15 16	オン：　1回 〜 オン：15回 ムゲン	15
09	自動切り替え	ファクスモードのとき、回線がつながってから電話であることを知らせる呼び出し音の回数を設定する（42ページ） ※オフ（鳴らさない）に設定すると、呼び出し音が鳴らないため、相手が電話であっても話をすることはできません	00 01 〜 15	オフ（鳴らさない） オン：　1回 〜 オン：15回	05
15	ＡＣＲ	ＡＣＲ機能を働かせるようにするかしないかを設定する（119ページ）	00 01	オフ（しない） オン（する）	01
16	音声応答	電話がかかってきたとき、相手にメッセージを流すか流さないかを設定する（41,42ページ）	00 01	オフ（流さない） オン（流す）	01
17	キー操作音	本機の操作ボタンを押したとき、音を鳴らすか鳴らさないかを設定する	00 01 02	オフ（鳴らさない） オン（低い音） オン（高い音）	02
19	自動縮小	ファクス送信とコピーの自動縮小をするかしないかを設定する（34ページ）	00 01	オフ（しない） オン（する）	01
20	発信元印字	送信したとき、相手の記録紙に名前と電話番号および日付けと時刻を印字するかしないかを設定する（28ページ）	00 01 02	オフ（しない） オン（原稿外にする） オン（原稿内にする）	01
27	画質選択の戻る位置	原稿を親機にセットしたときの送信やコピー終了後、画質選択をどのモードに戻すかを設定する（35ページ）	00 01 02 03 04	ヒョウジュン コマカイ セイサイ シャシン 戻らない（設定したまま）	04
28	原稿種類	原稿の文字の濃さが普通か薄いかを設定する （35ページ）	00 01	普通 薄い	00
39	料金表示	電話をかけて通話した時間および通話料金を表示させるかさせないかを設定する （38,45,119ページ）	00 01	オフ（しない） オン（する）	01
50	ハンドコピーの方向	ハンドコピーを使って原稿を読み取るときの動かす方向を設定する　（88ページ）	00 01	ギャクホウコウ（逆方向） ジュンホウコウ（順方向）	01
54	おまかせ機能	「ピーヒョロロ」や「ポーポー」という音が聞こえたとき、自動的に送信や受信に切り替わるかどうかを設定する（38,41,44,50,51ページ）	00 01	オフ：しない オン：する	01
55	ペーパーセーブ縮小率	ペーパーセーブをするときの縮小率を設定する （85ページ）	00 01	50% 75%	00

お知らせ

●セットコード：設定内容を選んで指定するコード
●イニシャル　：お買い上げ時の設定値

電話の相手との通話内容を録音する（通話録音）

受話器で通話している内容を録音することができます。
大事な内容のときなど、あわててメモ用紙を用意しなくても、通話の後で録音した内容を聞くことができます。



1 受話器で通話中に 用件 通録 を2秒以上押す

電話の相手と話している内容が録音されます。

```
ツウワロクオン
ロクオンチュウ
```

2 録音を終わるときは もう一度 用件 通録 を押す

用件 通録 が点滅し、ディスプレイに録音件数が表示されます。

```
12月24日 17:40
                01
```

メモ

●録音した内容を聞くには（63ページ）
●録音した内容を消すには（64ページ）
●通話録音できるのは
受話器で通話しているときのみ通話録音できます。
親機のテブラ通話中や子機での通話録音はできません。
●録音できる時間と件数は
録音できる時間は約15分（用件、在宅用件録音、自作応答メッセージ、音声呼び出しの録音時間も含む）、件数は、最大99件です。

お知らせ

●録音中に録音時間がいっぱいになると、録音を停止し「ノコリジカン ガ アリマセン」と表示されます。
不要な録音内容を消してください。（64ページ）
●通話録音中は通話時間は表示されません。

キャッチホン／プッシュホンサービスを利用する

キャッチホンサービスを利用する

キャッチホンサービスのご利用については、NTTとの契約が必要です。
お近くのNTTにお申し込みください。
（毎月基本料金が必要です。）

1 通話中に電話がかかってくると キャッチホンの信号音が聞こえる

2 キャッチ/消去 ◯ （子機は キャッチ/クリア ⬭ ）を押す

新しくかかってきた相手に電話がつながります。
もとの相手には保留メロディーが流れます。

3 もとの相手に戻すには、もう一度 キャッチ/消去 ◯ （子機は キャッチ/クリア ⬭ ）を押す

お知らせ

- ファクスの送信や受信中にキャッチホンの電話がかかると、画像に線が入ったり、通信が中断することがあります。
- キャッチホンの利用以外に キャッチ/消去 ◯ を押すと、電話が切れる場合がありますのでご注意ください。
- キャッチホンの電話がファクス送信のとき、おまかせ機能は働きません。ファクスを受信するには、もとの相手との電話を切り、スタート ◇ を押してください。

プッシュホンサービスを利用する（トーン信号切り替え）

ダイヤル回線をご使用の場合でも、相手を呼び出した後にトーンボタンを押すことにより、プッシュホンサービスを受けたり、ガイダンス方式のファクス情報を受信することができます。

1 サービス提供先へダイヤルする

2 電話がつながったら ✱ (子機は ✱)を押す

ディスプレイに、「T」（子機は「＊」）が表示されます。
プッシュ回線をご利用の場合は、✱（子機は ✱ ）を押す必要はありません。

3 サービス提供先の指示に従い 操作をする

お知らせ

- 一部の地域やサービスの内容によっては、利用できない場合があります。
  詳しくは、各サービス機関へお問い合わせください。
- 一度電話を切ると、元のダイヤル回線に戻ります。

内線の呼び出し方法をかえる

親機から子機、子機から親機を内線で呼び出す方法を設定することができます。
お買い上げ時は、内線ボイスコール「オン」に設定されています。

※内線ボイスコールを「オン」のとき：呼び出し音が 2 回鳴った後、自動的につながり、そのままテブラ通話できます。
「オフ」のとき：相手が出るまで約20秒間呼び出し音が鳴ります。

親機の呼び出し方法をかえる

1 機能 **を押す**

```
[ トウロク  リスト          ]
          コピー／ストップ
```

2 **を回して**
「ナイセン ボイスコール」を選ぶ

```
[ ナイセン  ボイスコール    ]
          キノウ／ストップ
```

3 機能 **を押す**

```
ナイセン  ボイスコール[ オン ]
          キノウ／ストップ
```

4 **を回して**
「オン」または「オフ」を選ぶ

＜例：「オン」を選んだとき＞

```
ナイセン  ボイスコール[ オン ]
          キノウ／ストップ
```

＜例：「オフ」を選んだとき＞

```
ナイセン  ボイスコール [ オフ]
          キノウ／ストップ
```

5 機能 **を押す**

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

```
[ コキ  ナマエ  セッテイ    ]
          キノウ／ストップ
```

6 ストップ **を押す**

子機の呼び出し方法をかえる

1 機能 **を押す**

```
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ  ﾄｳﾛｸ
ﾉｺﾘ  １００ｹﾝ
```

2 **▼または▲をくり返し押して**
「ナイセン ボイスコール」を選ぶ

```
ﾅｲｾﾝ  ﾎﾞｲｽｺｰﾙ
  ON
```

3 **■「オン」に設定するとき**

内線 ON **を押す**

「ピー」という音が鳴り、設定されます。

＜例：「オン」を選んだとき＞

```
ﾅｲｾﾝ  ﾎﾞｲｽｺｰﾙ
[ ON  ]
```

■「オフ」に設定するとき

ファクス OFF **を押す**

「ピー」という音が鳴り、設定されます。

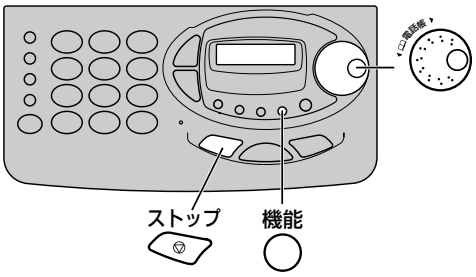
＜例：「オフ」を選んだとき＞

```
ﾅｲｾﾝ  ﾎﾞｲｽｺｰﾙ
[ OFF ]
```

4 切 **を押す**

子機の名前を登録する

親機に子機の名前を登録することができます。
名前を登録しておくと、親機から子機を呼び出すときや使用中の子機の名前がディスプレイに表示されます。



1 機能を押す

```
[ トウロク  リスト          ]
          コピー／ストップ
```

2 を回して「コキ ナマエ セッテイ」を選ぶ

```
[ コキ  ナマエ  セッテイ    ]
          キノウ／ストップ
```

3 機能を押す

```
[  コキ1  ]  ナマエ  セッテイ
          キノウ／ストップ
```

4 を回して登録したい子機を選ぶ

＜例：子機 2 を選んだとき＞

```
[  コキ2  ]  ナマエ  セッテイ
          キノウ／ストップ
```

5 機能を押す

```
コキ2  ナマエ[  ナイセン2  ]
          キノウ／ストップ
```

6 を回して設定したい名前を選ぶ

ナイセン 2・キッチン・イマ・オウセツマ・コドモ・2 カイ・シンシツ・ゲンカン・オミセ・オトシヨリの中から選んでください。

＜例：「2 カイ」を選んだとき＞

```
コキ2  ナマエ[  2カイ       ]
          キノウ／ストップ
```

7 機能を押す

「ピー」という音が鳴って設定が終わります。
続けて他の子機を登録するときは、手順 4 へ

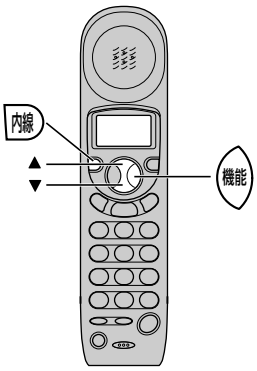
```
[  コキ3  ]  ナマエ  セッテイ
          キノウ／ストップ
```

8 操作を終わるときはストップを 2 回押す

※子機 5 を登録されたときは、ストップを 1 回押してください。

モーニングコール機能を設定する（子機）

モーニングコール機能を設定すると、設定した時刻にモーニングコール（「ピーピーピー」）が1分間鳴り、目覚まし時計として使うことができます。
お買い上げ時は、午前７：００に設定されています。
※スピーカー音量の設定に関係なく、一番大きい音量で鳴ります。



モーニングコールの時刻を登録する

1 機能 **を押す**

```
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ ﾄｳﾛｸ
ﾉｺﾘ  １００ｹﾝ
```

2 **▼または▲をくり返し押して「モーニングコール」を選ぶ**

```
ﾓｰﾆﾝｸﾞ ｺｰﾙ
  7：00
  OFF
```

3 機能 **を押す**

```
ﾓｰﾆﾝｸﾞ ｺｰﾙ
 0 7：00
  OFF
```

4 **時刻をダイヤルボタンで入力する**

時刻は24時間制で入力します。

＜例：午前7：30分＞

```
ﾓｰﾆﾝｸﾞ ｺｰﾙ
 0 7：30
  OFF
```

5 機能 **を押して** 切 **を押す**

機能 を押すと、「ピー」という音が鳴ります。

モーニングコールを設定する

1 機能 **を押す**

```
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ ﾄｳﾛｸ
ﾉｺﾘ  １００ｹﾝ
```

2 **▼または▲をくり返し押して「モーニングコール」を選ぶ**

```
ﾓｰﾆﾝｸﾞ ｺｰﾙ
  7：30
  OFF
```

3 内線 **を押す**

「ピー」という音が鳴って、ディスプレイに⏰が点灯します。

```
ﾓｰﾆﾝｸﾞ ｺｰﾙ
  7：30
  ON
              ⏰
```

4 切 **を押す**

メモ

●モーニングコールを解除するには

1. 機能 を押す
2. ▼または▲をくり返し押して「モーニングコール」を選ぶ
3. ファクス を押す
   （「ピー」という音が鳴ってディスプレイの⏰が消灯し、解除されます。）
4. 切 を押す

●モーニングコールを途中で止めるには

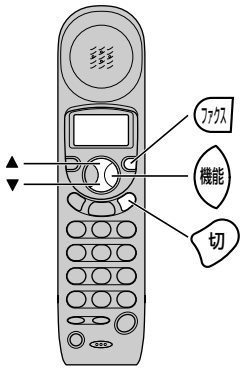
切 を押すと、モーニングコールは止まります。

●時刻の入力を間違えたときは

▲または▼を押して、カーソルを間違えた位置に移動し、正しい数字を入力し直してください。

子機の縦倍角表示について

電話をかけるときや受けるときの電話番号の表示を縦倍角で表示していますが、縦倍角表示を解除することができます。
お買い上げ時は、「オン」に設定されています。



1 機能 **を押す**

```
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ ﾄｳﾛｸ
ﾉｺﾘ 100ｹﾝ
```

2 **▼または▲をくり返し押して「バイカク ヒョウジ」を選ぶ**

```
ﾊﾞｲｶｸ ﾋｮｳｼﾞ
 ON
```

3 ファクス **を押す**

「ピー」という音が鳴り、解除されます。

```
ﾊﾞｲｶｸ ﾋｮｳｼﾞ
 OFF
```

4 切 **を押す**

メモ

●縦倍角表示に戻すには

1. 機能 を押す
2. ▼または▲をくり返し押して「バイカク ヒョウジ」を選ぶ
3. 内線 を押す
   ➡「ピー」という音が鳴って設定されます。
4. 切 を押す

＜倍角表示が「オン」のとき＞

◆電話をかけるときは…

入力した電話番号が縦倍角で表示されます。

```
0123456789
```

◆着信番号履歴を検索すると…
（ナンバー・ディスプレイ契約時）

かかってきた電話番号が縦倍角で表示されます。

※電話帳に登録しているときは、名前が縦倍角で表示されます。

```
11月24日 15:00
0123459876
```

◆電話がかかってきたときは…
（ナンバー・ディスプレイ契約時）

かかってきた電話番号が縦倍角で表示されます。

```
9876543210
```

さらに
電話帳に登録していれば

※電話帳に登録されている相手先からのときは電話帳に登録されている名前が縦倍角で表示されます。

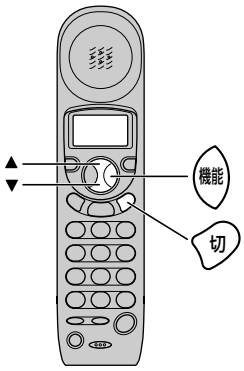
```
0987654321
ﾀﾆｸﾞﾁ ﾏｻｷ
```

クイック通話を設定する（子機）

子機を充電器から取りあげても、外線ボタンを押すまでは電話がつながらないように設定することができます。

※ナンバー・ディスプレイを契約している場合、子機のダイヤル面を下に向けて充電器に置いていても、電話をかけてきた相手先の電話番号を確認してから電話に出ることができます。

お買い上げ時は、充電器から取りあげると電話がつながるように設定されています。（クイック通話「1」）



1 機能を押す

```
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ ﾄｳﾛｸ
ﾉｺﾘ 100ｹﾝ
```

2 ▼または▲をくり返し押して「クイック ツウワ」を選ぶ

```
ｸｲｯｸ ﾂｳﾜ
ｾｯﾃｲ 1
```

3 機能を押す

```
ｸｲｯｸ ﾂｳﾜ
ｾｯﾃｲ［1 ］
```

4 ▼または▲をくり返し押して設定内容を選ぶ

＜▼を押す＞

「セッテイ［1］」→「セッテイ［2］」→「セッテイ［OFF］」の順に表示されます。

＜▲を押す＞

上記の逆順に表示されます。

「1」　：クイック通話「オン」

充電器から取りあげると、電話がつながります。

「2」　：クイック通話「オフ」（着信時のみ）

電話がかかってきたときのみ、外線を押すまでつながりません。

「OFF」：クイック通話「オフ」

外線を押すまでつながりません。

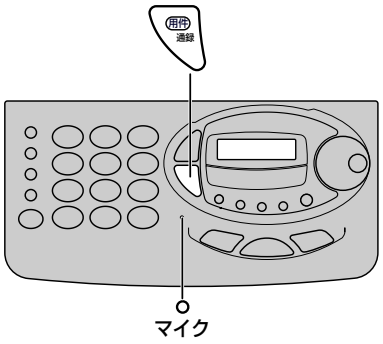
＜例：「OFF」に設定するとき＞

```
ｸｲｯｸ ﾂｳﾜ
ｾｯﾃｲ［OFF］
```

5 機能を押して、切を押す

用件を録音する（在宅用件録音）

ご家庭の中で、伝言板のかわりに用件を録音することができます。



1 用件 通録 を2秒以上押す

「ピーッピーッ」という音が鳴ります。

```
ヨウケン
ロクオンチュウ
```

2 マイクに向かって用件を話す

マイクから20～30cmくらいの距離でお話しください。

```
ヨウケン
ロクオンチュウ
```

3 録音が終わったら 用件 通録 を押す

録音した用件が再生され、続いて「ピー」という音が鳴り再生が終わります。

```
ヨウケン
サイセイチュウ
```

用件 通録 が点滅し、ディスプレイには用件の件数が表示されます。

メモ

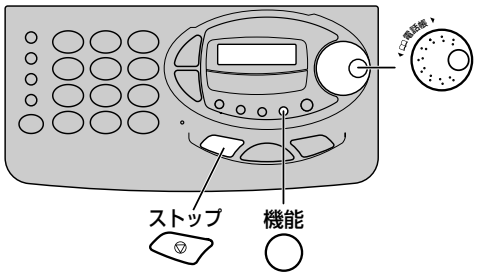
●録音した内容を聞くには（63ページ）
●録音した内容を消すには（64ページ）
●録音できる時間と件数は
録音できる時間は約15分（用件、通話録音、自作応答メッセージ、音声呼び出しの録音時間も含む）、件数は最大99件です。

お知らせ

●録音中に録音時間がいっぱいになると、録音を停止し「ノコリジカン ガ アリマセン」と表示されます。
不要な録音内容を消してください。（64ページ）

録音機能を切り替える

お買い上げ時は、1件の録音時間は「5分」に設定されています。これを1件につき「30秒固定」または「応答専用」（録音なし）に設定することができます。



1 機能を押す

```
[ トウロク　リスト          ]
          コピー／ストップ
```

2 を回して「ロクオン キノウ」を選ぶ

```
[ ロクオン　キノウ          ]
          キノウ／ストップ
```

3 機能を押す

```
[   5フン                   ]
          キノウ／ストップ
```

4 を回して「5分」、「応答専用」、「30秒固定」のいずれかを選ぶ

＜右回し＞

5分→応答専用→30秒固定の順に表示されます。

＜左回し＞

上記の逆順に表示されます。

＜例：30秒固定を選んだとき＞

```
[   30ビョウ　コテイ        ]
          キノウ／ストップ
```

5 機能を押す

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

```
[ マルチテンソウ　キノウ    ]
          キノウ／ストップ
```

6 ストップを押す

メモ

●録音時間による違い

5分： 約5分間録音できます。約5分を過ぎるかまたは録音中に無音が約6秒続くと、自動的にファクス受信に切り替わります。
録音中に相手が電話を切るとその時点で録音を終了します。

30秒固定： 約30秒間録音したあと、自動的にファクス受信に切り替わります。相手が電話を切っても30秒間は録音を続け、その後ファクス受信に切り替わります。

応答専用： **記録紙があるとき**
「ただいま出かけております。ファクシミリの方は送信してください。」というメッセージのあとファクス受信に切り替わります。

記録紙がないとき
「ただいま出かけております。またお電話ください。」というメッセージのあと電話が切れます。

お知らせ

●録音時間を「5分」に設定していても、電話回線の状態や周囲の雑音等で録音できないことがあります。
構内交換機に接続してお使いのときも、録音できないことがあります。そのときは「30秒固定」に設定してお使いください。

●応答専用に設定すると、応答メッセージは自動的に固定応答メッセージに切り替わります。自作応答メッセージで応答したいときは、メッセージ再生/停止/応答を押して応答メッセージの再生中にダイヤルボタンの7または9を押して切り替えてください。

マルチ転送機能について

留守番電話に用件が録音されたことを、ポケットベルまたは外出先の電話に自動的に知らせることができます。外出先から録音された用件をリモート操作で聞くことができます。
転送先（ポケットベルや外出先の電話番号）は5ヵ所まで登録でき、リモート操作を行なわない限り登録した転送先を順に呼び出します。

マルチ転送機能を使うには

1. **暗証番号を登録する**（66ページ）
2. **転送先の番号を登録する**（107,108ページ）
3. **外出する前に留守モードに設定する**（61ページ）

※1～3の操作が終わると、ディスプレイの時刻の横に が表示され、マルチ転送機能を使うことができます

用件が録音されると

が点滅し、約10秒後に登録された転送番号へ自動的にダイヤルします。
外出先から本機にリモート操作があるまで、登録された転送番号へ順次ダイヤルします。登録された転送番号すべてダイヤルしても、リモート操作がなかったときは、30分後再び最初の転送番号から呼び出しを行ないます。リモート操作を行なうまで 3 回再呼び出しを行ないます。

ポケットベルが呼び出されたときは

1. **ポケットベルが鳴ります。**
2. **自宅に電話をかける**
3. **応答メッセージが聞こえ始めたら(*)を押す**
   応答メッセージが止まり「ピー」という音のあとで「暗証番号をどうぞ」と聞こえます。
4. **ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を押す**
5. **「リモートをどうぞ」と聞こえたら(#)を押す**
   録音された用件が再生されます。
   （他のリモート操作も行なえます：67ページ）

外出先の電話が呼び出されたときは

1. **「ピピッ 転送です」というメッセージが聞こえます。**（約1分30秒）
2. **約1分30秒以内に(*)を押す**
   「ピー」という音のあとで「暗証番号をどうぞ」と聞こえます。
3. **ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を押す**
4. **「リモートをどうぞ」と聞こえたら(#)を押す**
   録音された用件が再生されます。
   （他のリモート操作も行なえます：67ページ）

お知らせ

- 次の転送番号へ呼び出しを行なうとき、前の転送先がポケットベルの場合は約10分後、電話の場合は約30秒後に転送先へダイヤルします。
- マルチ転送の再呼び出し回数を変更することもできます。（95,96ページ）お買い上げ時は 3 回に設定されています。
- 相手が応答メッセージの途中で電話を切ったり、用件を言わないで電話を切っても転送を行なうことがあります。
- 転送先に電話がかかってきてから約1分30秒以内にリモート操作を行なわないと、電話は切れます。
- リモート操作は、プッシュホンかトーン信号（ピッポッパ音）を送ることができる電話機で行なってください。

マルチ転送機能について

転送先の番号を登録する

1 機能 ◯ を押す

```
[ トウロク　リスト　　　]
　　コピ゛ー／ストップ゛
```

2 ◎ を回して「マルチテンソウ　キノウ」を選ぶ

```
[マルチテンソウ　キノウ　　]
　　キノウ／ストップ゛
```

3 機能 ◯ を押す

```
マルチ　テンソウ　[　オフ　]
　　キノウ／ストップ゛
```

4 ◎ を回して「オン」を選ぶ

```
マルチ　テンソウ　[　オン　]
　　キノウ／ストップ゛
```

5 機能 ◯ を押す

```
[ テンソウサキ１ ]：　ナシ
　　キノウ／ストップ゛
```

6 ◎ を回して転送番号（1～5）を選ぶ

ダイヤルボタンで入力することもできます。

```
[ テンソウサキ１ ]：　ナシ
　　キノウ／ストップ゛
```

7 機能 ◯ を押す

```
テンソウサキ１：[　デ゛ンワ　]
　　キノウ／ストップ゛
```

8 ◎ を回して「デンワ」または「ポケベル」を選ぶ

「デンワ」→「ポケベル」→「トリケシ」と順に表示されます。

```
テンソウサキ１：[　デ゛ンワ　]
　　キノウ／ストップ゛
```

9 機能 ◯ を押す

```
テンソウサキ　ニュウリョク
　　0－9／キノウ
```

↓

```
■
　　0－9／キノウ
```

10 転送先の番号をダイヤルボタンで入力する

最大16桁まで入力できます。

```
1 2 3 4 5 6 7 8 9
　　0－9／キノウ
```

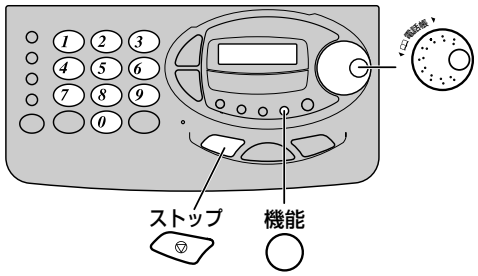
登録した転送先が電話のとき

11 機能 ◯ を押す

「ピー」という音が鳴り、設定が終わります。
続けて他の転送番号を登録するときは、手順 6 へ

```
[ テンソウサキ２ ]：　ナシ
　　キノウ／ストップ゛
```

12 登録を終わるときはストップ ▽ を2回押す



登録した転送先がポケットベルのとき

11 機能 を押す

```
ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ ﾊﾞﾝｺﾞｳ
          0－9／キノウ
```

↓

```
■
          0－9／キノウ
```

12 ディスプレイ番号をダイヤルボタンで入力する

最大16桁まで入力できます。

```
4444555 5
          0－9／キノウ
```

13 機能 を押す

「ピー」という音が鳴り、設定が終わります。
続けて他の転送番号を登録するときは、手順6へ

```
[ ﾃﾝｿｳｻｷ2 ]：   ﾅｼ
        ｷﾉｳ／ｽﾄｯﾌﾟ
```

14 登録を終わるときは ストップ を2回押す

メモ

●マルチ転送機能を解除するには

1. 手順1～3
2. を回して「オフ」を選ぶ
3. 機能 を押す
4. ストップ を押す

●ディスプレイなしのポケットベルを設定するには

1. 手順1～11
2. 機能 を押す
3. ストップ を2回押す

●番号を間違えたとき

キャッチ/消去 を押し、正しい番号を入力し直してください。

●登録内容を取り消すには

1. 手順1～7
2. を回して「トリケシ」を選ぶ
3. 機能 を押す
4. ストップ を2回押す

●登録内容を変更するには

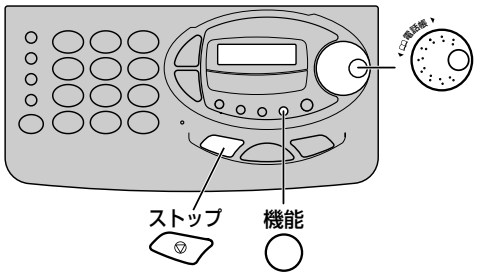
登録内容を取り消した後、登録し直してください。

お知らせ

- ポケットベルをお使いになるには利用契約が必要です。ポケットベルサービス会社へお問い合わせください。
- ディスプレイ番号を入力するとき、トーン信号に切り替えたり、［#］・［#］（終了信号）を入力する必要はありません。
- ディスプレイに表示させる電話番号などのメッセージについては、ポケットベルの取扱説明書をご覧ください。

オート消去機能を設定する

録音されたすべての用件を再生したあとに、自動的に消すこと（オート消去）ができます。
お買い上げ時は、オート消去は「オフ」に設定されています。



1 機能 **を押す**

```
[ トウロク  リスト          ]
          コピー／ストップ
```

2 **を回して「オート ショウキョ」を選ぶ**

```
[ オート  ショウキョ        ]
          キノウ／ストップ
```

3 機能 **を押す**

```
オート  ショウキョ  [  オフ  ]
          キノウ／ストップ
```

4 **を回して「オン」を選ぶ**

```
オート  ショウキョ  [  オン  ]
          キノウ／ストップ
```

5 機能 **を押す**

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

```
[ タイムスタンプ  キノウ    ]
          キノウ／ストップ
```

6 ストップ **を押す**

メモ

●オート消去機能が「オン」のときには

1. 用件が再生される
2. すべての再生が終わると「スベテショウキョ　シマスカ？」と表示し、「ピピッ」「ピピッ」と2回鳴る
3. 「ピー」と鳴り、すべての用件が消去される

●オート消去機能を一時的に解除するには

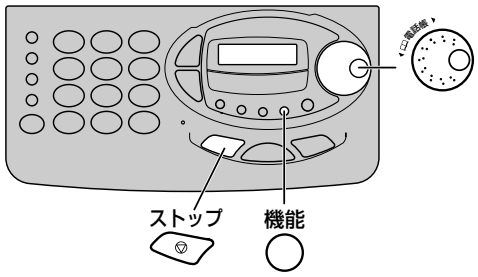
1. 用件が再生される
2. すべての再生が終わると「スベテショウキョ　シマスカ？」と表示し「ピピッ」「ピピッ」と2回鳴る
3. 2回鳴り終わる間にストップを押す

お知らせ

●再生中にストップを押して再生を中止したときは、消去されません。
●外出先からリモート操作で用件を聞いた場合は消去されません。

録音された日時を知る（タイムスタンプ）

タイムスタンプとは、用件を再生するとき録音された日時と録音時間を知らせる機能です。お買い上げ時は「オン」（知らせる）に設定されています。



1 機能 **を押す**

```
[ トウロク  リスト          ]
          コピー／ストップ
```

2 **を回して**
「タイムスタンプ キノウ」を選ぶ

```
[ タイムスタンプ  キノウ    ]
          キノウ／ストップ
```

3 機能 **を押す**

```
タイムスタンプ    [  オン  ]
          キノウ／ストップ
```

4 **を回して**
「オン」または「オフ」を選ぶ

オン：タイムスタンプを設定

```
タイムスタンプ    [  オン  ]
          キノウ／ストップ
```

オフ：タイムスタンプを解除

```
タイムスタンプ    [  オフ  ]
          キノウ／ストップ
```

5 機能 **を押す**

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

```
[ トールセーバー            ]
          キノウ／ストップ
```

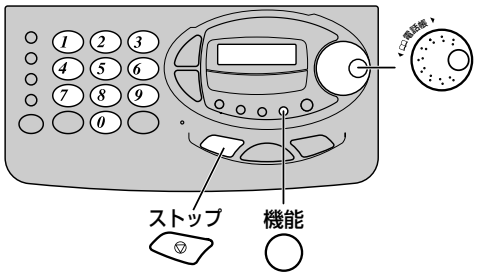
6 ストップ **を押す**

お知らせ

●タイムスタンプ機能を「オフ」に設定して録音された用件でも、タイムスタンプ機能を「オン」に戻してから再生すると、日時を知らせます。

留守番電話が応答するまでの呼び出し音の回数をかえる（トールセーバー）

留守番電話が応答するまでの呼び出し音の回数を、2〜9回の範囲で変更することができます。
お買い上げ時は、用件が録音されているかどうかを呼び出し音の回数で確認することができるトールセーバー「オン」に設定されています。



1 機能を押す

[トウロク　リスト　　]
　　コピー／ストップ

2 を回して「トールセーバー」を選ぶ

[トールセーバー　　]
　　キノウ／ストップ

3 機能を押す

トールセーバー　[　オン　]
　　キノウ／ストップ

4 を回して「オン」を選ぶ

トールセーバー　[　オン　]
　　キノウ／ストップ

5 機能を押す

ヨウケン　ナシ　　5 カイ
　2－9／キノウ／ストップ

6 用件録音がないときの呼び出し音の回数を、ダイヤルボタンで入力する

ヨウケン　ナシ　　6 カイ
　2－9／キノウ／ストップ

7 機能を押す

「ピー」という音が鳴ります。

ヨウケン　アリ　　2 カイ
　2－9／キノウ／ストップ

8 用件録音があるときの呼び出し音の回数を、ダイヤルボタンで入力する

手順6で入力した数より少ない数を入力します。

ヨウケン　アリ　　3 カイ
　2－9／キノウ／ストップ

9 機能を押す

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

[ナンバーディスプレイ　]
　　キノウ／ストップ

10 ストップを押す

メモ

●トールセーバー設定時の呼び出し音の回数
用件録音があるときと用件録音がないときの呼び出し音の回数の差は、3回以上あけることをおすすめします。

●トールセーバーを「オフ」にしているときは
用件の録音がある／なしにかかわらず、メモリースイッチNo.07（呼び出し回数：95,96ページ）で設定している回数の呼び出し音が鳴ったあと電話がつながります。

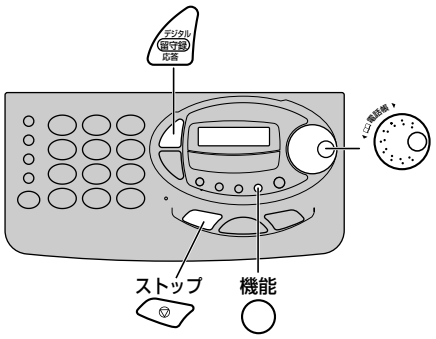
●トールセーバーを「オフ」にするには
1. 手順1〜3
2. を回して「オフ」を選ぶ
3. 機能を押す
4. ストップを押す

お知らせ

●お買い上げ時は、用件録音があるときは2回で電話がつながり、録音されていないときは5回の呼び出し音が鳴って電話がつながるように設定されています。
呼び出し音が3回鳴ってもつながらないときは、用件が録音されていません。このとき、すぐに電話を切れば電話料金の節約になります。

呼び出し音や相手の声で起こされたくないときは（おやすみモード）

おやすみモードに設定すると、電話がかかってきたときの呼び出し音と、スピーカーからの声を消すことができます。
おやすみモードは、“オヤスミセッテイ”を「オン」にしておけば、留守録／応答ボタンを押すだけでいつでも設定できます。



“オヤスミセッテイ”を「オン」にする

1 機能 **を押す**

```
[ トウロク  リスト          ]
        コピ゜ー／ストップ゜
```

2 **を回して「オヤスミ セッテイ」を選ぶ**

```
[ オヤスミ  セッテイ        ]
        キノウ／ストップ゜
```

3 機能 **を押す**

```
オヤスミ  セッテイ [  オフ  ]
        キノウ／ストップ゜
```

4 **を回して「オン」を選ぶ**

```
オヤスミ  セッテイ [  オン  ]
        キノウ／ストップ゜
```

5 機能 **を押す**

「ピー」という音が鳴って設定が終わります。

```
[ タイマー  ルスロク  セッテイ ]
        キノウ／ストップ゜
```

6 ストップ **を押す**

おやすみモードに設定するには

1 **を押す**

が点滅し、応答メッセージが流れておやすみモードに設定されます。
“オヤスミセッテイ”が「オン」のとき、を押すと常におやすみモードになります。

メモ

●録音された用件を聞くには（63ページ）
●録音された用件を消去するには（64ページ）
●おやすみモードを解除するには（が消灯）

1. を押す
2.「ルスモードカイジョ シマシタ」と表示し、が消灯する

●おやすみモードを設定して10時間経過すると
おやすみモードの解除を忘れることを防止するため設定後約10時間で自動的に通常の留守モード（が点灯）になります。

●“オヤスミセッテイ”を「オフ」にするには
手順1～3➡を回して「オフ」を選ぶ➡手順5～6

●“オヤスミセッテイ”は「オン」のままで通常の留守モードで使いたいとき

＜おやすみモードが設定（が点滅しているとき）＞

1. を押しておやすみモードを解除する
2. を押す
3. 応答メッセージが流れている間に、もう一度を押す

＜おやすみモードが解除（が消灯しているとき）＞

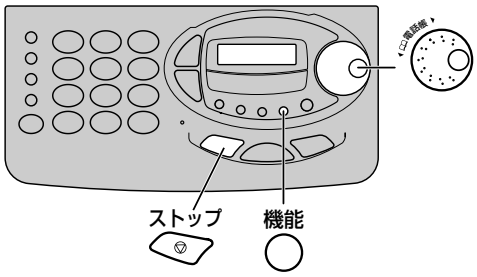
1. を押す
2. 応答メッセージが流れている間に、もう一度を押す

お知らせ

●おやすみモードに設定しているときは、子機の呼び出し音も鳴りません。
●おやすみモードでファクスを受信したときは、記録紙は切り取られません。スタートを押して切り取ってください。ただし、コピーやメモ用紙を印刷したときは記録紙は自動的に切り取られます。

留守番機能を初めの設定に戻す

留守番電話で設定した内容をお買い上げ時の設定に戻すことができます。



1 機能 **を押す**

```
[ トウロク　リスト          ]
          コピー／ストップ
```

2 **を回して「ルスバンキノウ イニシャル」を選ぶ**

```
[ ルスバンキノウ　イニシャル ]
          キノウ／ストップ
```

3 機能 **を押す**

```
[ オールイニシャル          ]
          キノウ／ストップ
```

4 **を回して お買い上げ時の設定内容に戻したい項目を選ぶ**

＜右回し＞

「オールイニシャル」→「セッテイ イニシャル」の順に表示されます。

＜左回し＞

上記の逆順に表示されます。

＜例：セッテイ イニシャル＞

```
[ セッテイ　イニシャル      ]
          キノウ／ストップ
```

5 機能 **を押す**

「ピー」という音が鳴って、お買い上げ時の設定内容に戻ります。

```
[ トウロク　リスト          ]
          コピー／ストップ
```

6 ストップ **を押す**

メモ

●表示される項目の意味

オールイニシャル：

「録音された用件」
「音声呼び出し」
「自作応答メッセージ」
「下記の設定イニシャル」
を一括でお買い上げ時の設定内容に戻します。

セッテイ　イニシャル：

「暗証番号」
「録音機能」
「マルチ転送」
「オート消去」
「タイムスタンプ」
「トールセーバー」
「おやすみセッテイ」
「タイマー留守録」
を一括でお買い上げ時の設定内容に戻します。

オンリーコール機能について

オンリーコール機能とは、NTTのモデムダイヤルインに対応した機能で親機や子機ごとに個別の番号を持つことができます。子機を増設した場合、最大７つの番号を持つことができ、親機や子機に番号をふり分けて設定しておけば、相手がかけてきた電話番号と同じ番号の電話機だけ呼び出し音が鳴り、その他の電話機の呼び出し音は鳴りません。また、番号の1つをファクス専用番号として設定しておけば、相手がその番号にファクスを送ると、呼び出し音を鳴らさずに自動的にファクスを受けることができます。

このように親機や子機に個別の番号を設定することで、自分専用の電話機として使用することができ自分にかかってきた電話を他の人が取ることもなくなります。

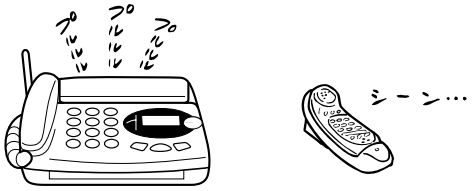
オンリーコール機能を利用するには、NTTのモデムダイヤルインサービスの契約が必要です。（有料）また、モデムダイヤルインサービスと同時契約できないサービスがありますので、詳しくは、お近くのNTTにお問い合わせください。

例）契約時にもらった番号
12-1111を親機専用
12-2222を子機専用
12-3333をファクス専用　に設定しているとき

※子機を増設している場合、親機と子機（子機１～子機５）を同じ番号に設定したり、すべての子機を同じ番号に設定したりすることもできます。

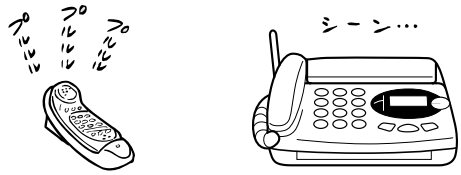
相手が親機専用番号（12-1111）に電話をかけると…

親機のみ呼び出し音が鳴ります。
子機の呼び出し音は鳴りません。



相手が子機専用番号（12-2222）に電話をかけると…

子機のみ呼び出し音が鳴ります。
親機の呼び出し音は鳴りませんが、外線 が点滅します。



相手がファクス専用番号（12-3333）にファクスを送ると…

呼び出し音を鳴らさずに自動的に受信します。

メモ

●呼び出し音が鳴っている間に電話にでなかったとき

＜留守モードに設定していないとき＞

呼び出し音が15回鳴った後、相手に「ただ今出かけております。またお電話ください。」というメッセージを流し、電話が切れます。

呼び出し回数の設定（95,96ページ）を「無限」にされているときは、相手が電話を切るまで呼び出しを続けます。

＜留守モードに設定しているとき＞

トールセーバーの設定回数（111ページ）の呼び出し音が鳴った後、相手に留守応答メッセージが流れます。（43ページ）

お知らせ

●電話回線は１つですので、親機や子機で同時に電話をかけたり、電話を受けたりすることはできません。またファクス送受信中は、電話を使うことができません。

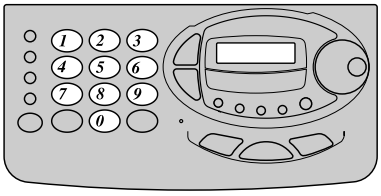
●ナンバー・ディスプレイを契約し、てきちゅうコールをＦＡＸまたは親機／子機に設定している相手からの電話は、てきちゅうコールが優先になります。

●相手がファクス専用番号に電話をかけても、通話することはできません。

●ISDN回線のダイヤルインサービスを契約しても、オンリーコール機能は使用できません。

オンリーコール機能を利用する

オンリーコール機能を利用するには、まずNTTのモデムダイヤルインサービスを契約する必要があります。



1 NTT（116）に電話してモデムダイヤルインサービスの契約をする

契約の際には、次のことを必ず指定および確認してください。

- **使用したい番号の数**
  最大7つまで契約できます。
- **サービス開始日時を確認してください。**
  サービス開始日時に合わせて、契約した番号を親機に登録する必要があります。

2 サービス開始後に契約した電話番号の下4桁を親機に登録する（116ページ）

番号を親機や子機にどうふり分けるかは自由ですが、次のことにご注意ください。

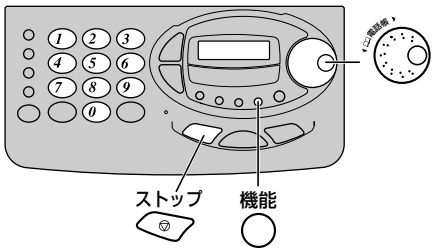
- ファクス番号と同じ番号を、親機や子機に設定することはできません。
- ファクス番号または、親機に設定した番号を自局登録（28ページ）の電話番号に登録してください。

オンリーコール機能がご利用になれます

お知らせ

- **ナンバー・ディスプレイのてきちゅうコール機能を設定しているときは、てきちゅうコール機能が優先になります。**
  電話帳に登録されている相手先でオンリーコール機能を優先で使用したいときは、40ページの手順4で「オンリー」に設定してください。
- モデムダイヤルインは有料サービスです。
  工事費とは別に、月々の利用料金がかかります。
- （デジタル 留守録 応答）を押して応答メッセージが流れている途中で電話がかかってきたときは、すべての親機／子機から呼び出し音が鳴ります。

モデムダイヤルインサービス開始後に、以下の手順で契約した電話番号を登録してください。



1 機能を押す

```
[ トウロク  リスト          ]
          コピー／ストップ
```

2 を回して「ジュシンモード キリカエ」を

```
[ ジュシンモード  キリカエ ]
          キノウ／ストップ
```

3 機能を押す

```
ジュシンモード  [ デンワ ]
          キノウ／ストップ
```

4 を回して「オンリー」を選ぶ

```
ジュシンモード  [ オンリー ]
          キノウ／ストップ
```

5 機能を押す

```
 FAX バンゴウ:          ■
 0－9／キノウ／ストップ
```

6 を回して電話番号の登録先を選ぶ

<右回し>

FAX→オヤキ→ナイセン1（子機を増設しているときは他の子機も表示）の順に表示されます。

<左回し>

上記の逆順に表示されます。

```
 オヤキ バンゴウ:          ■
 0－9／キノウ／ストップ
```

7 NTTからもらった電話番号の下4桁をダイヤルボタンで入力する

<例：「オヤキ」を選んだとき>

```
 オヤキ バンゴウ:1234
 0－9／キノウ／ストップ
```

8 機能を押す

```
ナイセン1バンゴウ:          ■
 0－9／キノウ／ストップ
```

9 手順6からの操作をくり返して電話番号を順に設定する

10 ストップを3回押す

メモ

●番号の入力を間違えたとき

ストップを押し、番号を入力し直してください。

●オンリーコールを解除するには

手順1～3➡を回して「デンワ」または「ファクス」を選ぶ➡機能を押す➡ストップを押す

●ファクス番号を登録していないときのファクスの受信方法

<親機で受信する>

一度電話を受けてからスタートを押す

<子機で受信する>

一度電話を受けてからファクスを押す

お知らせ

●ISDN回線のダイヤルインサービスを契約して、もらった電話番号を登録すると、ファクスや電話を受けることができなくなります。

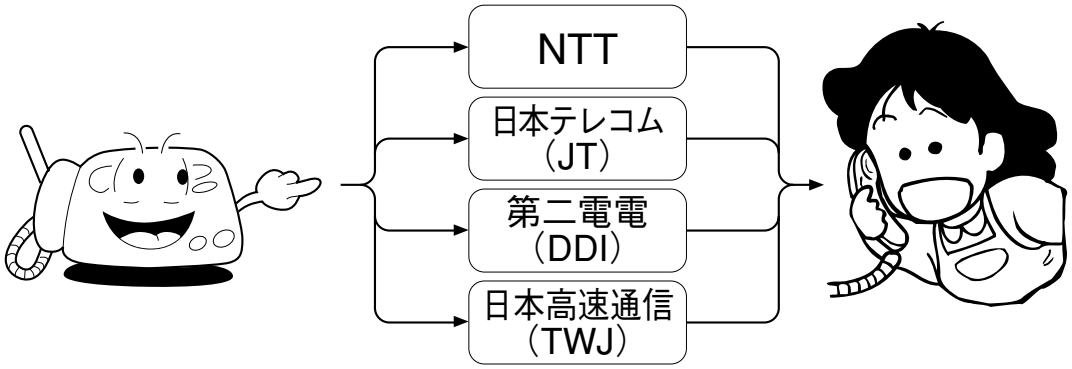
●ファクス番号と同じ番号を親機や子機に設定することはできません。

●親機や子機に設定している番号をファクス番号として再設定すると、親機や子機の番号は自動的に消去されます。

スーパーACRについて

スーパーACR（Automatic Carrier Routing）：**自動電話会社接続機能とは…**
相手先の場所、曜日、時間帯に応じて、日本テレコム（JT）とNTT、第二電電、日本高速通信の中から自動的におトクな電話会社に接続する機能です。

注意）「スーパーACR」は「スーパーLCR」の名称が変更されたものであり、機能的には同等です。



■スーパーACRを利用するには、必ず日本テレコム（JT）への申し込みが必要です。

●日本テレコム株式会社（JT）　　お問い合わせ先：0088-82（無料）
すでに日本テレコムに加入済みの方も
申し込みの手続きが必要です。
その他の新電電も利用したいときは、各新電電への回線利用の申し込みが必要です。

●第二電電株式会社（DDI）　　お問い合わせ先：0077-779（無料）
：0120-22-0077（無料）

●日本高速通信株式会社（TWJ）　　お問い合わせ先：0120-03-0070（無料）
：0070-70（無料）

■スーパーACR利用申し込みをした場合の料金について

●ご利用にあたっての申し込み費用および月々の基本料金はかかりません。
また、ご自宅にうかがっての工事もありません。

●日本テレコム（JT）を利用した通話については、日本テレコムより通話料金が請求されます。
他の新電電を利用した場合も同様にそれぞれの会社から通話料金が請求されます。
ＮＴＴからは、基本料金とＮＴＴを利用した通話料金が請求されます。

ご利用にあたってのお願い

●本機を構内交換機（PBX）に接続してお使いになるときは、スーパーACRはご利用いただけません。必ずACR機能を解除してお使いください。（95,96ページ：メモリースイッチNo.15を「オフ」にする）

●本機と他の電話機を並列に接続すると、日本テレコムからのデータが受けられない場合があります。また、本機と他のACR(LCR)付き電話機を並列に接続すると、双方でデータが受けられなくなり、ACR機能が働かなくなります。

●スーパーACR以外のACR(LCR)機能付きの電話機を本機と取り替えられたとき、または新電電のアダプターをご利用の場合、以前の電話でご利用されていた新電電にACR(LCR)データのメンテナンスを停止していただくよう依頼してください。また、本機のデータも書き換える必要がありますので、日本テレコム以外の新電電にも加入していることを日本テレコムお客様センターにお知らせください。

●現在、アダプター「ルート88」をご利用の場合は、日本テレコムお客様センターにお知らせください。

●スーパーACRは本機から電話をかける場合にのみ利用できます。（他の電話機から電話をかけてもスーパーACRは利用できません）

●ISDN回線をご使用の場合、接続されているTA（ターミナルアダプター）の種類によっては、ACRのデータ受信ができなかったり、料金表示をしないなど正常に動作しないことがあります。

スーパーACRを申し込む

既に日本テレコムをご利用中の方も、必ず送信してください。

1 **付属の「スーパーACR・インターネットダイヤル申込書」（ファクシミリ送付用）に必要事項を記入する**

※インターネットダイヤルの申し込みも同時に行なうことができます。

2 **申込書の記入した面を表向きにして原稿をセットする**

3 **を回して「スーパーACR オモウシコミ」を選ぶ**

4 スタート **を押す**

日本テレコムへ送信されます。（無料）

約2日～2週間以内に、日本テレコム（JT）から電話回線を通じてACRデータが送られてくる（オンライン通信）

データが送られてくると

ファクスの受信と同じように自動的に受けます。
電話に出たときは、「ピッポッ」という音が聞こえた後、無音が続きます。
このときは、電話を切ってください。

＜データ受信中のディスプレイ表示＞

ニッポ゛ンテレコム オンラインツウシンチュウ

ACR が緑色点灯に変わり スーパーACRが利用できる

- ACRデータが記憶され、ACR が赤色点灯から緑色点灯に変わります。
- 電話をかけたりファクスを送ったとき、新電電が選ばれると、ACR が約10秒間点滅します。

■申込書記入例

日本テレコム株式会社　宛
日本テレコムネットワークス株式会社　宛

申込種別コード	5 7 3 0 0 5	ご記入日	平成　年　月　日
フリガナ			
お名前	三洋 由紀子（生年月日：XX年 8月 28日）		三洋
電話番号（FAX番号）	☎ 123 － 456 － 7890		
ご住所	〒XXX－XXXX 大阪 都道府県 ○○ 区郡市 ○○町 ご連絡先 TEL（123）456－7890（勤務先等）		
メーカー名	サンヨー	機種名	SFX－○○○○
インターネットダイヤル	申込みます	ご利用ご希望の方は○印をつけてください。	

メモ

●オンライン通信とは
スーパーACRを働かせるために必要なACRデータを日本テレコムから送ってもらう通信のことです。

お知らせ

●モデムダイヤルインサービスを契約している場合、申込書に記入する電話番号は、必ず契約者回線番号を記入してください。
契約者回線番号については、NTTにお問い合わせください。

●郵送でスーパーACRの申し込みもできます。
付属のスーパーACR・インターネットダイヤル申込ハガキに必要事項を記入し、日本テレコムへ郵送してください。

- インターネットダイヤルをスーパーACRと同時に申し込まれた場合でも、インターネットダイヤルのご利用がスーパーACRのご利用より多少遅れることがあります。
- ACR が赤色点灯のときは、下記の理由でスーパーACRを利用することができません。
  - ・データが書き込まれていないとき
  - ・データが壊れているとき
  - ・ACR機能を「働かせない」にしているとき

スーパーACRを利用する

1 ACRが緑色点灯していることを確認する

2 市外の相手先へダイヤルする

特別な操作は不要です。
普通にダイヤルしてください。

相手の場所、曜日、時間帯から判断して通話料金のおトクな回線を自動的に選びます。
新電電が選ばれるとACRが約１０秒間点滅します。

3 相手先が出たら話をする

親機では、通話中、ディスプレイに通話時間と通話料金が表示されます。

```
１２３４５６７８９
０’０３’１７”　　１８０円
```

子機では、新電電が選ばれると、通話終了後約５秒間、ディスプレイの「新電電」が点灯し、通話時間と通話料金が表示されます。

メモ

●スーパーACR機能を働かせないで、その通話（ファクス送信）に限りＮＴＴの回線を選ぶには

相手先の市外局番を押す前に0 0 0 0と押す

＜例＞ **０００**－012－３４５－６７８９
（市外局番）

※市内に電話をかけるときは、押す必要はありません。
※市外の天気予報を聞くときは、市外局番の前に0 0 0 0を押してください。
（スーパーACR機能を働かせて市外の天気予報を聞くことはできません。）

●常時、ACR機能を働かせなくするには

メモリースイッチNo.15（ACR）を「オフ」に設定します。（95,96ページ） ACRが赤色点灯に変わり市外に電話をかけてもＮＴＴのみの回線が使われます。

●通話料金と通話時間の表示を解除するには

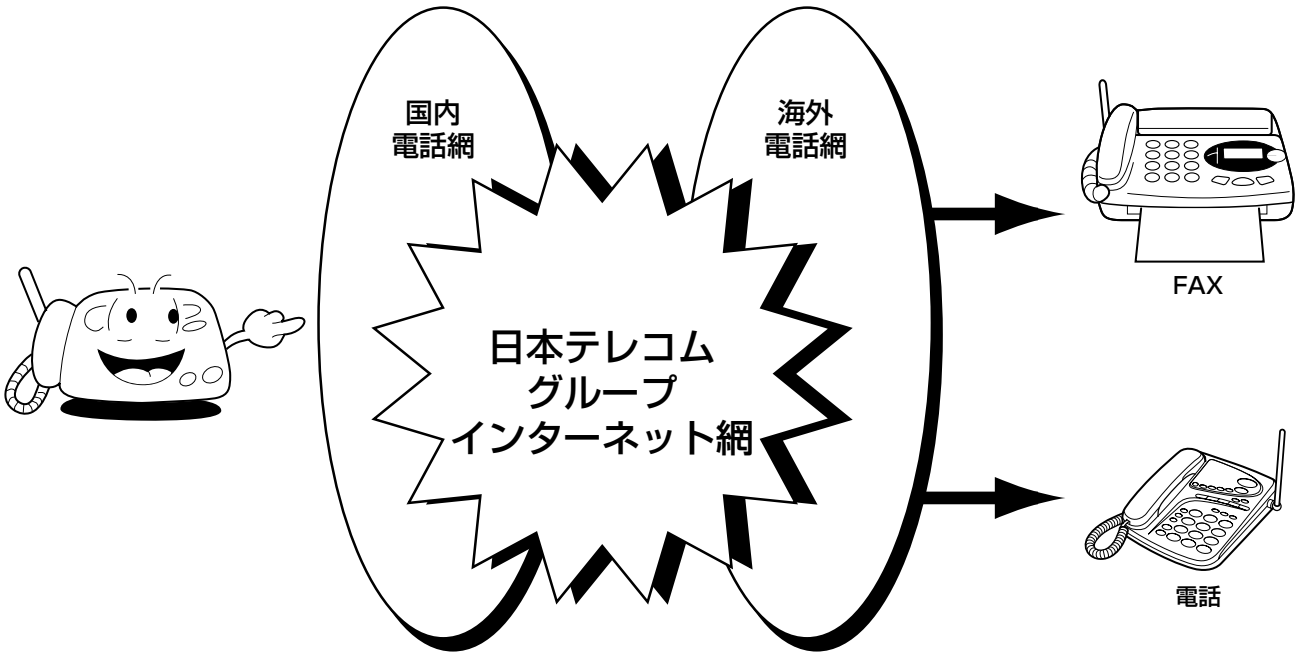
通話料金と通話時間の表示をさせなくすることができます。メモリースイッチNo.39（料金表示）を「オフ」（しない）に設定します。（95,96ページ）
お買い上げ時は、「オン」に設定されています。

お知らせ

●インターネットダイヤルをご利用の際は、その他の国際電話（日本テレコムの「0041」やKDDの「001」等）とのスーパーACRによる料金比較はいたしません。
●スーパーACR機能は、市外へ電話をかけたり、ファクスを送るときに利用できます。
※市外とは、区域内通話（１０円／３分）を超えるエリアのことです。
●通話料金の表示について
通話料金は、本機に記憶されている料金データをもとに計算され、電話をかけたときにディスプレイに表示されます。かかってきた電話の通話料金は計算されません。またスーパーACRに加入していないとき・スーパーACRを止めているとき・インターネットダイヤルを利用したとき・市外の天気予報を聞いたとき・177（天気予報）117（時報）以外の1から始まる3ケタの電話番号を利用したとき（例：104　番号案内）・0088-27-1111（0088音楽館）等の新電電有料サービスダイヤル・Jワンズファミリー等の割引サービス・国際電話（0041含む）・自動車電話・携帯電話・ダイヤルＱ２サービス・フリーダイヤルなどの場合も計算されません。
●ISDN回線をご使用の場合、接続されているTA（ターミナルアダプター）の種類によっては、通話料金と通話時間が表示されないことがあります。
●表示される通話料金は、おおよその目安です。通話料金に対する異議が生じた場合でも、当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

インターネットダイヤルサービスについて

インターネットダイヤルとは、日本テレコムグループの日本テレコムネットワークスが提供する、インターネット網を利用した海外へのお得な通信で、海外へのインターネット電話やインターネットFAX等が利用できます。
また、FAXの画像を、Eメールの添付ファイルとして送信するサービスを予定しております。
（サービス開始は平成11年中となります。）
詳しくは、日本テレコムへお問い合わせください。



■インターネットダイヤルを利用するには、「スーパーACRの申し込み」と「インターネットダイヤルの申し込み」が必要です。
お申し込みには、付属の「スーパーACR・インターネットダイヤル申込書（FAX・ハガキ）」をご利用ください。（118ページ）

■インターネットダイヤルを利用申し込みした場合の料金について

- ●ご利用にあたっての申し込み費用および月々の基本料金はかかりません。
- ●インターネットダイヤルを利用した場合の通話料金については、日本テレコムの通話料金と合算され日本テレコムより請求されます。
  - ・ご利用に際しては、場所により日本テレコムの割引サービスをご利用になる場合の方が安い国・地域があります。　詳しくは付属の「インターネットダイヤルサービス料金表」をご覧ください。
  - ・インターネットダイヤルご利用の際は、その他の国際電話会社（日本テレコムの0041やKDDの001等）とのスーパーACRによる料金比較はいたしません。
  - ・インターネットダイヤルの料金は、予告なく変更することがあります。
  - ・インターネットダイヤルの通話料金明細書は発行されません。

ご不明な点は、日本テレコム
スーパーACR　インターネットダイヤルお問い合わせ窓口　0088-80（無料）

インターネットダイヤルサービスについて

国際ファクスを送る

親機の ACR が緑色点灯し、ディスプレイに「ｉ」が表示されているときに使用できます。

1 原稿を表向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

```
12月24日   8:25   i
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ           00
```

2 画質選択 ◯ をくり返し押して画質の種類を選ぶ

＜例：「コマカイ」を選んだとき＞

```
12月24日   8:26   i
ｺﾏｶｲ              00
```

3 国際/メロ ◯ を押す

```
[ 0041 ｺｸｻｲﾀﾞｲﾔﾙ ]
  ｺｸｻｲ/ｷﾉｳ/ｽﾄｯﾌﾟ
```

4 ダイヤル を回して「インターネット ダイヤル」を選ぶ

```
[ ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ ﾀﾞｲﾔﾙ ]
  ｺｸｻｲ/ｷﾉｳ/ｽﾄｯﾌﾟ
```

5 機能 ◯ を押す

```
ｱｲﾃｻｷ ?
  0-9/ﾃﾌﾞﾗ/ｽﾀｰﾄ
```

6 国番号、地域番号、相手先のファクス番号をダイヤルする

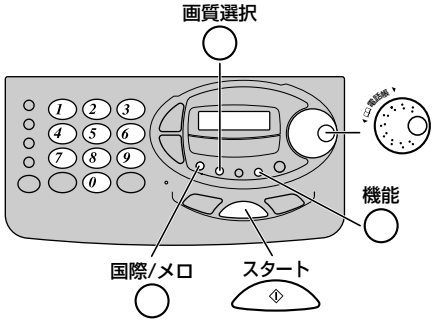
電話帳も使えます。（39ページ）

```
1987654321
  0-9/ﾃﾌﾞﾗ/ｽﾀｰﾄ
```

7 スタート ◇ を押す

```
1987654321
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ ﾀﾞｲﾔﾙﾁｭｳ
```

自動的に日本テレコムインターネットにダイヤルして相手先につながると送信を始める



メモ

●インターネットダイヤルを電話帳に登録するには

電話帳の相手先番号を入力（31ページ手順7）するときに 国際/メロ ◯ を2回押して（ディスプレイに「ｉ」が表示）から国番号・地域番号・相手先番号を入力してください。

お知らせ

- ●相手先につながるまでに約30秒～1分ほどかかる場合があります。
- ●インターネット側が混み合っている場合、画像が不鮮明になる場合があります。
- ●インターネットダイヤルの通話料金は表示されません。ディスプレイに表示される時間は、通話時間の目安です。
- ●インターネットダイヤル後の発信番号履歴（49ページ）には、相手先番号の最初に「ｉ」が表示されます。

国際電話をかける

親機の ACR が緑色点灯し、ディスプレイに「ｉ」が表示されているときに使用できます。

1 国際/メロ ◯ を押す

```
[ 0041  コクサイダ゛ イヤル ]
  コクサイ／キノウ／ストップ゜
```

2 ◯を回して「インターネットダイヤル」を選ぶ

```
[ インターネット  ダ゛ イヤル  ]
  コクサイ／キノウ／ストップ゜
```

3 機能 ◯を押す

```
アイテサキ  ?
    0－9／テフ゛ ラ／スタート
```

4 国番号、地域番号、相手先の電話番号をダイヤルする

電話帳も使えます。（47ページ）

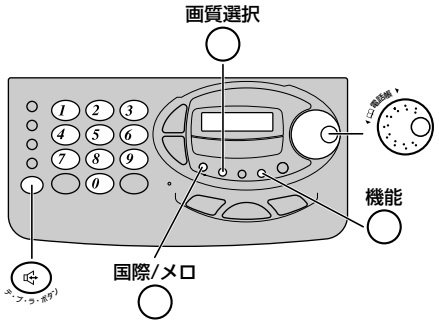
```
1 9 8 7 6 5 4 3 2 1
    0－9／テフ゛ ラ／スタート
```

5 受話器を取りあげる、または スピーカーボタン を押す

```
1 9 8 7 6 5 4 3 2 1
インターネット  ダ゛ イヤルチュウ
```

自動的に日本テレコムインターネットにダイヤルして相手を呼び出す

6 相手と話をする



メモ

●インターネットダイヤルを電話帳に登録するには

電話帳の相手先番号を入力（31ページ手順7）するときに国際/メロ ◯ を2回押して（ディスプレイに「ｉ」が表示）から国番号・地域番号・相手先番号を入力してください。

お知らせ

- ●相手の呼び出しまでに約30秒～1分ほどかかる場合があります。
- ●インターネット側が混み合っている場合、通話時はノイズ音切れ等になる場合があります。
- ●インターネットダイヤルの通話料金は表示されません。ディスプレイに表示される時間は、通話時間の目安です。
- ●インターネットダイヤル後の発信番号履歴（49ページ）には、相手先番号の最初に「ｉ」が表示されます。

呼出音メロディーサービスを利用する

日本テレコムのスーパーACRを契約し ACR が緑色点灯すると、「呼出音メロディーサービス」を利用して親機の呼び出し音に国内・海外の最新ヒット曲や懐かしい名曲のメロディーを10曲設定することができます。（親機の呼び出し音メロディーは、最大13種類から選ぶことができます。）

■「呼出音メロディーサービス」について

最新ヒット曲を含む10曲を準備し、うち一部の曲は定期的に入れかえを行なっています。
詳しくは、日本テレコムから送られてくる請求書に同封されているパンフレットをご覧ください。

＜呼出音メロディーサービスの料金について＞

サービスご利用にあたっての情報料や特別な使用料金はかかりません。
ただし、メロディーを設定するまでの間（約2分）、呼出音メロディーサービスセンター（東京03局）までの0088市外電話サービスの通話料金はかかります。

「呼出音メロディーサービス」についてのお問い合わせは
日本テレコムお客様センター　0088-82（無料）

お知らせ

- キャッチホンサービスを利用されている場合は、メロディーを設定しているときに電話がかかってきても、キャッチホンの信号音は聞こえません。
- 構内交換機（PBX）やホームテレホンに接続してお使いの場合には、「呼出音メロディーサービス」は、ご利用になれません。
- 呼出音メロディーサービスのサービス提供期間に変更がある場合は、日本テレコムから送られてくるパンフレットにてお知らせ致します。
- 親機のすき・すきコールのメロディーにも使用することができます。
- 子機は、呼出音メロディーサービスを利用することはできません。

メロディーを設定するには

メロディーは、10曲まで設定することができます。
※10曲設定されているときは、次ページをご覧ください。

1 **受話器を置いたまま 国際/メロ ○ を押す**

```
[ 0041 コクサイダ゛ イヤル ]
  コクサイ／キノウ／ストップ゜
```

2 **を回して「メロディーダウンロード」を選ぶ**

```
[ メロデ゛ィーダ゛ウンロード゛ ]
  コクサイ／キノウ／ストップ゜
```

3 **機能 ○ を押す**

```
メロデ゛ィーサービ゛ス
ダ゛イヤルチュウ
```

↓

```
メロデ゛ィーサービ゛ス
キョクバ゛ンゴ゛ ウヲニュウリョク
```

が点滅し、オンフック通話になります。

4 **ガイダンスに従って設定したい曲の番号を押した後、# を押す**

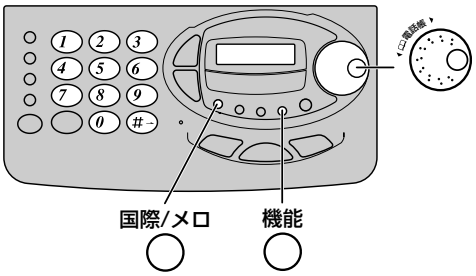
```
                1#
```

↓

```
メロデ゛ィー
ダ゛ウンロード゛ マチ
```

約1分でメロディーの書き込みが完了してメロディーを1回演奏します
ダウンロードされるとディスプレイに「♪」マークが点灯します

```
12月24日 12:10 ♪
                00
```



メモ

●ガイダンスの音が聞きづらいときには
受話器を取り上げてください。

●メロディーを切り替えるには
メロディーの書き込みが完了すると、呼び出し音は自動的に書き込んだメロディーに切り替わります。ほかの呼び出し音に戻したいときは、呼び出し音設定を行なってください。
機能 ○ を押す➡ を回して「ヨビダシオン セッテイ」を選ぶ➡ 機能 ○ を押す➡ を回して「ガイセン」を選ぶ➡ 機能 ○ を押す➡ を回して切り替えたいメロディーを選ぶ➡ 機能 ○ を押す➡ ストップ を押す

●設定したメロディーを変更するには（125ページ）

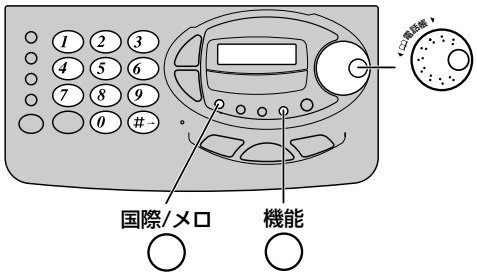
お知らせ

●メロディーの書き込み中は電話をかけたり、受けたりすることはできません。
●「呼出音メロディーサービス」は回線に制限があります。センターが通話中で電話がつながらないときは、一度電話を切って、しばらくして操作をやり直してください。
●電話回線の状態によっては、メロディーがうまく書き込まれないことがあります。このときは、もう一度初めから操作をやり直してください。
●「呼出音メロディーサービス」を利用して、メロディーを設定したときの通話料金を確かめることはできません。
●呼出音メロディーサービスセンターから流れる試聴音メロディーと親機に書き込んだ呼出音メロディーとでは、音質などの違いが多少生じる場合があります。

呼出音メロディーサービスを利用する

メロディーを変更するには

呼出音メロディーサービスのメロディーは、10曲しか設定することができません。
新しいメロディーを設定したいときは、下記の操作に従って、すでに設定した10曲の中から1曲を消去し新たにメロディーを設定してください。



1 **受話器を置いたまま 国際/メロ ◯ を押す**

```
[ 0041 コクサイﾀﾞ イヤル ]
  コクサイ／キノウ／ストップ
```

2 **を回して「メロディーダウンロード」を選ぶ**

```
[ メロﾃﾞ ィーﾀﾞ ウンロードﾞ ]
  コクサイ／キノウ／ストップ
```

3 **機能 ◯ を押す**

すでに設定されているメロディーが流れます。

```
コウシン  [ メロﾃﾞ ィー4 ]
          キノウ／ストップ
```

4 **を回して消去したいメロディーを選ぶ**

＜例：メロディー6を変更したいとき＞

```
コウシン  [ メロﾃﾞ ィー6]
          キノウ／ストップ
```

5 **機能 ◯ を押す**

```
メロﾃﾞ ィーサービ ス
ﾀﾞ イヤルチュウ
```

⬇

```
メロﾃﾞ ィーサービ ス
キョクﾊﾞ ンゴ ウヲニュウリョク
```

スーパーフィーダ が点滅し、オンフック通話になります。

6 **ガイダンスに従って設定したい曲の番号を押した後、# を押す**

```
                1 #
```

⬇

```
メロﾃﾞ ィー
ﾀﾞ ウンロードﾞ マチ
```

約1分でメロディーの書き込みが完了してメロディーを1回演奏します

地域系新電電の市内回線を利用する

●スーパーACRで地域系新電電の市内回線を利用するには、日本テレコムへのスーパーACRの申し込みが必要です。
●地域系新電電への申込登録が必要ですので、地域系新電電への申し込み手続きを行なってください。
●地域系新電電からの開通通知等により、地域系新電電の市内回線がご利用できる事を確認された後、日本テレコムお客様センターに、「スーパーACRにて地域系新電電の市内回線を利用したい」旨をご連絡ください。
●お客さまの申し出に基づき、日本テレコムより数日後データを送信致します。
●地域系新電電の市内回線をご利用の際のダイヤル操作は以下のように、市外局番からダイヤルしてください。

例：０３－１２３４－５６７８（東京都23区の場合）
　　０４５－１２３－４５６７（横浜市の場合）

※市外局番号をダイヤルしないで市内番号からダイヤルされた場合は、NTT経由の通話となります。

●地域系新電電の市内回線を簡単に利用するためには、市外局番をダイヤルし忘れることがないように本機の電話帳機能に「市外局番から登録」しておくと便利です。

0041国際電話を利用する

0041（日本テレコム）のお安い国際電話が簡単にかけることができます。
国際通信識別番号（0041）を押す必要がなく、国番号からのダイヤルでつながります。

ファクスを送る

1 原稿を表向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

```
12月24日　8：25　 i
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ　　　　00
```

2 画質選択 ◯ をくり返し押して画質の種類を選ぶ

＜例：「コマカイ」を選んだとき＞

```
12月24日　8：26　 i
コマカイ　　　　00
```

3 国際/メロ ◯ を押す

```
[ 0041 ｺｸｻｲﾀﾞｲﾔﾙ ]
 ｺｸｻｲ／ｷﾉｳ／ｽﾄｯﾌﾟ
```

4 機能 ◯ を押す

```
ｱｲﾃｻｷ　?
 0－9／ﾃﾌﾞﾗ／ｽﾀｰﾄ
```

5 国番号、地域番号、相手先のファクス番号をダイヤルする

電話帳も使えます。（39ページ）

```
19876543 21
 0－9／ﾃﾌﾞﾗ／ｽﾀｰﾄ
```

6 スタート ◇ を押す

```
19876543 21
ﾀﾞｲﾔﾙﾁｭｳ
```

＜相手先につながると、自動的に送信を始める＞

メモ

●「0041」国際ダイヤルを電話帳に登録するには

電話帳の相手先番号を入力（31ページ手順7）するときに 国際/メロ ◯ を1回押して（ディスプレイに「k」が表示）から国番号・地域番号・相手先番号を入力してください。

電話をかける

1 国際/メロ ◯ を押す

```
[ 0041 ｺｸｻｲﾀﾞｲﾔﾙ ]
 ｺｸｻｲ／ｷﾉｳ／ｽﾄｯﾌﾟ
```

3 機能 ◯ を押す

```
ｱｲﾃｻｷ　?
 0－9／ﾃﾌﾞﾗ／ｽﾀｰﾄ
```

4 国番号、地域番号、相手先の電話番号をダイヤルする

電話帳も使えます。（47ページ）

```
19876543 21
 0－9／ﾃﾌﾞﾗ／ｽﾀｰﾄ
```

5 受話器を取りあげる、または ﾊﾝﾌﾞ・ﾗ・ﾎﾀﾞﾝ を押す

```
19876543 21
ﾀﾞｲﾔﾙﾁｭｳ
```

6 相手と話をする

お知らせ

- 「0041」は申し込み手続き、月々の基本料金等は一切不要です。
- スーパーACRに未加入でもご利用頂けます。
- 「0041」国際電話に関する詳しいサービス内容、ご利用可能な地域、通話料金、請求方法等については、日本テレコムにお問い合わせください。
- 「0041」国際ダイヤル後の発信番号履歴（49ページ）には、相手先番号の最初に「k」が表示されます。

「0041」国際電話に関するお問い合わせは
日本テレコム国際カスタマーサービスセンター　0088−41（通話料無料／24時間受付）

スーパーACR初期設定のしかた

転居などにより、住所・電話番号を変更されたときなどは、必ず下記の操作を行ない、新しいACRデータに変更してください。
※ACR機能をすべて初期設定したときは、インターネットダイヤルのデータも消去されます。

ACR機能をすべて初期設定するには

1 **受話器を置いたまま 国際/メロ ◯ を押す**

```
[ 0041 ｺｸｻｲﾃﾞﾝﾜ  ]
  ｺｸｻｲ／ｷﾉｳ／ｽﾄｯﾌﾟ
```

2 ** を回して「ACR ショキカセッテイ」を選ぶ**

```
[ ACR ｼｮｷｶｾｯﾃｲ  ]
  ｺｸｻｲ／ｷﾉｳ／ｽﾄｯﾌﾟ
```

3 **機能 ◯ を押す**

```
ｼｮｷｶｾｯﾃｲ ｼﾏｽｶ ?
        ｽﾀｰﾄ／ｽﾄｯﾌﾟ
```

4 **スタート ◇ を押す**

自動的に日本テレコムに発信され、（通話料金はかかりません。）ACRデータが初期化されます。
※ACR初期化中（約30秒）は通話することができません。

ACR Super☆ が緑色点灯から赤色点灯になり、初期化が終了します。

```
ACR ｼｮｷｶ
ﾀﾞｲﾔﾙﾁｭｳ
```

⬇

```
12月24日 17:50
              00
```

5 **日本テレコムお客様センター（0088-82）にご連絡ください。（無料）**

新しい電話番号の手続き完了後
新しいACRデータが送られてくる

ACR Super☆ が緑色点灯します。

インターネットダイヤルのみ初期設定するには

1 **受話器を置いたまま 国際/メロ ◯ を押す**

```
[ 0041 ｺｸｻｲﾃﾞﾝﾜ  ]
  ｺｸｻｲ／ｷﾉｳ／ｽﾄｯﾌﾟ
```

2 ** を回して「INET イニシャル」を選ぶ**

```
[ INET ｲﾆｼｬﾙ     ]
  ｺｸｻｲ／ｷﾉｳ／ｽﾄｯﾌﾟ
```

3 **機能 ◯ を押す**

```
INET ｲﾆｼｬﾙ ｼﾏｽｶ?
        ｷﾉｳ／ｽﾄｯﾌﾟ
```

4 **機能 ◯ を押す**

```
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾃﾞｰﾀ
ｲﾆｼｬﾙ ｼﾏｼﾀ
```

メモ

●スーパーACR機能を解除するには
メモリースイッチNo.15（ACR）を「オフ」に設定してください。（95,96ページ）
ACR Super☆ が赤色点灯に変わり市外に電話をかけてもNTTの回線のみが使われます。

お知らせ

●ACR初期化の操作には電話料金はかかりません。
●新しいACRデータが書き込まれるまでは、スーパーACRは、ご利用になれません。
●転居などで住所・電話番号が変わったときは、前の電話番号を基準としてスーパーACRが働いています。
スーパーACRを正しく働かせるため、住所や電話番号が変わったら、必ず「スーパーACR初期設定のしかた」の操作をして新しいACRデータに変更してください。

スーパーACRのデータメンテナンスについて

■ こんなときは日本テレコム（JT）へ連絡してください

●転居などにより、住所、電話番号に変更があるとき、およびモデムダイヤルインサービス(※)を契約して電話番号が変わったとき（スーパーACR初期設定後：128ページ）
日本テレコムからお客様の電話機に新しいデータを送る必要があります。
（※）：モデムダイヤルインサービスを契約して電話番号が変わったときは、必ず契約者回線番号を連絡してください。

●日本テレコム以外の新電電に加入されているとき、または利用する新電電を変更したとき
データの書き換えが必要です。

●日本テレコムの通話料金に関して不明な点があるとき

日本テレコム（JT）お客様センター	**0088-82（無料）** **受付時間　9：00～23：00（年中無休）**

■ACRデータの書き込みについて

●データは日本テレコムのオンライン通信により書き込まれます。オンライン通信は自動的に行なわれスーパーACR申し込み後および料金改訂時など、必要に応じて最新のACRデータが本機に送られてきます。

●オンライン通信中（ACRが緑色点灯から赤色点灯に変わる）は、電話をかけたり受けたりすることやファクスの送受信はできません。約3～4分お待ちください。
ACRが緑色に点灯し、ディスプレイから「オンライン ツウシンチュウ」の表示が消えると、使用できます。

●スーパーACR機能に異常が生じたとき、本機が自動的に日本テレコムへ電話をかけることがあります。このときの電話料金はかかりません。

●日本テレコムからのオンライン通信は、お客さまが直接電話に出られなくても、本機が留守応答すれば自動的に書き込まれます。

■スーパーACR機能の表示について

通話中に、国際/メロ ◯ を押すと、本機のスーパーACR・インターネットダイヤルの契約状況と、メロディーサービスの使用状況が表示されます。

＜例：スーパーACRを申し込み、呼出音メロディーサービスで設定したメロディーがあり、インターネットダイヤルの契約を行なっていないとき＞

```
ｽｰﾊﾟｰACRｷﾉｳﾋｮｳｼﾞ
ACR：○　i：×　♪：○
```

別売品について

別売品のご注文については、お買い上げの販売店にお申し付けください。

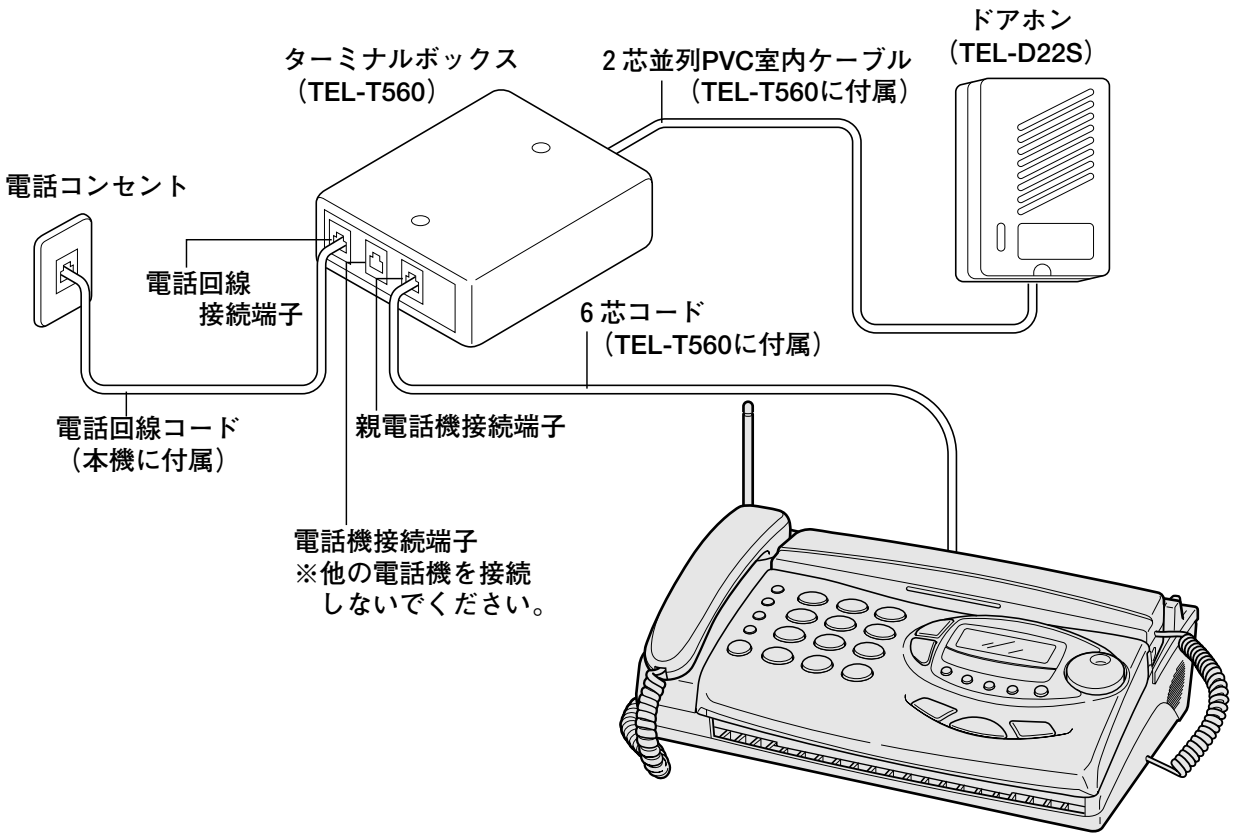
●増設子機（※-1）	品番：FXP-87CL（充電器付き）
●充電器	品番：TEL-CHA8
●子機専用バッテリー	品番：NTL-14
●ハンドコピー専用バッテリー	品番：NTL-15
●ドアホン	品番：TEL-D22S、TEL-D20D、TEL-TV500（テレビドアホン）
●ターミナルボックス	品番：TEL-T560
●ドアホンセット（※-2）	品番：TEL-TD562
●感熱記録紙	品番：JH-A4TV（A4サイズ×30m巻　芯径：1/2インチ）
	：JH-B4TV（B4サイズ×30m巻　芯径：1/2インチ）
●普通紙ライク感熱紙	品番：JH-A4TH（A4サイズ×25m巻　芯径：1/2インチ）
	：JH-B4TH（B4サイズ×25m巻　芯径：1/2インチ）

※-1：子機は付属の子機の他に4台まで増設できます。

※-2：ドアホン（TEL-D22S）とターミナルボックス（TEL-T560）のセットです。

ドアホンを接続したとき

ドアホンを接続してお使いになるときは、別売のドアホン(TEL-D22S／TEL-D20D／TEL-TV500)と専用ターミナルボックス(TEL-T560)または、ドアホンセット(TEL-TD562)をお買い求めください。



メモ

- ドアホン通話時に、雑音等で相手の声が聞き取りにくいときはターミナルボックスの裏面にある「送話音量スイッチ」を［中］に設定してください。
- 本機に接続できるドアホンは、1台のみです。
- ドアホンの接続について詳しくは、ドアホンおよびターミナルボックスの取扱説明書をお読みください。

ドアホンに応答する

ドアホンの呼び出しボタンが押されると、親機と子機で呼び出し音（「ピンポン、ピンポン」）が1回鳴り、ドアホンからは「ピンポン」と1回鳴ります。

1 呼び出し音が鳴っている間に
親機では、受話器を取りあげる
子機では、充電器から取りあげる

子機のダイヤル面を上に向けて充電器に置いているときは、内線 を押すとテブラ通話になります。
子機を充電器から外しているときは、内線 を押してください。

2 ドアホンの相手と話をする

3 話が終わったら
親機では、受話器を戻す
子機では、充電器に戻す

子機を充電器に戻さないときは、切 を押してください。

お知らせ

- 留守モードに設定しているとき、ドアホンから呼び出されても、防犯上の理由により応答メッセージは流れません。
- ドアホンに呼びかけることはできません。親機、子機に「ドアホン」と表示されている間にドアホンに応答してください。

外線通話中にドアホンの呼び出し音が鳴ったとき

通話中の親機か子機でドアホンの呼び出し音が聞こえます。

1 親機では 内線 、子機では キャッチ/クリア を押す

ドアホンの相手と話ができます。電話の相手には保留メロディーが流れます。

2 外線通話に戻すには
親機では受話器を戻し、再び取りあげる
子機では 外線 を押す

内線通話中にドアホンの呼び出し音が鳴ったとき

通話中の親機か子機でドアホンの呼び出し音が聞こえます。

1 親機では受話器を戻し、再び取りあげる
子機では キャッチ/クリア を押す

内線通話が自動的に終了し、ドアホンの相手と話ができます。

ドアホン通話中に電話がかかってきたとき

通話中の親機または子機で、電話の呼び出し音が聞こえます。

1 親機では受話器を戻し、再び取りあげる
子機では 外線 を押す

ドアホン通話は終了し、電話の相手と話ができます。

ファクスの場合は

親機：スタート を押す
子機：ファクス を押す

お知らせ

- ファクスの通信中はドアホンの呼び出し音が鳴ってもドアホン通話することはできません。また、子機は呼び出し音が鳴りません。

子機の警告音について

通話圏外警告音

通話中、子機が親機から離れすぎると「ピピッピピッ…」（約１秒間隔）という警告音が鳴ります。
このようなときは、親機に近づいてお使いください。警告音や雑音が30秒以上続くと、電話は切れます。
※使用している環境によっては、警告音が鳴らずに雑音がひどくなり、切れることがあります。

■その他の警告音

警告音の鳴りかた	原　　因	処　　置
ピピピピピ	子機からの電波が親機につたわっていない	操作をやり直してください
	他の子機が使用中	他の子機の操作が終わるまで使えません
ピーピ、ピーピ、ピーピ…（約１０秒間）	子機を充電器から取りあげて約５秒間放置した	ダイヤルボタンか 外線 を押してください
ピピッ…ピピッ…ピピッ…（約２０秒間隔）	バッテリーの容量が少なくなっている	子機を充電してください（23ページ）
ピピピ	親機が使用中	親機の操作が終わるまで使えません

お手入れのしかたについて

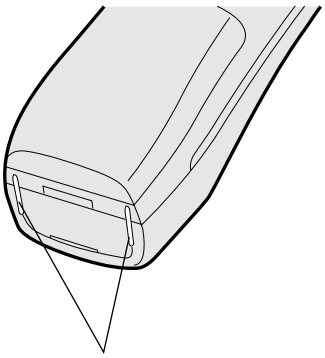
お手入れの前に本体の電源プラグや充電器専用ACアダプターを抜いてください。

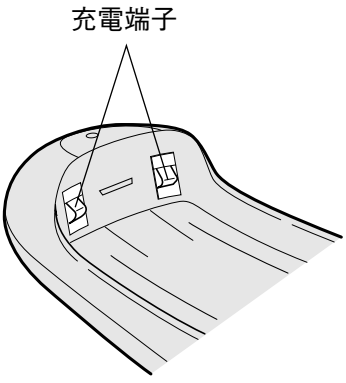
本体のお手入れ

本体は、柔らかい布で拭いてください。
汚れがひどいときは、布に水を含ませ、固くしぼってから拭きとってください。

充電端子のお手入れ

充電端子が汚れると、充電しないことがあります。汚れたときは、綿棒などできれいにしてください。





お願い

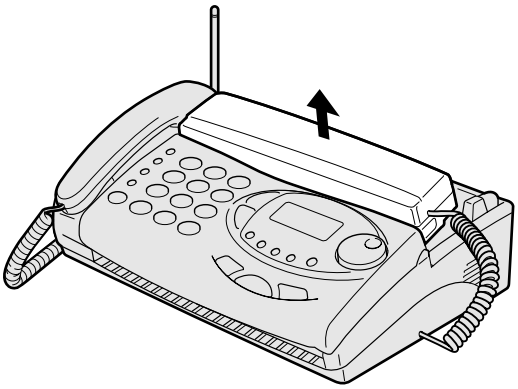
●ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤などは、表面の仕上げをいためますので使用しないでください。

送信（コピー）した記録紙に黒い線が入るときは

ファクスをした相手先から、「タテに黒い線が入って読みづらい」と指摘されたときや、自分でコピーをしたときに「タテに黒い線が入って見づらい」ときなど、ハンドコピーのガラス面の汚れが原因となっている場合があります。このようなときは、ハンドコピーのガラス面を柔らかい布で拭いてください。
（汚れた原稿やインク等が乾いていない原稿を使うと、黒い線が入りやすくなります。）

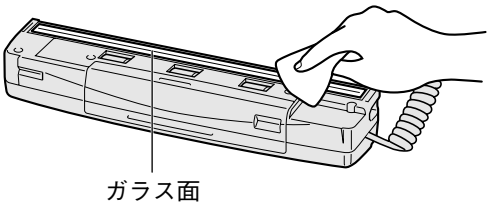
1 ハンドコピーを取り外す

※ハンドコピーの後ろ側を少し持ち上げてから全体を取り外す
「ピロンピロン」という音が鳴ります。



2 柔らかい布でハンドコピーのガラス面を拭く

※ハンドコピーのガラス面には直接手を触れないようにしてください。



お願い

●原稿にインク、修正液、印肉、のり等をご使用になるときは、完全に乾かしてからセットしてください。
特に修正液は、クリーニングしてもとれない場合がありますので、ご注意ください。

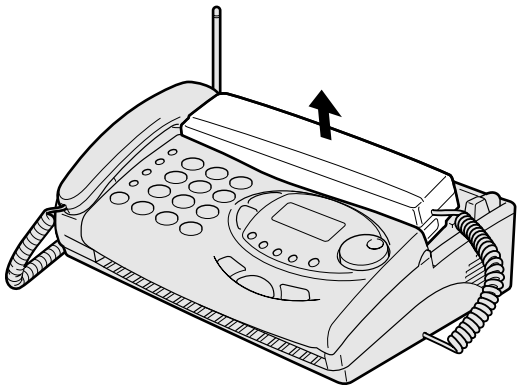
原稿がつまったとき

原稿がつまったときは、「ピピピピピ」という音が鳴り、ディスプレイに「ゲンコウ　テンケン！」と表示されます。次のようにして取り出してください。

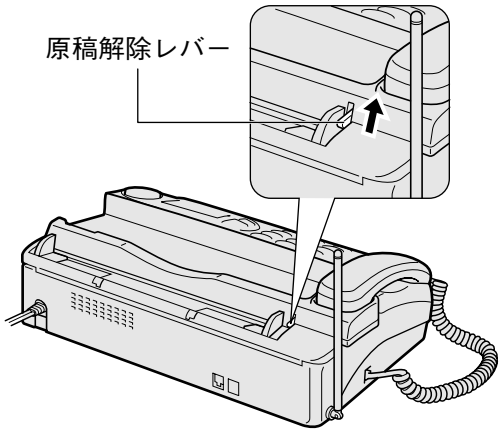
1 ハンドコピーを取り外す

※ハンドコピーの後ろ側を少し持ち上げてから全体を取り外す

「ピロンピロン」という音が鳴ります。



2 原稿解除レバーを引き上げたままで原稿を取り出す

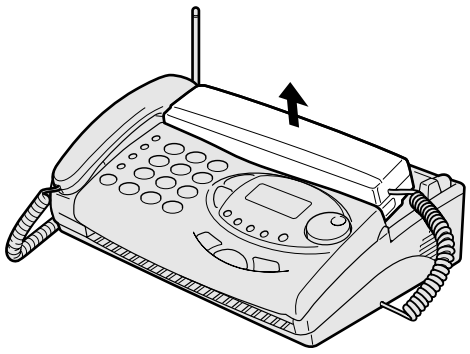


記録紙がつまったとき

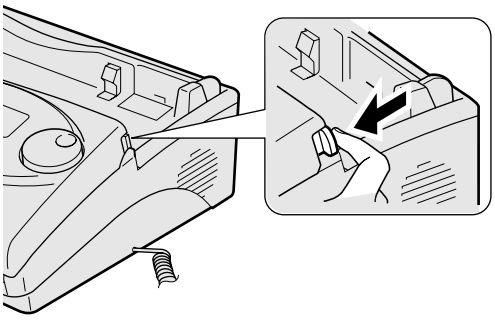
記録紙がつまったときは、「ピピピピピ」という音が鳴り、ディスプレイに「キロクシ　テンケン！」と表示されます。次のようにして取り出してください。
※記録紙排出口付近には物を置かないでください。記録紙がつまる原因となります。

1 ハンドコピーを取り外す

※ハンドコピーの後ろ側を少し持ち上げてから
全体を取り外す
「ピロンピロン」という音が鳴ります。

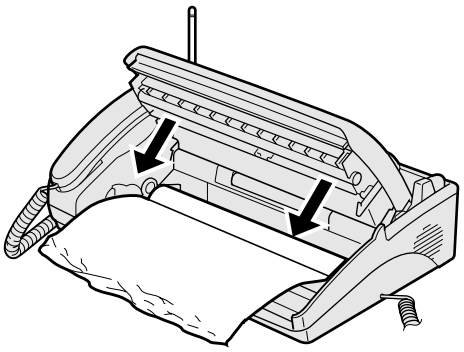


2 右のオープンボタンを押して操作パネルの手前を持ち上げる



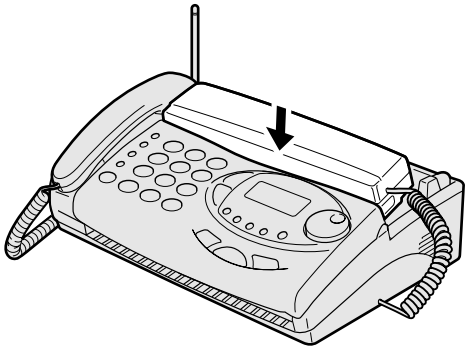
3 つまった部分の記録紙を外に引き出し、操作パネルを閉める

操作パネルは左右の端を少し強めに押しさげて閉めてください。
完全に閉まると、「ピー」という音が鳴り
ディスプレイに「キロクシサイズ［B4］キノウ」と表示されます。



4 ハンドコピーを戻す

※先にハンドコピーの手前側から置き
その後、後ろ側を確実に押し込む
「ピリッピリッ」という音が鳴ります。



5 機能 ◯ を押し記録紙サイズを設定する

設定が終わると、記録紙が自動的に
切り取られます。

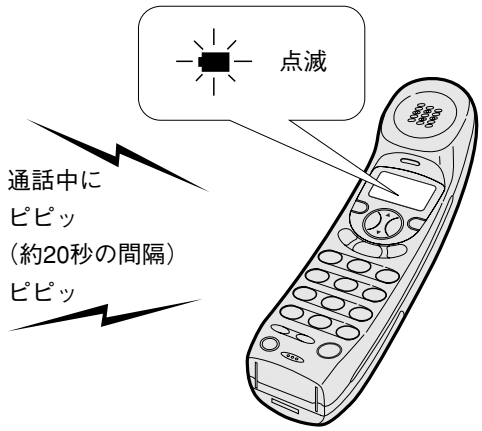
お知らせ

- ●カッターが途中で止まった場合は、記録紙を取り出した後、電源プラグを電源コンセントから抜き、再び電源コンセントに差し込んでください。
- ●記録紙排出口に記録紙がたまると、次に出てくる記録紙がつまることがありますので、その都度取り除いてください。
- ●手順3の操作で、操作パネルが完全に閉まっていないときは、ディスプレイに「パネルガアイテイマス！」と表示されます。このときは、もう一度、操作パネルを少し強めに押して閉めてください。

バッテリーについて

バッテリーの寿命は、使いかたにより異なりますが約３年です。
約14時間充電しても、すぐにディスプレイの ▬ が点滅するときは、新しいバッテリーと交換してください。
バッテリーを抜くと、設定した音量・音質は、お買い上げ時の設定に戻ります。（ディスプレイの時刻表示は点滅し、1月1日0：00から動き始めます。）
新しいバッテリーと交換した後は、必ず充電してください。（23ページ）
専用のバッテリーは、お買い上げの販売店にお申しつけください。

バッテリーの容量が少なくなると



※ディスプレイの ▬ が点滅しているときは登録や設定ができないことがあります。

⚠ 警告

●バッテリーを火中に投げ入れないでください。
爆発の恐れがあり、火災・けがの原因となります。
●バッテリーはショートさせないでください。火災・感電の原因となります。

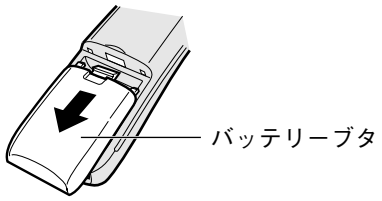
お願い

●当社指定以外のバッテリーは故障の原因となりますので使用しないでください。
指定外のバッテリーを使用した場合、故障や誤動作が生じても当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

バッテリーの交換のしかた

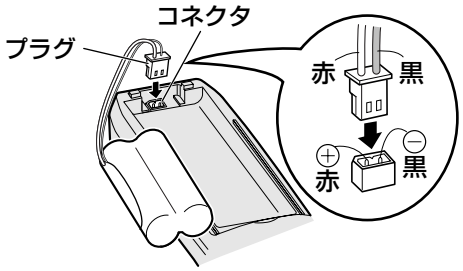
1 バッテリーブタを開ける

矢印方向に開けてください。

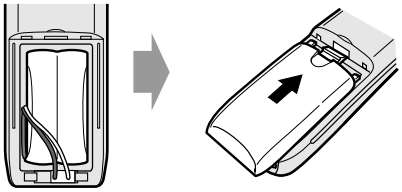


2 新しいバッテリーと交換する

プラグをコネクタに差し込みます。
※プラグは奥まで確実に差し込んでください。



3 バッテリーを入れ バッテリーブタを閉める



ニカド電池の交換・リサイクルについて

Ni-Cd
ニカド電池はリサイクルへ

この商品はニカド電池を使用しています。ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換および、使用済み商品の廃棄に際しては、ニカド電池回収箱を置いているリサイクル協力店へご持参ください。

製　品　名	ニカド電池
電　　圧	DC 2.4V
電池タイプ	円筒密閉型

※本文中のバッテリーとはニカド電池のことです。

故障かな？と思ったら

電話がかからない、ファクスの送信ができないなど、故障かな？と思ったときは以下の項目をお調べください。また、この取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

親　機

	症　状	チェック	処　置	ページ
一般	ディスプレイに何も表示しない	電源プラグが抜けていませんか？	親機の電源プラグを確実に差し込んでください	19
		雷による電源の寸断が考えられます	電源プラグを電源コンセントから抜き、約5分間放置したあと再度電源コンセントに差し込んでみてください	―
	親機から約12時間ごと（午前8時頃と午後8時頃）に「グー」という音がする	自動的に動作チェックを行なっているときの音であり、故障ではありません		―
電話	・親機が使えない ・ を押しても「ツー」という	子機番号または名前がディスプレイに表示されていませんか？ 発信音が聞こえない	子機が使用中のときは親機は使えません	45
	呼び出し音が鳴らない	呼出音量が「オフ」（鳴らない）に設定されていませんか？	呼出音量を「小」～「大」のいずれかに設定してください	53
		おやすみモードが「オン」に設定されていませんか？	おやすみモードを「オフ」に設定してください	112
	スピーカーから声が聞こえない	スピーカー音量が小さくなっていませんか？	スピーカー音量を聞きやすい音量に設定してください	53
		おやすみモードが「オン」に設定されていませんか？	おやすみモードを「オフ」に設定してください	112
	電話はかかってくるが、かけても相手につながらない	電話回線が正しく設定されていないことがあります	ご使用の電話回線の種類を調べ正しく設定してください	20
		構内交換機、またはTA（ターミナルアダプター）に接続し、「184」「186」を付けてダイヤルするとき、「184」「186」と相手先の番号を入力してから受話器を取りあげる、または を押してください		―
ファクス	原稿が引き込まれない	原稿を取り出し、もう一度原稿を入れ直してください		136
		原稿の紙厚が厚すぎませんか？	指定範囲内の原稿をお使いください	34
		原稿がつまっていませんか？	つまった原稿を取り出してください	136
		原稿を6枚以上入れていませんか？	6枚目からは1枚ずつ入れてください	37
		ハンドコピーが親機から外れていませんか？	ハンドコピーを親機に正しく取り付けてください	87
	記録紙がつまる	記録紙排出口に記録紙がたまっていませんか？	つまった部分の記録紙を引き出してください。	137

	症　　状	チェック	処　　置	ページ
ファクス	送信ができない	原稿が入っていますか？	原稿を入れてください	34
		相手側ファクシミリの記録紙がなくなっていませんか？	相手側に確認してください	—
	送信（コピー）した画像に黒い線が入る	ハンドコピーが汚れていませんか？	ハンドコピーをお手入れしてください	135
	受信（コピー）ができないまたは白紙になる	記録紙がなくなっていませんか？	記録紙を入れてください	21
		ディスプレイに「ヘッド コウオン！」と表示されていませんか？	表示が消えてから受信（コピー）を行なってください	12
		記録紙を裏表逆に入れていませんか？	記録紙を正しく入れ直してください	21
		相手側が原稿を裏表逆にして送っていませんか？	相手側に確認してください	—
	受信（コピー）記録がうすい	当社指定の記録紙を使っていますか？	当社指定の記録紙をお使いください	22
		原稿がうすい鉛筆で書かれていませんか？	相手側に確認してください	—
	ディスプレイに「コウシン エラー」と表示している	送信が正常にできていません	ストップを押して消灯させ、再度送信し直してください	38
	記録紙の端に赤い線が入る	記録紙が残りわずか（約2m）になっています	早めに新しい記録紙と交換してください	22
	記録紙がカットされずに破線が印刷される	おやすみモードが「オン」に設定されていませんか？	おやすみモードを「オフ」に設定してください	112
		記録紙の自動カットが「オフ」に設定されていませんか？	記録紙の自動カットを「オン」に設定してください	36
留守番電話	用件の録音ができない	録音がいっぱいになっていませんか？	不要な録音内容を消してください	64
		録音機能が「応答専用」になっていませんか？	録音機能を「5分」または「30秒」に設定してください	105
	応答メッセージが録音できない	用件の録音がいっぱいになっていませんか？	不要な録音内容を消してください	64
	マルチ転送が設定できない	暗証番号と転送先の電話番号が登録されていますか？	暗証番号と転送先の電話番号を登録してください	66 107
	マルチ転送を設定しても転送先を呼び出さない（用件が録音できない）	録音機能が「応答専用」になっていませんか？	録音機能を「5分」または「30秒」に設定してください	105
		録音がいっぱいになっていませんか？	不要な録音内容を消してください	64
	外出先からリモート操作ができない	トーン信号（ピッポッパ音）の出る電話機を使用していますか？	トーン信号の出る電話機からリモート操作を行なってください	67
		電話をかけたとき、(✱)と暗証番号を押していない、または押すタイミングが悪いのではありませんか？	正しく操作を行なってください	67

■こんなときには「リセット」を！

使用中に強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたり誤操作などにより操作を受け付けなくなる場合があります。このようなときは、親機の電源プラグを電源コンセントから抜き2～3秒たってから再び電源コンセントに差し込んでください。

※親機の電源プラグを抜いても、設定・登録した内容はそのまま残ります。

故障かな？と思ったら

子　機

	症　状	チェック	処　置	ページ
電話	「ピピピピピ」と鳴り、使えない	親機の電源プラグが抜けていませんか？	親機の電源プラグを確実に差し込んでください	19
		親機と離れすぎていませんか？	親機に近づいてもう一度 外線 を押してください	13 133
		他の子機を使っていませんか？	他の子機が使用中のときは使えません	45
		近くにテレビやＯＡ機器など、強い電波や雑音を発生する機器はありませんか？	強い電波や雑音を発生していると思われる機器の電源を切ってからお使いください	13
	「ピピピ」と鳴り、使えない	親機を使っていませんか？	親機が使用中のときは使えません	45
	外線 を押しても 外線 が点滅しない	バッテリーは充分に充電されていますか？	充電器に置いて充電してください	23
	電話はかかってくるが、かけても相手につながらない	電話回線が正しく設定されていないことがあります	ご使用の電話回線を調べ、親機で回線の種類を合わせてください	20
	相手の声が聞き取りにくい	受話音量（スピーカー音量）が「標準」になっていませんか？	受話音量（スピーカー音量）を「大」に設定してください	53
	こちら側の声が相手に聞こえないまたは、とぎれて聞こえる	マイクを指でふさいでいませんか？	マイクをふさがないように注意してください	—
	呼び出し音が聞こえない	呼び出し音量が「切」（鳴らない）に設定されていませんか？	呼び出し音量を「大」か「小」に設定してください	53
		親機のおやすみモードが「オン」に設定されていませんか？	親機でおやすみモードを「オフ」に設定してください	112
充電	いっぱいに充電してもすぐにディスプレイの▬が点滅する	バッテリーが古くなっていませんか？（寿命は約３年です）	新しいバッテリーに交換してください	138
	充電器の充電ランプが点灯しない	充電端子が汚れていませんか？	充電端子の汚れは、綿棒などで拭きとってください	134
		バッテリーは正しく接続されていますか？	バッテリーを正しく接続してください	23

■こんなときには「リセット」を！

使用中に強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたり誤操作などにより、操作を受け付けなくなる場合があります。
このようなときは、バッテリーを一度取り外してから再びバッテリーを入れ直してみてください。
※子機で登録した内容は、お買い上げ時の設定に戻ります。

構内交換機に接続して使う

一般のご家庭でお使いのときは、この項目は必要ありません。

外線に電話をかけるとき

外線に電話をかけるとき、回線がつながるまで少し時間がかかります。
このようなとき、カナ・英／Pボタンを押すと、回線がつながるまで待たずに続けて相手の電話番号をダイヤルすることができます。

1 受話器を取りあげる

2 外線につなぐ番号（0（フラン記号）や9（ワXYZ）など）を押す

3 カナ・英/P（子機はカナ・英/P）を押す

約3秒間のポーズ（待ち時間）を自動的にとります。

4 相手先へダイヤルする

かかってきた電話を他へまわすとき

1 通話中にキャッチ/消去（子機はキャッチ/クリア）を押す

電話の相手には保留メロディーが流れます。

2 転送先へダイヤルする

3 転送先が出たら、電話をまわすことを伝え、受話器を戻す

メモ

●転送先が出ないときは

キャッチ/消去（子機はキャッチ/クリア）を押すと、電話の相手に戻ります。

お知らせ

●構内交換機の種類によっては、キャッチ/消去（子機はキャッチ/クリア）が使えないことがあります。
●構内交換機に接続してお使いになるときは、スーパーACRは利用できません。メモリースイッチNo.15（ACR）を「オフ」に設定してください。（95,96ページ）

停電のとき

親　機

●停電中は、電話をかけることも受けることもできません。

※停電時でも使用できる電話機を外部電話機として接続しているときは、外部電話機で電話をかけたり受けたりすることができます。（144ページ）

＜ナンバー・ディスプレイ、またはモデムダイヤルインサービスを契約しているときの電話の受けかた＞

短い呼び出し音が約6秒間鳴ったあと、通常の呼び出し音が鳴ってから受話器を取りあげてください。

●通話中に停電になると電話が切れます。

●ファクスの送信中に停電になると、通信が切れ原稿は途中で停止します。

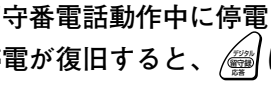
停電復旧後送り直してください。

●ファクスの受信中に停電になると、通信が切れ受信が停止します。

停電復旧後もう一度送信を依頼してください。

●留守番電話は使えません。

留守番電話動作中に停電になると、電話が切れて録音も止まります。

停電が復旧すると、  は点灯し留守モードの設定に戻ります。

●停電中は表示とすべてのランプが消灯します。

停電が復旧すると、時刻表示画面になります。

■録音されていた用件や自作応答メッセージ、通話録音は

停電になっても、録音された内容は消えません。

■設定／登録している内容は

電話帳登録、自局登録内容、マルチ転送、暗証番号、機能設定の内容は消えません。

本体に内蔵のリチウム電池で保持されています。

■ナンバー・ディスプレイ機能は

ナンバー・ディスプレイを利用した機能は使えません。

リチウム電池について

●電話帳・自局登録・日付け／時刻・暗証番号などの設定／登録した内容は、本機に内蔵のリチウム電池によって保持されています。

リチウム電池は、本機の電源プラグが差し込まれていないときに消耗します。（電源プラグが差し込まれているときはほとんど消耗しません。）リチウム電池が消耗すると、設定／登録した内容が消えます。

●リチウム電池の寿命は、連続的に電源プラグを抜いた状態にしておくと、約5年です。

●リチウム電池の交換は、お買い上げの販売店にお申しつけください。

子　機

●停電中は、使えません。

●通話中に停電になると電話が切れます。

■設定・登録している内容は

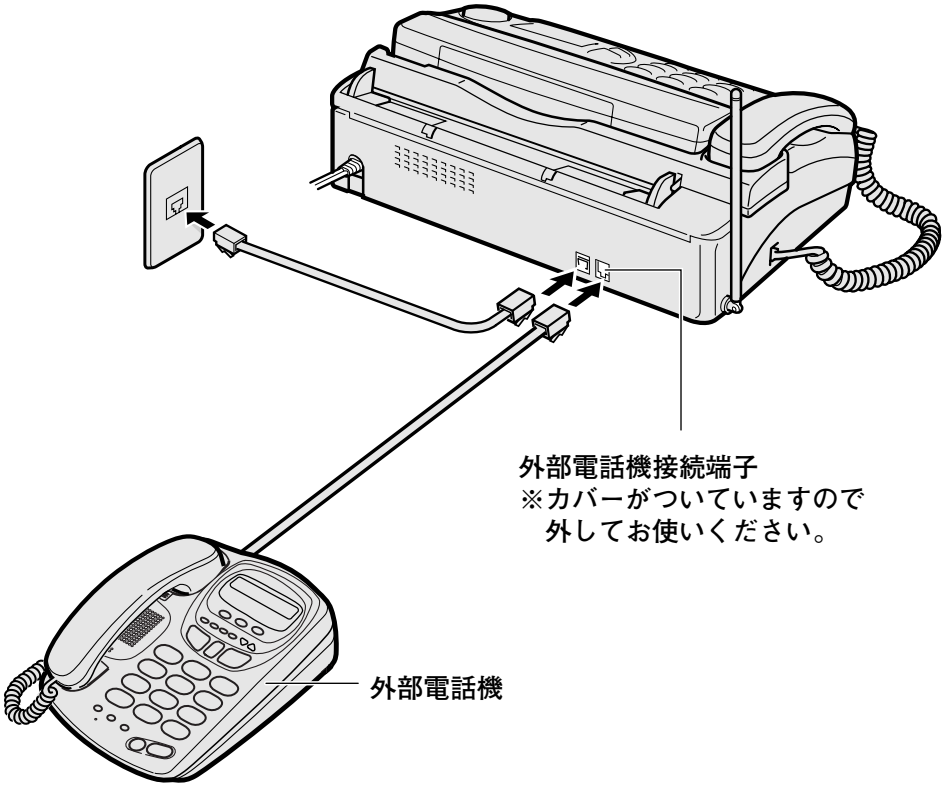
・電話帳の登録内容は消えません。

・受話音量、呼び出し音量、呼び出し音質、内線呼び出し方法の設定内容は消えません。

停電時に電話をかける／受ける

親機の外部電話機接続端子は、停電時に電話をかけたり、受けたりすることのできる電話機を接続するためのものです。従って、外部電話機を接続する場合は、停電時にも使える電話機のみ接続してください。また、誤動作の原因となるため、停電時以外でのご使用はおやめください。

外部電話機を接続するには



お願い

●外部電話機を接続するときは、次の点にご注意ください。
- 外部電話機は1台のみの接続にしてください。
- コードレス電話機を接続しないでください。また、ホームテレホンやビジネスホンも接続しないでください。
- 留守番電話機を接続したときは、外部電話機側を「留守モード」に設定しないでください。
- ACR（LCR）付き電話機を接続する場合、ACR（LCR）機能を「オフ」に設定してください。

お客さまご相談窓口

まずはお買い上げ販売店へ…

家電製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げ販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は…

下記の相談窓口にお問い合わせください。

総合相談窓口
家電製品についての全般的なご相談

修理相談窓口
修理サービスについてのご相談

総合相談窓口

◆北海道地区
☎札幌（011）290-1522
◆東北地区
☎仙台（022）714-6137
◆関東地区
☎東京（03）3815-1111
◆中部・北陸地区
☎名古屋（052）533-5245
◆近畿・四国地区
☎大阪（06）6994-9570
◆中国地区
☎広島（082）544-6036
◆九州・沖縄地区
☎福岡（092）263-7629

営業時間
月曜日～金曜日（祭日および当社の休日を除く）
9：00～12：00，13：00～17：00

郵便・FAXでご相談される場合は

◆東京お客さまセンター
FAX（03）5803-3699
〒113-8434 東京都文京区本郷3-10-15

◆大阪お客さまセンター
FAX（06）6994-9510
〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5

修理相談窓口

営業時間
月曜日～土曜日（祭日および当社の休日を除く）
9：00～12：00，13：00～17：30

北海道地区

三洋電機サービス（株） 北海道支店
☎（011）831-9200
〒003-0013 札幌市白石区中央3条 4-1-36

札幌 ☎（011）831-9201
〒003-0013 札幌市白石区中央3条4-1-36

函館 ☎（0138）22-6745
〒040-0036 函館市東雲町2-4

旭川 ☎（0166）22-2421
〒070-0073 旭川市曙北3条7-4

北海道地区

北見 ☎（0157）23-4871
〒090-0037 北見市山下町4-7-14

釧路 ☎（0154）22-1576
〒085-0021 釧路市浪花町7-7

帯広 ☎（0155）24-4973
〒080-0016 帯広市西6条南5-3-8

東北地区

三洋電機サービス（株）東北支店
☎（022）382-5616
〒981-1225 宮城県名取市飯野坂3-4-8

青森県
青森 ☎（0177）76-6524
〒030-0843 青森市大字浜田字玉川343

八戸 ☎（0178）28-9225
〒039-1103 八戸市長苗代字観音堂50-5

秋田県
秋田 ☎（018）862-6551
〒010-0925 秋田市旭南3-2-67

岩手県
盛岡 ☎（019）635-0136
〒020-0863 盛岡市南仙北1-13-6

山形県
山形 ☎（023）641-1769
〒990-2432 山形市荒楯町1-21-30

宮城県
仙台 ☎（022）384-0444
〒981-1225 名取市飯野坂3-4-8

福島県
郡山 ☎（024）945-6793
〒963-0111 郡山市安積町荒井字戸蘭塔1-7

関東地区

三洋電機サービス（株）関東支店
☎（048）443-9111
〒335-0026 埼玉県戸田市新曽南3-16-3

東京都
城北 ☎（03）3958-1261
〒173-0021 板橋区弥生町72-5

城東 ☎（03）3607-3191
〒125-0051 葛飾区新宿4-10-15

江東 ☎（03）3685-8166
〒136-0071 江東区亀戸1-8-6

城南 ☎（03）3421-5171
〒154-0003 世田谷区野沢3-5-3

城西 ☎（03）3376-3361
〒151-0073 渋谷区笹塚3-1-13

府中 ☎（042）364-7721
〒183-0045 府中市美好町2-3-1

関東地区

群馬県
高崎 ☎（027）362-1151
〒370-0001 高崎市中尾町池の内441

太田 ☎（0276）46-3821
〒373-0852 太田市新井町211-2

神奈川県
横浜 ☎（045）939-0281
〒224-0054 横浜市都筑区佐江戸町788富士商工 第二ビル

横須賀 ☎（0468）65-8362
〒237-0062 横須賀市浦郷町5-2931-22

平塚 ☎（0463）55-3926
〒254-0014 平塚市四之宮842

相模原 ☎（042）742-2272
〒228-0805 相模原市豊町17-11

埼玉県
大宮 ☎（048）664-2319
〒330-0038 大宮市宮原町1-30

狭山 ☎（042）952-8151
〒350-1334 狭山市狭山42-12

熊谷 ☎（048）532-4555
〒360-0831 熊谷市大字久保島961-5

千葉県
千葉 ☎（043）241-7311
〒260-0025 千葉市中央区問屋町5-20

松戸 ☎（047）341-9135
〒270-0023 松戸市八ヶ崎2-1-1

船橋 ☎（0474）69-2431
〒274-0063 船橋市習志野台4-11-6マルトミビル2F

山梨県
甲府 ☎（055）226-2561
〒400-0035 甲府市飯田4-9-14

栃木県
宇都宮 ☎（028）653-2811
〒321-0106 宇都宮市上横田町1302-12

茨城県
水戸 ☎（029）251-4125
〒311-4152 水戸市河和田3-2386-1

つくば ☎（0298）64-4751
〒300-3261 つくば市花畑2-15-3

新潟・北陸地区

新潟県
新潟 ☎（025）285-2431
〒950-0971 新潟市近江244

長岡 ☎（0258）24-0705
〒940-0029 長岡市東蔵王2-3-46

上越 ☎（0255）43-3535
〒942-0074 上越市石橋2-2-9

石川県
金沢 ☎（076）237-7811
〒920-0062 金沢市割出町627

新潟・北陸地区

富山県

富山　☎（076）422-7020
〒639-8211 富山市二口町1-13-8

福井県

福井　☎（0776）22-6082
〒918-8231 福井市問屋町1-17

中部地区

三洋電機サービス（株）中部支店
☎（0586）71-6960
〒491-0032 愛知県一宮市下沼町3-21-1

愛知県

名古屋　☎（052）451-3161
〒453-0804 名古屋市中村区黄金通5-10

岡崎　☎（0564）23-3418
〒444-0065 岡崎市柿田町1-2

一宮　☎（0586）71-4181
〒491-0032 一宮市下沼町3-21-1

静岡県

静岡　☎（054）261-4151
〒420-0813 静岡市長沼885

沼津　☎（0559）63-1000
〒410-0861 沼津市真砂町3-1

浜松　☎（053）461-8685
〒435-0016 浜松市和田町795-2

長野県

松本　☎（0263）26-1107
〒390-0835 松本市高宮東1-35

長野　☎（026）227-0504
〒380-0913 長野市川合新田字古屋敷北4222-41

岐阜県

岐阜　☎（058）246-3417
〒500-8152 岐阜市入舟町4-33

大垣　☎（0584）73-1573
〒503-0837 大垣市安井町6-5-1

三重県

津　☎（059）228-8126
〒514-0838 津市岩田町10-3

三重　☎（0593）51-2128
〒510-0081 四日市市北町3-8

近畿地区

三洋電機サービス（株）近畿支店
☎（06）6993-2251
〒570-0086 大阪府守口市竹町4-13

大阪府

大阪南　☎（06）6631-4001
〒556-0015 大阪市浪速区敷津西2-10-9

大阪東　☎（072）872-6502
〒574-8534 大東市三洋町1-1 306号棟

大阪　☎（06）6992-6235
〒570-0086 守口市竹町4-13

阪和　☎（0722）21-8571
〒590-0959 堺市大町西3-1-16

近畿地区

奈良県

奈良　☎（0744）22-7888
〒634-0837 橿原市曲川町7-1-31

兵庫県

阪神　☎（06）6419-4081
〒660-0053 尼崎市南七松町2-4-25

神戸　☎（078）651-3951
〒652-0897 神戸市兵庫区駅南通2-1-11

姫路　☎（0792）96-2141
〒670-0981 姫路市西庄字八町108

洲本　☎（0799）22-2702
〒656-0101 洲本市納字横竹308-1

和歌山県

和歌山　☎（0734）36-3110
〒641-0006 和歌山市中島369

京都府

京都　☎（075）672-0877
〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町41

福知山　☎（0773）27-3458
〒620-0856 福知山市土師宮町1-66

滋賀県

大津　☎（077）545-4221
〒520-2134 大津市瀬田1-1-5

四国地区

香川県

四国　☎（087）843-1840
〒761-0104 高松市高松町2175-10

愛媛県

新居浜　☎（0897）40-5034
〒792-0043 新居浜市土橋1-5-7

松山　☎（089）971-3342
〒791-8036 松山市高岡町148-1

高知県

高知　☎（088）860-0229
〒781-5106 高知市介良乙1044

徳島県

徳島　☎（088）699-4131
〒771-0219 徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓150-2

中国地区

三洋電機サービス（株）中国支店
☎（082）293-6511
〒733-0012 広島市西区中広町3-17-5

広島県

広島　☎（082）293-6511
〒733-0012 広島市西区中広町3-17-5

福山　☎（0849）25-3455
〒720-0077 福山市南本庄3-1-48

岡山県

岡山　☎（086）245-1634
〒700-0973 岡山市下中野703-101

中国地区

島根県

松江　☎（0852）23-1183
〒690-0017 松江市西津田4-1-14

山口県

山口　☎（0839）73-3391
〒754-0024 山口県吉敷郡小郡町若草町2-6

徳山　☎（0834）22-0668
〒745-0025 徳山市築港町12-1

鳥取県

鳥取　☎（0857）24-2930
〒680-0843 鳥取市南吉方3-107

九州地区

三洋電機サービス（株）九州支店
☎（092）924-3434
〒818-8534 福岡県筑紫野市紫6-1-1

福岡県

福岡　☎（092）928-3414
〒818-8534 筑紫野市紫6-1-1

北九州　☎（093）521-5286
〒802-0023 北九州市小倉北区下富野2-10-28

久留米　☎（0942）21-3534
〒830-0052 久留米市上津町字赤坂1890-2

長崎県

長崎　☎（095）824-5628
〒850-0012 長崎市本河内町922

佐世保　☎（0956）31-7635
〒857-1162 佐世保市卸本町17-1

熊本県

熊本　☎（096）357-1122
〒861-4106 熊本市南高江町3-2-88

大分県

大分　☎（097）543-3454
〒870-0822 大分市大道町3-4-32

宮崎県

宮崎　☎（0985）29-3441
〒880-0036 宮崎市花ヶ島町観音免883

鹿児島県

鹿児島　☎（099）251-4615
〒890-0068 鹿児島市東郡元町11-10

沖縄地区

沖縄県

沖縄　☎（098）878-3411
〒901-2133 浦添市城間4-35-5 沖縄三洋販売（株）サービス部

131299E

アフターサービスについて

139～141ページの「故障かな？と思ったら」を調べた上、それでもなお正常に動作しないときは、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

1. 保証書

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より１年間です。

2. 保証期間中は

保証期間中は内部機構をさわらずに、お買い上げの販売店にお申しつけください。

保証書の記載内容により、修理いたします。詳しくは、保証書をよくお読みください。

3. 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。

修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

当社はこのファクシミリの機能を維持するために必要な補修用性能部品を製造打ち切り後７年間保有しています。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

5. アフターサービスについてご不明の場合

修理サービスや商品についてのご相談は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

ご転居や贈答品等でお困りの場合は、145,146ページの「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

※故障・誤動作によりファクシミリが使えなかったことによる付随的損害の補償については、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

さくいん

※ボタン、スイッチ、ランプ名などは、14～18ページの「各部の名前とはたらき」をご覧ください。

ア行

A 4位置カットマーク ……22
アフターサービス……147
暗証番号 ……66
居留守モニター ……70
いろいろなファクス機能を設定する（メモリースイッチ）……95
印刷
- 着信おことわりリスト ……94
- 着信番号履歴リスト ……94
- 電話帳リスト ……93
- 登録リスト ……26
- 発信番号履歴リスト ……94
- メモ用紙 ……91
- メモリースイッチリスト ……93

インターネットダイヤルサービス ……120～122
オートカッター ……36,137
オート消去 ……63,109
応答専用……105
応答メッセージ
- 切り替え ……61
- 固定応答メッセージ ……43,61
- 消去 ……62,113
- 自作応答メッセージ ……62

お客さまご相談窓口……145,146
お手入れ
- 充電端子のお手入れ……134
- ハンドコピーのお手入れ……135
- 本体のお手入れ……134

おまかせ機能 ……38,41,44,50,51,95,96
主な仕様……154
オヤスミセッテイ……112
おやすみモード……112
音声応答 ……41,42,95,96
音声呼び出し ……78,79
オンフック機能 ……46
オンライン通信……118
音質 ……54
音量 ……53
オンリーコール機能 ……114～116

カ行

カーソル ……29
外部電話機……143,144
拡大コピー ……36,89
画質選択 ……35
画質選択の戻る位置 ……35,95,96
カッター機能 ……36
壁掛け ……24
機能一覧表（親機／子機） ……25,26
キャッチホンサービス ……98
記録紙
- A 4サイズの記録紙を使うとき ……22
- 入れかた ……21
- 感熱記録紙 ……22,130
- 自動カット ……36
- つまったとき……137
- 普通紙ライク感熱紙 ……22,130

記録紙の自動カット ……36
原稿
- 画質の種類を選ぶ ……35
- 原稿の厚さ ……34
- 原稿の大きさ ……34
- 原稿種類 ……35,95,96
- セットする ……34
- つまったとき……136
- 読み取りできる範囲 ……34,88

原稿種類 ……35,95,96
構内交換機……142
子機
- 音質 ……54
- 音量 ……53
- 壁に掛ける ……24
- 機能一覧表 ……26
- クイック通話……103
- 警告音について……133
- コールバック ……74
- 子機間転送 ……59
- 再ダイヤル ……49
- 使用可能時間 ……23
- 充電する ……23
- すき・すきコール ……80
- 縦倍角表示……102
- 着信番号履歴機能 ……73
- 電話帳 ……33,48,76
- 電話を受ける ……50,51
- 電話をかける ……45,46,48,74
- 内線通話 ……55,56
- 名前を登録する……100
- 発信番号履歴機能 ……49
- バッテリーについて……138
- 保留 ……52
- 保留転送 ……57,58

さくいん

※ボタン、スイッチ、ランプ名などは、14～18ページの「各部の名前とはたらき」をご覧ください。

モーニングコール……101
呼び出し方法 ……99
リモート操作 ……65
リモート受信 ……44
国際送信モード ……86
故障かな？と思ったら ……139～141
コールバック ……71,73,74
コピーをする ……36
コピーについてのご注意 ……12
コピーの大きさ……36,89
ハンドコピー ……87～90
コピー倍率……36,89

サ行

再生
応答メッセージの再生……61,62
用件の再生 ……63,65,67
飛びこし再生 ……63,65,67
再ダイヤル ……49
再ダイヤル送信 ……49
在宅用件録音……104
初期設定のしかた（スーパーACR）……128
自局登録 ……28
自動カット ……36
自動切り替え ……42,95,96
自動再ダイヤル ……37,95,96,106
自動縮小機能 ……34,95,96
自動送信 ……37
手動送信 ……38
受信
受け方を選ぶ ……40
オンリーコールで受ける……114
電話モードで受ける……40,41
ファクスモードで受ける ……40,42
ポーリング受信 ……91
リモート受信 ……44
留守モードで受ける……40,43
受話音量 ……53
縮小コピー……36,89
すき・すきコール機能……71,78～80
スーパーACR
インターネットダイヤル
サービスについて ……120～122
オンライン通信……118
初期設定のしかた……128
申し込み……118
料金表示……119
呼出音メロディーサービス……123
スキップ録音 ……70
スピーカー音量 ……53
設定
ACR……95,96
オート消去……109
おまかせ機能 ……38,41,44,50,51,95,96
おやすみモード……112
音声応答 ……41,42,95,96
原稿種類 ……35,95,96
自動切り替え ……42,95,96
自動再ダイヤル ……37,95,96,106
自動縮小 ……34,95,96
すき・すきコール機能……71,78～80
タイムスタンプ……110
タイマー留守録 ……69
通知・非通知設定 ……83
通話時間 ……38,45,95,96,119
通話料金 ……38,45,95,96,119
てきちゅうコール機能……71,77
電話モード……40,41
トールセーバー ……43,111
ナンバー・ディスプレイ ……72
発信元印字 ……28,95,96
非通知ガード ……75
日付け／時刻 ……27
ファクスモード……40,42
ペーパーセーブ縮小率 ……85,95,96
ポーズ……32,33,86,95,96
マルチ転送 ……106～108
呼び出し音 ……53,54,95,96,124,125
呼び出し回数 ……41,95,96,111
留守モード ……40,43,60,61,68,69
セットコード ……93,95,96
接続 ……19
送信
海外へ送る（国際送信モード）……86
再ダイヤル送信 ……49
自動送信 ……37
手動送信 ……38
電話帳で送る ……39
ハンドコピーで読み取った原稿を送信 …90
コールバック……71,73

タ行

タイマー留守録 ……69
タイムスタンプ……110
着信おことわり機能……71,81
着信番号履歴機能……73,76
通信結果の確認 ……84
通知・非通知設定 ……83
通話圏外警告音……133
通話時間 ……38,45,95,96,119
通話できる範囲 ……13
通話料金 ……38,45,95,96,119
通話録音 ……97
停電……143
てきちゅうコール機能……71,77
テブラ通話……46,51
電話帳
　電話をかける……47,48
　登録……31～33,76
　ファクスを送る ……39
電話帳コール機能 ……71
電話帳リスト ……93
電話を受ける
　親機で受ける ……50
　子機で受ける ……50
　テブラで受ける ……51
電話をかける
　親機でかける ……45
　再ダイヤルでかける ……49
　子機でかける ……45
　コールバック……73,74
　テブラでかける ……46
　電話帳でかける……47,48
電話回線コード ……4,19,131
電話モード……40,41
ドアホン……131
登録
　あなたの電話番号……28
　あなたの名前 ……28
　暗証番号 ……66
　子機の名前……100
　着信おことわり ……81
　転送先番号……107,108
　電話帳 ……31～33
飛びこし再生 ……63,65,67
トールセーバー……43,67,111
トーン信号……67,98

ナ行

内線
　内線通話……55,56
　内線呼び出し方法 ……99
内線ボイスコール ……99
ナンバー・ディスプレイ ……71～83
ニカド電池……138

ハ行

発信番号履歴……49,76
発信元印字 ……28,95,96
ハンドコピー ……87～90
　送信する ……90
　取り付け方 ……87
　取り外し方 ……87
　コピーする ……89
バッテリー ……23,138
非通知ガード……71,75
日付け／時刻 ……27
ファクシミリ通信網（Fネット）……92
ファクスモード……40,42
ファクスを受ける
　受け方を選ぶ ……40
　オンリーコール機能 ……114～116
　電話モード……40,41
　ファクスモード……40,42
　ペーパーセーブ ……85,95,96
　ポーリング受信 ……91
　留守モード ……40,43,60,61,68,69
　リモート受信 ……44
ファクスを送る
　海外へ送る（国際送信モード）……86
　再ダイヤル送信 ……49
　自動送信 ……37
　通話後送る（手動送信）……38
　電話帳で送る ……39
付属品……4
普通紙ライク感熱紙 ……22,130
プッシュホンサービス ……98
ペーパーセーブ ……85,95,96
別売品……130
ポーズ……32,33,86,95,96
ポーリング受信 ……91
保留 ……52
保留転送……57,58
保留メロディー ……52

さくいん

※ボタン、スイッチ、ランプ名などは、14～18ページの「各部の名前とはたらき」をご覧ください。

マ行

マルチ転送 ……106～108
メモリースイッチ ……95,96
ACR ……117～129
おまかせ機能……38,41,44,50,51
音声応答 ……41,42
画質選択の戻る位置 ……35
原稿種類 ……35
自動切り替え ……42
自動再ダイヤル ……37,106
自動縮小 ……34
発信元印字 ……28
ペーパーセーブ縮小率 ……85
ポーズ時間 ……32,33,86
呼び出し回数 ……41,111
料金表示 ……38,45,119
メモリースイッチ一覧表 ……96
メモリースイッチリスト ……93
メモ用紙 ……91
文字入力 ……29
モデムダイヤルインサービス……114,143

ヤ行

用件
オート消去 ……63,109
再生 ……63,65,67
再生中にできる操作 ……63,65,67
消去する ……64,109
リモート操作 ……66～68
録音件数 ……61
録音時間 ……61,105
呼出音メロディーサービス ……123～125
呼び出し回数 ……41,95,96,111
読み取り基準マーク ……87
読み取り開始マーク ……87
読み取り幅マーク ……87

ラ行

リセット……140,141
リチウム電池……143
リモート受信 ……44
リモート操作 ……66～68
リモート操作カード……152,153
料金表示 ……38,45,95,96,119
留守モード ……40,43,60,61,68,69
録音
音声呼び出し ……78,79
自作応答メッセージ ……62
通話録音 ……97
在宅用件……104
用件 ……61
録音機能……105

リモート操作カード

切り取ってお使いください。

留守モードに設定するのを忘れたら

1. **自宅に電話をかける**
2. **応答メッセージが聞こえてきたら ✳ ボタンを押す**
   - ●電話モード時の応答メッセージ：
     「ただいま出かけております。ファクシミリに切り替えます」
   - ●ファクスモード時の応答メッセージ：
     「しばらくお待ちください」
3. **「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら暗証番号（4桁）を押す**
   - ➡「留守録音を設定しました」という声が聞こえ、留守モードに設定されます。

リモート操作カード SANYO

＜暗証番号記入欄＞

○ ○ ○ ○

- ●リモート操作には暗証番号を使います。
- ●リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号を送ることができる電話機から行ないます。（ダイヤル回線でトーン信号を送ることができる電話機の場合は電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）

留守モードに設定するのを忘れたら

1. **自宅に電話をかける**
2. **応答メッセージが聞こえてきたら ✳ ボタンを押す**
   - ●電話モード時の応答メッセージ：
     「ただいま出かけております。ファクシミリに切り替えます」
   - ●ファクスモード時の応答メッセージ：
     「しばらくお待ちください」
3. **「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら暗証番号（4桁）を押す**
   - ➡「留守録音を設定しました」という声が聞こえ、留守モードに設定されます。

リモート操作カード SANYO

＜暗証番号記入欄＞

○ ○ ○ ○

- ●リモート操作には暗証番号を使います。
- ●リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号を送ることができる電話機から行ないます。（ダイヤル回線でトーン信号を送ることができる電話機の場合は電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）

留守モードに設定するのを忘れたら

1. **自宅に電話をかける**
2. **応答メッセージが聞こえてきたら ✳ ボタンを押す**
   - ●電話モード時の応答メッセージ：
     「ただいま出かけております。ファクシミリに切り替えます」
   - ●ファクスモード時の応答メッセージ：
     「しばらくお待ちください」
3. **「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら暗証番号（4桁）を押す**
   - ➡「留守録音を設定しました」という声が聞こえ、留守モードに設定されます。

リモート操作カード SANYO

＜暗証番号記入欄＞

○ ○ ○ ○

- ●リモート操作には暗証番号を使います。
- ●リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号を送ることができる電話機から行ないます。（ダイヤル回線でトーン信号を送ることができる電話機の場合は電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）

リモート操作カード

1. 自宅に電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえ始めたら(*)ボタンを押す
3.「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら、暗証番号（4桁）を押す
4.「リモートをどうぞ」と聞こえたら、10秒以内にリモート番号を押す
5. リモート操作を終わるときは、電話を切る

用件を聞く	(#)	次の用件を聞く	再生中 (9)
遅く聞く	再生中 (4)	最初から用件を聞く	再生中 (8)
早く聞く	再生中 (6)	1つ前の用件を聞く	用件ガイド再生中 (7)
通常の速さに戻す	再生中 (5)	用件ガイドに戻す	再生中 (7)

すべての用件を消す	再生終了後 (0) (0)
1件ずつ用件を消す	再生中 (#) ➡ (0) (0)
留守モードを解除する	(*) (*)

1. 自宅に電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえ始めたら(*)ボタンを押す
3.「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら、暗証番号（4桁）を押す
4.「リモートをどうぞ」と聞こえたら、10秒以内にリモート番号を押す
5. リモート操作を終わるときは、電話を切る

用件を聞く	(#)	次の用件を聞く	再生中 (9)
遅く聞く	再生中 (4)	最初から用件を聞く	再生中 (8)
早く聞く	再生中 (6)	1つ前の用件を聞く	用件ガイド再生中 (7)
通常の速さに戻す	再生中 (5)	用件ガイドに戻す	再生中 (7)

すべての用件を消す	再生終了後 (0) (0)
1件ずつ用件を消す	再生中 (#) ➡ (0) (0)
留守モードを解除する	(*) (*)

1. 自宅に電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえ始めたら(*)ボタンを押す
3.「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら、暗証番号（4桁）を押す
4.「リモートをどうぞ」と聞こえたら、10秒以内にリモート番号を押す
5. リモート操作を終わるときは、電話を切る

用件を聞く	(#)	次の用件を聞く	再生中 (9)
遅く聞く	再生中 (4)	最初から用件を聞く	再生中 (8)
早く聞く	再生中 (6)	1つ前の用件を聞く	用件ガイド再生中 (7)
通常の速さに戻す	再生中 (5)	用件ガイドに戻す	再生中 (7)

すべての用件を消す	再生終了後 (0) (0)
1件ずつ用件を消す	再生中 (#) ➡ (0) (0)
留守モードを解除する	(*) (*)

主な仕様

使用回線		加入電話回線、NCC回線、ファクシミリ通信網（16Hz）
電源	親機	AC100V　50／60Hz共用
	子機	専用ニカド電池 DC2.4V
消費電力		待機時：約5.5W　送信時：約19W　受信時：約36W　コピー時：約50W
使用可能時間（子機）		待ち受けのみ：約150時間　連続通話：約8時間
満充電完了時間		約14時間
形式		送受信兼用卓上型G3機
伝送速度		9600／7200／4800／2400bps
電送時間		約15秒（画質選択：標準）※
主走査線密度		8本／mm
副走査線密度		15.4本／mm（精細）　7.7本／mm（細かい）　3.85本／mm（標準）
走査方式		読み取り：平面走査（CIS）　記録：平面走査（サーマルヘッド）
原稿サイズ		最大幅257mm（B4サイズ幅）×長さ1.5m
最大有効読み取り幅		B4：252mm　A4：208mm
記録方式		感熱記録方式
記録紙サイズ		幅257mm(B4)×長さ30m　幅216mm(A4)×長さ30m（普通紙ライク感熱紙は25m）
留守録機能	録音時間	最大約15分（用件、自作応答メッセージ、通話録音、音声呼び出しの合計時間）
	録音件数	用件：最大99件
	応答メッセージ	自作応答メッセージ：1件　固定応答メッセージ：女性1件
外形寸法	親機	幅338mm×高さ124mm×奥行き253mm
	子機	幅47.5mm×高さ194mm×奥行き38.2mm
	充電器	幅60mm×高さ93.7mm×奥行き230mm
質量	親機	約3.2kg
	子機	約190g
	充電器	約113g
使用温度範囲		5℃～35℃

※ A4サイズ700字程度の原稿を標準的画質（8×3.85本／mm）で高速モード（9600bps）で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信制御時間は含まれていません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線の状態により異なります。

● **仕様および外観は、性能改善等により予告なく変更することがあります。**

総合相談窓口

家電製品についての全般的なご相談は最寄りの下記電話番号にお問い合わせください。

◆北海道地区	☎札幌	（011）290-1522
◆東北地区	☎仙台	（022）714-6137
◆関東地区	☎東京	（03）3815-1111
◆中部・北陸地区	☎名古屋	（052）533-5245
◆近畿・四国地区	☎大阪	（06）6994-9570
◆中国地区	☎広島	（082）544-6036
◆九州・沖縄地区	☎福岡	（092）263-7629

営業時間

月曜日～金曜日（祭日および当社の休日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：00

郵便・FAXでご相談される場合は

◆東京お客さまセンター
FAX（03）5803-3699
〒113-8434　東京都文京区本郷3-10-15

◆大阪お客さまセンター
FAX（06）6994-9510
〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または145ページの修理相談窓口にお問い合わせください。

三洋電機株式会社
鳥取三洋電機株式会社　販売事業部　情報企画課
〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号　電話 大阪（06）6994-6544

3RN6P11000770D